

# 「ICT 利活用による高齢者の社会参画促進に向けた実証」

## 報告書 付録6～11 目次

付録6	パンフレット	2 ページ
付録7	各地域での講習会の実施概要	40 ページ
付録8	成果発表会資料	52 ページ
付録9-1	受講者用アンケートのひな形	121 ページ
付録9-2	受講者用アンケート集計結果	131 ページ
付録10-1	講師者用アンケートのひな形	146 ページ
付録10-2	講師者用アンケート集計結果	150 ページ
付録11-1	ICT サポーター用アンケートのひな形	157 ページ
付録11-2	ICT サポーター用アンケート集計結果	158 ページ

# パンフレット雛形

総務省「ICTシニアコミュニティ形成促進プロジェクト」

**2枚構成**

# シニア・タブレット講座

—はじめませんか、タブレット！—

～ タブレットなら簡単！ ゆび1本！！ ～  
いつでも、どこでも、使いたい時に使える。



高齢者が日常生活の中で、安心・安全にICT(タブレット操作等)を学び、さらにはICTの積極的な活用により、就労、ボランティア活動、地域課題の解決に向けた活動促進等、その機会を創るための講座を開催します。

## 募集概要

申込み締切 **9月10日** (参加費: 無料)

会場	第一会場 光市地域づくり支援センター	第二会場 光市総合福祉センター	第三会場 光市生涯学習センター
日程 (裏面参照)	【第1コース】 9月10日,11日,12日,14日 【第2コース】 9月10日,11日,12日,14日	【第1コース】 9月10日,11日,12日,14日 【第2コース】 9月10日,11日,12日,14日	【第1コース】 9月10日,11日,12日,14日 【第2コース】 9月10日,11日,12日,14日
募集人員	1会場 2コース 各コース15名(申し込み多数の場合抽選)		
対象者	高齢者(65歳以上優先)		
備考	1コースは4回で、1回3時間の講習時間です。全4回参加できる方が条件です。 講座に必要な機器はこちらで用意しています。		

事務局: 一般財団法人  
ニューメディア開発協会  
協力: ○○市

運営団体: NPO法人□□□□□□□□□□□□□□□□  
申し込み: 電話:000-0000-0000 FAX:000-0000-0000  
メール: ict\_seminar@city.jp

※本講座は給務省「ICTシニアコミュニティ形成促進プロジェクト」の一環として行われるものです。

# 会場・コース

会場	第一会場 光市地域づくり支援センター	第二会場 光市総合福祉センター	第三会場 光市生涯学習センター
日程	①【第1コース】 9月10日 10:30～1:30 9月11日 10:30～1:30 9月10日 10:30～1:30 9月11日 10:30～1:30	③【第1コース】 9月10日 10:30～1:30 9月11日 10:30～1:30 9月10日 10:30～1:30 9月11日 10:30～1:30	⑤【第1コース】 9月10日 10:30～1:30 9月11日 10:30～1:30 9月10日 10:30～1:30 9月11日 10:30～1:30
	②【第2コース】 9月10日 10:30～1:30 9月11日 10:30～1:30 9月10日 10:30～1:30 9月11日 10:30～1:30	④【第2コース】 9月10日 10:30～1:30 9月11日 10:30～1:30 9月10日 10:30～1:30 9月11日 10:30～1:30	⑥【第2コース】 9月10日 10:30～1:30 9月11日 10:30～1:30 9月10日 10:30～1:30 9月11日 10:30～1:30

## 講座内容

- ・第1日目 基本操作と便利な使い方事例タブレットの可能性
- ・第2日目 ネット検索、電子メール、テレビ電話などを体験
- ・第3日目 Facebook、動画、写真、電子書籍などを体験
- ・第4日目 自分の使い方を探り、使ってみる

## 申し込み方法

下記のいずれかの方法で『タブレット講座係り』までお申込みください。

◇電話	電話:03-1234-5678      タブレット講座係り
◇メール	<a href="mailto:ict_seminar@city.jp">ict_seminar@city.jp</a> タブレット講座係り
◇FAX	FAX:03-1234-5678      タブレット講座係り

※ 参加受付については、00日よりご連絡いたします。

## 申し込み用紙

あて先: □□□市 ○○課 タブレット講座係り

申込み日: 2014年 月 日

氏名		年齢:	才
住所		性別:	
連絡	電話・携帯:	メール:	
参加希望日	第一希望	第二希望	第三希望

※ FAXの場合、記入後の本用紙をそのままFAX原稿としてお送りください。

尚、提出して頂いた情報は個人情報として保管、管理し、本講習会運営のほか、総務省が実証結果検証にも使用する場合があります。

# 4枚構成

# はじめませんか、タブレット！

## — シニア向けタブレット講座の参加者募集のご案内 —

この度市では、日常生活の中で、高齢者が安心・安全にICT(タブレット操作等)を学び、さらにはICTの積極的な活用により、就労、ボランティア活動、地域課題の解決に向けた活動促進等、その機会を創るための講座を開催します。

### ～ タブレットなら誰でも簡単！ ゆび1本！！ ～

- ・ メール、ニュース検索と毎日、便利に使える。
- ・ 軽くて、コンパクト、使いたい時に直ぐ使える。
- ・ 家族、友達、趣味仲間と繋がりやの輪が広がる。
- ・ アプリ追加で自分に合った使い方を実現できる。

### ～ いつでも、何処でも、誰とでも ～

#### ◇日常生活で

ニュースや天気を調べる。  
TVやラジオ番組を確認する。  
予定を管理する。  
疑問、解からないことを調べる。

#### ◇家族と

テレビ電話で会話する。  
写真、ビデオを共有する。  
メール連絡する。

#### ◇趣味に

音楽、ビデオを楽しむ。  
電子書籍を読む。  
写真、ビデオを撮る。  
絵を描く。ゲーム・・・

#### ◇自己啓発に

習字や漢字アプリを活用する。  
辞書アプリで調べる  
英語始め、外国語を学習する。  
脳トレアプリを活用する。

#### ◇趣味仲間と

「今情報」をTwitter、Facebookで発信する。  
メールで連絡する。  
写真、ビデオを共有する。



事務局：一般財団法人  
ニューメディア開発協会  
協力：〇〇市

運営団体：NPO法人□□□□□□□□□□□□□□□□  
申し込み：電話：000-0000-0000 FAX：000-0000-0000  
メール：ict\_seminar@city.jp

※本講座は総務省「ICTシニアコミュニティ形成促進プロジェクト」の一環として行われるものです。

# 講座内容

## 第1日目 学んで体験

- ◇ タブレットの知識と基本操作
  - ・ ICTを活用すると便利な事例の紹介
  - ・ ICTを活用による身近な社会参加の事例紹介
  - ・ パソコン、タブレットPCの使用体験の発表  
(受講生紹介を兼ねて)
  - ・ タブレットの基礎操作 (電源オン・オフ等)
  - ・ いろいろな設定の方法 (音量調整等)
  - ・ ウィンドウタッチの操作
  - ・ キーボードの操作
  - ・ 音声入力 of 操作

## 第3日目 趣味で活用

- ◇ 趣味での活用
  - ・ facebookの利用方法
  - ・ カメラと写真の利用方法
  - ・ 撮影場所のマッピング方法
  - ・ 電子書籍の利用方法
  - ・ その他趣味に興ずるソフトウェアの紹介  
(音楽、将棋、お絵かき等のソフトウェア)

## 第2日目 便利に使う

- ◇ インターネットの利用
  - ・ インターネットのできることの紹介
  - ・ インターネット接続の準備
  - ・ 電子メールの利用方法
  - ・ テレビ電話の利用方法
  - ・ Webの利用
  - ・ インターネット利用に当たっての留意事項

## 第4日目 成果と応用

- ◇ 成果発表と応用
  - ・ ルート検索の利用方法
  - ・ 実習  
自宅等から指定避難場所までの避難ルートを作成し、危険箇所をチェックする。
  - ・ 実習について成果発表
  - ・ ディスカッション  
便利な利用方法、趣味、就労・起業、社会参画等に関する討議

# 沢山のアプリ

下記のアイコンはiPad airの標準組み込みアプリです。専用サイトからアプリをダウンロードすることで、更に色々なジャンルの多数のアプリが、無料または有料で利用できます。



※iPad airの標準組み込みアプリです。



# 募集概要

**申込み締切 9月10日(水曜) 参加費用: 無 料**

会 場	第一会場 光市地域づくり支援センター (電話 )	第二会場 光市総合福祉センター (電話 )	第三会場 光市生涯学習センター (電話 )
日 程	<p>①【第1コース】 9月10日 10:30~1:30 9月11日 10:30~1:30 9月10日 10:30~1:30 9月11日 10:30~1:30</p> <p>②【第2コース】 9月10日 10:30~1:30 9月11日 10:30~1:30 9月10日 10:30~1:30 9月11日 10:30~1:30</p>	<p>③【第1コース】 9月10日 10:30~1:30 9月11日 10:30~1:30 9月10日 10:30~1:30 9月11日 10:30~1:30</p> <p>④【第2コース】 9月10日 10:30~1:30 9月11日 10:30~1:30 9月10日 10:30~1:30 9月11日 10:30~1:30</p>	<p>⑤【第1コース】 9月10日 10:30~1:30 9月11日 10:30~1:30 9月10日 10:30~1:30 9月11日 10:30~1:30</p> <p>⑥【第2コース】 9月10日 10:30~1:30 9月11日 10:30~1:30 9月10日 10:30~1:30 9月11日 10:30~1:30</p>
募集人員	1会場 2コース 各コース15名(申し込み多数の場合抽選)		
対 象 者	高齢者(65歳以上優先)		
備 考	1コースは4回で、1回3時間の講習時間です。全4回参加できる方が条件です。 講座に必要な機器はこちらで用意しています。		

## 会場案内

# 申し込み方法

下記のいずれかの方法で『タブレット講座係り』までお申し込みください。

◇電話	電話:03-1234-5678	タブレット講座係り
◇メール	<a href="mailto:ict_seminar@city.jp">ict_seminar@city.jp</a>	タブレット講座係り
◇FAX	FAX:03-1234-5678	タブレット講座係り

※ 参加受付については、00日よりご連絡いたします。

## 申し込み用紙

あて先: □□□市 ○○課 タブレット講座係り

申込み日: 2014年 月 日

氏名			年齢:	才
住所			性別:	男 女
連絡	電話・携帯:	メール:		
参加希望日	第一希望	第二希望	第三希望	

※ FAXの場合、記入後の本用紙をそのままFAX原稿としてお送りください。

尚、提出して頂いた情報は個人情報として保管、管理し、本講習会運営のほか、総務省が実証結果検証にも使用する場合があります。

■ 該当する項目に チェックマーク、若しくは○で囲んでください。

### 1. 参加目的

1. タブレットは持っていないが、今後使ってみたい  
 2. タブレットは持っているが、使い方が良くわからないので、学びたい  
 3. 使いたいアプリがあるので学びたい。  
 4. 上記の使いたいアプリの名称はなにか？(複数可)

### 2. 端末の 保有状況

- 携帯電話     スマートフォン     パソコン     タブレット

### 3. ご自宅の ネット環境

インターネット回線を引いている場合	回線種別	光回線、ADSL、無線
近所、家族等でパソコン、スマートフォンについて身近に聞ける人がいる。		はい    いいえ

### 4. 利用状況

①携帯電話    ②スマートフォン    ③パソコン    ④タブレット	①	②	③	④
1. 使っていない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 月に数回	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 2週間に数回	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 1週間に数回	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. ほぼ毎日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

### 5. 利用アプリ

日頃、パソコン、スマホ等でどのようなアプリを利用していますか？(自由に記述)

# はじめませんか、タブレット！

## — シニア向けタブレット講座の参加者募集のご案内 —

日常生活の中で、高齢者が安心・安全に ICT（タブレット操作等）を学び、さらには ICT の積極的な活用により、就労、ボランティア活動、地域課題の解決に向けた活動促進等、その機会を創るための講座を開催します。

### ～ タブレットなら誰でも簡単！ゆび1本！！ ～

- ・メール、ニュース検索と毎日、便利に使える。
- ・軽くて、コンパクト、使いたい時に直ぐ使える。
- ・家族、友達、趣味仲間と繋がりやの輪が広がる。
- ・アプリ追加で自分に合った使い方を実現できる。

### ～ いつでも、何処でも、誰とでも ～

#### ◇日常生活で

ニュースや天気を調べる。  
TVやラジオ番組を確認する。  
予定を管理する。  
疑問、解からないことを調べる。

#### ◇家族と

テレビ電話で会話する。  
写真、ビデオを共有する。  
メール連絡する。

#### ◇趣味に

音楽、ビデオを楽しむ。  
電子書籍を読む。  
写真、ビデオを撮る。  
絵を描く。ゲーム…

#### ◇自己啓発に

習字や漢字アプリを活用する。  
辞書アプリで調べる。  
英語始め、外国語を学習する。  
脳トレアプリを活用する。

#### ◇趣味仲間と

「今情報」を Twitter、Facebook で発信する。  
メールで連絡する。  
写真、ビデオを共有する。



運営団体 : NPO 法人 とがちシニアネット

支援 : 一般財団法人 ニューメディア開発協会

申し込み : 裏面参照

※本講座は総務省が行う「ICT シニアコミュニティ形成促進プロジェクト」事業の委託事業として行われるものです。

## 募集概要

**申込締切：各コースとも、初日の7日前迄の消印有効**  
**参加費用：無 料**

開催場所	南コミセン	NPO 法人 とかちシニアネット	森の里コミセン
日 程	<b>【1コース】</b>	<b>【3コース】</b>	<b>【5コース】</b>
	12月18日(木)	1月20日(火)	2月16日(月)
	12月19日(金)	1月21日(水)	2月18日(水)
	12月20日(土)	1月22日(木)	2月19日(木)
	12月22日(月)	1月23日(金)	2月20日(金)
	<b>【2コース】</b>	<b>【4コース】</b>	<b>【6コース】</b>
	1月12日(月)	2月3日(火)	2月23日(月)
	1月14日(水)	2月4日(水)	2月25日(水)
	1月15日(木)	2月5日(木)	2月26日(木)
	1月16日(金)	2月6日(金)	2月27日(金)
講習時間	13時30分～16時30分 3時間の講習です。		
募集人員	各コース15名(応募人員定員超える場合抽選とします)		
対象者	50歳以上の方(但し、65歳以上優先)		
備 考	<b>1コースは4回で、全4回参加できる方が条件です。</b> 講座に必要な機器はこちらで用意しています。		

### <申し込み方法>

- 1期限 各コースとも、初日の7日前迄の消印有効
- 2申込先 〒080-0012  
帯広市西2条南10丁目10番地 かじのビル4階 NPO法人とかちシニアネット
- 3要 領 往復ハガキに、希望コース、住所、氏名、電話番号、性別、年齢、返送先を書いて提出する。  
注：提出して頂いた情報は個人情報として保管、管理し、本講習会運営のほか、総務省が実証結果検証にも使用する場合があります。
- 4問合せ先 携帯 090-8634-9657 とかちシニアネット 高橋迄

### <会場案内>

南コミセン： 帯広市西10条南34丁目1-30 TEL47-0433

NPOとかちシニアネット： 帯広市西2条南10丁目10番地かじのビル4階 TEL26-0128

森の里コミセン： 帯広市西22条南4丁目1 TEL36-3270

# シニア・タブレット講座

—はじめませんか、タブレット！—

～ タブレットなら簡単！ ゆび1本！！ ～  
いつでも、どこでも、使いたい時に使える。



高齢者が日常生活の中で、安心・安全にICT(タブレット操作等)を学び、さらにはICTの積極的な活用により、就労、ボランティア活動、地域課題の解決に向けた活動促進等、その機会を創るための講座を開催します。

## 募集概要

会場	第一会場 一戸町コミュニティセンター	第二会場 鳥海地区公民館	第三会場 奥中山地区公民館
日程 (裏面参照)	【第1コース】 10月3日,10日,17日,24日 【第2コース】 10月3日,10日,17日,24日	【第1コース】 10月11日,18日(各日2講義) 【第2コース】 11月23日,30日(各日2講義)	【第1コース】 11月5日,12日,19日,26日 【第2コース】 11月5日,12日,19日,26日
募集人員	1会場 2コース 各コース15名(申し込み多数の場合抽選)		
対象者	高齢者(65歳以上を優先。人数に空きがある場合60歳未満の方も受講できます。)		
備考	1コースは4回で、1回3時間の講習時間です。全4回参加できる方が条件です。 受講料は無料です。講座に必要な機器はこちらで用意します。		

事務局：一般財団法人  
ニューメディア開発協会

協力：一戸町

運営団体：特定非営利活動法人 いわてシニアネット  
申し込み：各会場まで

お問い合わせ：一戸町まちづくり課 0195-33-2111

※本講座は総務省「ICTシニアコミュニティ形成促進プロジェクト」の一環として行われるものです。

## 会場・コース

会 場	第一会場 一戸町コミュニティセンター	第二会場 鳥海地区公民館	第三会場 奥中山地区公民館
日 程	①【第1コース】 10月 3日 9:00～12:00 10月10日 9:00～12:00 10月17日 9:00～12:00 10月24日 9:00～12:00	③【第1コース】 10月11日 9:00～12:00 10月11日 13:00～16:00 10月18日 9:00～12:00 10月18日 13:00～16:00	⑤【第1コース】 11月 5日 9:00～12:00 11月12日 9:00～12:00 11月19日 9:00～12:00 11月26日 9:00～12:00
	②【第2コース】 10月 3日 13:00～16:00 10月10日 13:00～16:00 10月17日 13:00～16:00 10月24日 13:00～16:00	④【第2コース】 11月23日 9:00～12:00 11月23日 13:00～16:00 11月30日 9:00～12:00 11月30日 13:00～16:00	⑥【第2コース】 11月 5日 13:00～16:00 11月12日 13:00～16:00 11月19日 13:00～16:00 11月26日 13:00～16:00

## 講座内容

- ・第1日目 基本操作と便利な使い方事例タブレットの可能性
- ・第2日目 ネット検索、電子メール、テレビ電話などを体験
- ・第3日目 Facebook、動画、写真、電子書籍などを体験
- ・第4日目 自分の使い方を探り、使ってみる

## 申し込み方法

各会場『タブレット講座係り』までお申込みください。

◇コミュニティセンター	電話:0195-31-1400 FAX:0195-31-1888	タブレット講座係り
◇鳥海地区公民館	電話:0195-33-1204 FAX:0195-33-1633	タブレット講座係り
◇奥中山地区公民館	電話:0195-35-2112 FAX:0195-35-2959	タブレット講座係り

※ 参加受付については、各コース初回講座の1週間前までにお申し込みください。

## 申し込み用紙

あて先:タブレット講座係り

申込み日: 2014年 月 日

氏名		年 齢:	才
住所		性 別:	
連絡	電話・携帯:	メー ル:	
参加希望日	第一希望	第二希望	第三希望

※ FAXの場合、記入後の本用紙をそのままFAX原稿としてお送りください。

尚、提出して頂いた個人情報適切に保管、管理し、本募集目的以外には利用しません。

栃木市高齢福祉課

## シニア向け ICT(タブレット)活用講座のご案内

この度市では、日常生活の中で、高齢者が安心・安全に ICT (タブレット操作等) を学び、さらには ICT の積極的な活用により、就労、ボランティア活動、地域課題の解決に向けた活動促進等、その機会を創るための講座を開催します。お気軽にご参加ください。

講座のスケジュール等は下記の通りとなります。

なお、講座は第1・第2コースのどちらかで4回受講していただきますので、ご都合のつくコースにご参加ください。

### 記

	日 程	時 間	
第1コース	9月26日(金)	1回目	午前9時30分～午前12時30分
		2回目	午後1時30分～午後4時30分
	10月3日(金)	3回目	午前9時30分～午前12時30分
		4回目	午後1時30分～午後4時30分
第2コース	10月10日(金)	1回目	午前9時30分～午前12時30分
		2回目	午後1時30分～午後4時30分
	10月16日(火)	3回目	午前9時30分～午前12時30分
		4回目	午後1時30分～午後4時30分
会 場	<b>栃木保健福祉センター</b> (栃木市今泉町2-1-40 ☎0282-25-3511)		
定 員	各回ともに15名		
受講料	無料		
機 器	講座に必要な機器はこちらで用意します		
内 容	1限目：タブレットの知識と基本動作 2限目：インターネットの利用、メール、テレビ電話、WEBの活用 3限目：ネットサービスの利用、動画と写真、電子書籍の利用 4限目：ルート検索、避難場所検索等、その他応用		

**第1コースは9月24日(水)、第2コースは10月6日(月)までにご連絡ください。**

#### ●申し込み・問い合わせ先 (実施団体)

栃木市片柳町 2-2-2 特定非営利活動法人 栃木県シニアセンター

電話：0282-20-3322 FAX：0282-20-3355 mail：[tochi-senior@cc9.ne.jp](mailto:tochi-senior@cc9.ne.jp)

※申し込みの連絡は、平日 13時から 16時迄にお願いします。

◎10月～11月の期間中、別の会場・日程で開催を予定しておりますので、参加を希望される方はお問い合わせください。

**ICTシニアプロジェクト事業  
形成促進プロジェクト  
シニア向けICTタブレット  
活用講座**

日常生活の中で、高齢者が安心・安全にICT(タブレット操作等)を学び、さらにはICTの積極的な活用により、就業、ボランティア活動、地域課題の解決に向けた活動促進等、その機会を創るための講座を開催します。

**1限目** タブレットの知識と基本動作

**2限目** インターネットの利用、メール、テレビ電話、WEBの活用

**3限目** ネットサービスの利用、動画と写真、電子書籍の利用

**4限目** ルート検索、避難場所検索等、その他応用

◆日時  
○第5コース  
11月12日水・11月13日木  
9時30分～16時30分  
○第6コース  
11月21日金・11月22日土  
9時30分～16時30分

※各コース共、内容は同じです。

◆場所 市役所本庁舎  
501会議室(万町)

◆対象 原則65歳以上の方  
◆定員 各コース 15人  
◆参加費 無料

◆申込・問合先 11月7日  
までに特定非営利活動法人  
栃本県シニアセンター(20)

3322へ。(受付時間  
日13時～16時)

◆本 高輪福祉課  
(2)242





【市報 にいがた】 2014年11月2日

今日の新聞から

- 11月2日 各地の出来事
- 新潟県民生活の現状
- 新潟県民生活の現状
- 新潟県民生活の現状

2014年 11月2日 第2488号  
発行日 毎週日曜日 (区別版より各々版)  
編集・発行 新潟市役所 電話025-226-2222  
〒951-8572 新潟市中央区堀之内南3-1-21

新潟市ホームページ <http://www.city-niigata.jp>  
モバイル情報 (スマートフォン) <http://www.city-niigata.jp/mobile/>

市の人口10月末日現在既婚者総人口、うち区内は前週との比較) 人口 504,570人(+91) ※暫定値 327,984(+248) 男 187,880人(+94) 女 417,210人(+19)

シニア向けタブレット講座

回11月29日～12月20日(毎週土曜全4回)①午前9時半～午後0時20分②午後1時10分～4時  
 場NPOにいがた(中央区堀之内南3)  
 回全回参加できる65歳以上各時間15人(応募多数の場合抽選)  
 回11月14日金曜(必着)までに、はがきに「タブレット講座」、希望時間、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入し、〒950-0982、中央区堀之内南3-1-21、NPOにいがたへ  
 回高齢者支援課 ☎025-226-1290

【市報 にいがた】 2014年12月7日

今日の新聞から

- 長久市議会、議員と市民の対話
- 新潟県民生活の現状
- 新潟県民生活の現状
- 新潟県民生活の現状

2014年 12月7日 第2493号  
発行日 毎週日曜日 (区別版より各々版)  
編集・発行 新潟市役所 電話025-226-2222  
〒951-8572 新潟市中央区堀之内南3-1-21

新潟市ホームページ <http://www.city-niigata.jp>  
モバイル情報 (スマートフォン) <http://www.city-niigata.jp/mobile/>

市の人口10月末日現在既婚者総人口、うち区内は前週との比較) 人口 504,570人(+91) ※暫定値 327,984(+248) 男 187,880人(+94) 女 417,210人(+19)

趣味・講座

シニア向け タブレット講座

回1月6日～31日(火曜または土曜毎週全4回)午前9時20分～午後0時10分  
 場江南区文化会館(江南区茅野山3)  
 回全回参加できる65歳以上各曜日15人  
 回12月16日火曜(必着)までに、はがきに「タブレット講座」、希望曜日、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入し、〒950-0982、中央区堀之内南3-1-21、NPOにいがたへ ※応募多数の場合抽選  
 回高齢者支援課 ☎025-226-1290



市報



ふたつら  
ふたつら  
新報社

〒950-8585 新潟市中央区南3-1-21  
上・日曜、祝日も 新潟市役所コールセンター  
025-243-4894  
年中無休 8:00~21:00  
FAX 025-244-8094 E-MAIL: info@cityiigata.jp

2015年  
1月11日 第2498号  
発行日 毎週日曜日  
電話・WEB 新潟県219番 新潟県 025-226-2290  
〒951-8523 新潟市中央区北長瀬3-1-1

新潟市ホームページ

<http://www.cityiigata.jp/>

新潟市 検索

モバイル情報 新潟県47番

<http://www.cityiigata.jp/mobile/>

新潟市コールセンター  
025-243-4141

今日の紙面から

- 県庁で「仕事」が楽になるための検討
  - 県民1万人を募集
  - 千代田市議会 10月議会を閉幕
  - 2015年新潟市選で決戦
- 支那の7カ国で今日を楽しく、明日を豊かに

市の人口 11月30日現在 新潟県人口、うち市内は前月との比較 人口 306,939人(+61) 男性 157,716(+154) 女性 149,223(+67)

### シニア向けタブレット講座

- 2月7日～28日(毎週土曜全4回) ①午前9時半～午後0時20分 ②午後1時10分～4時
- NOCプラザ(東区卸新町2)
- 全回参加できる65歳以上各時間15人(応募多数の場合抽選)
- 1月20日火曜(必着)までに、はがきに「タブレット講座」、希望時間、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入し、〒950-0982、中央区堀之内南3-1-21、NPOにいがたへ
- 高齢者支援課(☎025-226-1290)

# シニア向けICT(タブレット)活用講座

## —はじめませんか、タブレット！—

～ タブレットなら簡単！ ゆび1本！！ ～  
いつでも、どこでも、使いたい時に使える。



高齢者が日常生活の中で、安心・安全にICT(タブレット操作等)を学び、さらにはICTの積極的な活用により、就労、ボランティア活動、地域課題の解決に向けた活動促進等、その機会を創るための講座を開催します。

### 募集概要

各コース 申込開始 講習開始日の1ヶ月前から  
申込締切 講習開始日の10日前迄

参加費 無料

会場	コース	講習日	時間	締切日
第一会場 三国図書館	第1コース	12月10日(水)、12日(金)、17日(水)、19日(金)	午前9時30分～午前12時30分	11月29日 (土)
	第2コース	12月10日(水)、12日(金)、17日(水)、19日(金)	午後2時00分～午後5時00分	
第二会場 高松公民館	第3コース	1月13日(火)、15日(木)、20日(火)、22日(木)	午前9時30分～午前12時30分	1月3日 (土)
	第4コース	1月13日(火)、15日(木)、20日(火)、22日(木)	午後2時00分～午後5時00分	
第三会場 坂井図書館	第5コース	2月4日(水)、6日(金)、11日(水)、13日(金)	午後2時00分～午後5時00分	1月24日 (土)
第四会場 ハートピア 春江	第6コース	2月18日(水)、20日(金)、25日(水)、27日(金)	午後2時00分～午後5時00分	2月7日 (土)

募集人員	各コース15名
対象者	高齢者(坂井市在住の方) 申し込み者多数の場合は、各会場毎に応募された高齢者(65才以上)の方を優先します。
備考	1コースは4回で、1回3時間の講習時間です。全4回参加できる方が条件です。 講座に必要な機器はこちらで用意します。尚、抽選結果は「ハガキ」で通知します。

- ・協力団体：坂井市
- ・事務局：一般財団法人 ニューメディア開発協会
- ・運営団体：NPO法人 いきいきITクラブ

[申込先] 電話 0776-66-0876 携帯電話 090-4688-7145 FAX 0776-67-8385

※本講座は総務省「ICTシニアコミュニティ形成促進プロジェクト」の一環として行われるものです。

## 会場・コース

※表紙と同じ内容の表です。申し込み用紙記入の際、ご使用下さい。

会場	コース	講習日	時間	締切日
第一会場 三国図書館	第1コース	12月10日(水)、12日(金)、17日(水)、19日(金)	午前9時30分～午前12時30分	11月29日 (土)
	第2コース	12月10日(水)、12日(金)、17日(水)、19日(金)	午後2時00分～午後5時00分	
第二会場 高棕公民館	第3コース	1月13日(火)、15日(木)、20日(火)、22日(木)	午前9時30分～午前12時30分	1月3日 (土)
	第4コース	1月13日(火)、15日(木)、20日(火)、22日(木)	午後2時00分～午後5時00分	
第三会場 坂井図書館	第5コース	2月4日(水)、6日(金)、11日(水)、13日(金)	午後2時00分～午後5時00分	1月24日 (土)
第四会場 ハートピア 春江	第6コース	2月18日(水)、20日(金)、25日(水)、27日(金)	午後2時00分～午後5時00分	2月7日 (土)

募集人員	各コース15名
対象者	高齢者(坂井市在住の方) 申し込み者多数の場合は、各会場毎に応募された高齢者(65才以上)の方を優先します。
備考	1コースは4回で、1回3時間の講習時間です。全4回参加できる方が条件です。 講座に必要な機器はこちらで用意します。尚、抽選結果は「ハガキ」で通知します。

## 講座内容

- ・第1日目 タブレットの基本操作と便利な使い方
- ・第2日目 インターネットの利用(ネット検索、電子メール、テレビ電話などを体験)
- ・第3日目 趣味での利用(Facebook、動画、写真、電子書籍等を体験)
- ・第4日目 自分の使い方を探り、使ってみる

## お問合せ・申し込み先

団体名	NPO法人 いきいきITクラブ		
郵便番号・住所	〒910-0246 坂井郡丸岡町西瓜屋9-6		
申込方法	電話	0776-66-0876 (電話での受付時間 午前8時～午後6時迄)	
	携帯電話	090-4688-7145	
	F A X	0776-67-8385	

※各コース 「申込開始」講習開始日の1ヶ月前から、「申込締切」講習開始日の10日前迄

## 申し込み用紙



住所	〒				
氏名	年 齢			才	
	性 別			男	女
連絡先	電話	携 帯	メール		
希望会場	第一会場	第二会場	第三会場	第四会場	
希望コース	第1コース	第2コース	第3コース	第4コース	第5コース 第6コース
備考					

※ F A Xの場合、記入後の本用紙をそのままF A Xとしてお送り下さい。

尚、提出して頂いた情報は個人情報として保管、管理し、本講習会運営のほか、総務省が実証結果検証にも使用する場合があります。

# Hot Line ホットライン

市民の皆さんの生活に直結する制度やイベントを紹介するコーナーです。



## シニア向けタブレット活用講座 パソコンよりも簡単なタブレットをはじめよう

●問い合わせ 企画情報課 ☎50-3013

### 指

一本で簡単に使えるタブレットの操作を覚えてみませんか。インターネットや電子メール、動画、写真などボランティアや地域活動でも役立つスキルです。

参加費は無料、講座に必要な機器は全て用意します。

本講座は、総務省「ICTシニアコミュニティ形成促進プロジェクト」の一環として行われます。

対象  
市内在住の高齢者

定員

各コース15人

※申込者多数の場合は、65歳以上の人を優先

参加要件

4回の講座全てに参加できること

申込方法

住所、氏名、年齢、性別、電話番号、希望コースを記入し、FAXで左記へ

申込先

NPO法人 いきいきITクラブ

〒671-8385

☎6610876

☎6718385

〒671-8385

〒671-8385

〒671-8385

〒671-8385

〒671-8385

コース	講習日	時間	会場	申込開始日	締切日
第1コース	12月10日(水)、12日(金)、	9:30～12:30	三国図書館	11月10日(月)	11月29日(土)
第2コース	17日(水)、19日(金)	14:00～17:00			
第3コース	27年1月13日(火)、15日(木)、	9:30～12:30	高椋公民館	12月13日(土)	27年1月3日(土)
第4コース	20日(火)、22日(木)	14:00～17:00			
第5コース	27年2月4日(水)、6日(金)、 11日(水・祝)、13日(金)	14:00～17:00	坂井図書館	27年1月4日(日)	27年1月24日(土)
第6コース	27年2月18日(水)、20日(金)、 25日(水)、27日(金)	14:00～17:00	ハートピア春江	27年1月18日(日)	27年2月7日(土)

# 無料講座 受講者募集!!

iPadを  
使います!

# シニア タブレット講座

## はじめませんかタブレット!



～タブレットなら簡単! ゆび1本～  
いつでも、どこでも、使いたい時に使える



この度市では、日常生活の中で、高齢者が安心・安全にICT(タブレット操作等)を学び、さらにはICTの積極的な活用により、就労、ボランティア活動、地域課題の解決に向けた活動促進等、その機会を創るための講座を開催します。

## 募集概要

会場	第1会場 大垣市情報工房	第2会場 日新地区センター	第3会場 綾里地区センター	第4会場 総合福祉会館
日程	①【午前コース】 9月30日～10月9日 ②【午後コース】 10月18日～11月8日	③【午前コース】 10月16日～11月6日 ④【午後コース】 10月16日～11月6日	⑤【午前コース】 10月10日～10月31日	⑥【午前コース】 11月7日～11月28日
	【午前コース】 9:00～12:00 【午後コース】 13:30～16:30 ※詳しい日程は裏面を参照してください。			
申し込み締切日	各講座 開始日の10日前 ※休館日のため、③④は締切日11日前(10月5日)			
募集人員	各コース15名(申し込み多数の場合抽選)			
対象者	高齢者(65歳以上優先)			
備考	1コースは4回で、1回3時間の講習時間です。全4回(合計12時間)参加できることが条件となります。講座に必要な機器はこちらでご用意いたします。			

主催：大垣市

申し込み：大垣市情報工房 1階 管理事務室

協力：NPO法人パソコンまるとアシスト

(電話)0584-75-7000 (FAX)0584-75-7100

※本講座は総務省が行う「ICT利活用による高齢者の社会参画促進に向けた実証」事業の委託事業として行われるものです。

## 会場・コース

会場	第1会場 大垣市情報工房	第2会場 日新地区センター	第3会場 綾里地区センター	第4会場 総合福祉会館
日程	<b>①【午前コース】</b> 9:00～12:00 9月30日(火) 10月3日(金) 10月7日(火) 10月9日(木)	<b>③【午前コース】</b> 9:00～12:00 10月16日(木) 10月23日(木) 10月30日(木) 11月6日(木)	<b>⑤【午前コース】</b> 9:00～12:00 10月10日(金) 10月17日(金) 10月24日(金) 10月31日(金)	<b>⑥【午前コース】</b> 9:00～12:00 11月7日(金) 11月14日(金) 11月21日(金) 11月28日(金)
	<b>②【午後コース】</b> 13:30～16:30 10月18日(土) 10月25日(土) 11月1日(土) 11月8日(土)	<b>④【午後コース】</b> 13:30～16:30 10月16日(木) 10月23日(木) 10月30日(木) 11月6日(木)		

## 講座内容

- 第1日目 基本操作と便利な使い方事例、タブレットの可能性
- 第2日目 ネット検索、電子メール、テレビ電話などを体験
- 第3日目 Facebook、動画、写真、電子書籍などを体験
- 第4日目 自分の使い方を探り、使ってみる

## 申し込み方法

下記のいずれかの方法で 大垣市情報工房『パソコン研修係』までお申し込みください。

窓口 大垣市情報工房 1階 管理事務室

電話 0584-75-7000

FAX 0584-75-7100

※参加受付については、各講座の1週間前よりご連絡いたします。

## 申し込み用紙

あて先: 大垣市情報工房 パソコン研修係

申し込み日: 2014年 月 日

氏名		年齢	歳
住所		性別	
連絡先	電話・携帯:	メール	
参加希望コース	コース番号①～⑥を記入してください。	第1希望	第2希望 第3希望

※ FAXの場合、記入後の本用紙をそのままFAX原稿としてお送りください。

尚、ご提出して頂いた個人情報は責任を持って管理し、本募集目的以外には利用することはありません。

# シニア・タブレット講座

—はじめませんか、タブレット！—

～ タブレットなら簡単！ ゆび1本！！ ～  
いつでも、どこでも、使いたい時に使える。



iPad使用

高齢者が日常生活の中で、安心・安全にICT(タブレット操作等)を学び、さらにはICTの積極的な活用により、就労、ボランティア活動、地域課題の解決に向けた活動促進等、その機会を創るための講座を開催します。

## 募集概要

会場	第1会場 万呂コミュニティセンター 田辺市中万呂46-3 電話 0739-25-1554	第2会場 芳養公民館 田辺市芳養松原1-15-8 電話 0739-22-1429	第3会場 ひがしコミュニティセンター 田辺市南新万28-1 電話 0739-22-2088
日程	【第1コース】13:30～16:30 12月 1日,8日,15日,22日 【第2コース】13:30～16:30 12月 5日,12日,19日,26日	【第1コース】13:30～16:30 1月 5日,14日,19日,26日 【第2コース】13:30～16:30 1月 8日,15日,22日,29日	【第1コース】13:30～16:30 2月 4日,10日,18日,25日 【第2コース】13:30～16:30 2月 6日,13日,20日,27日
募集人員	1会場 2コース 各コース15名(申し込み多数の場合抽選)		
対象者	高齢者(65歳以上優先)		
備考	1コースは4回で、1回3時間の講習時間です。全4回参加できる方が募集条件です。講座に必要な機器(iPad)はこちらで用意しています。		

運営団体：NPO法人 つれもてネット南紀熊野

事務局：一般財団法人 ニューメディア開発協会

協力：田辺市

※ 本講座は総務省「ICTシニアコミュニティ形成促進プロジェクト」の一環として行われるものです。



## 講座内容

第1日目 基本操作と便利な使い方事例、タブレットの可能性

第2日目 ネット検索、電子メール、テレビ電話などを体験

第3日目 動画、写真、電子書籍などを体験

第4日目 自分の使い方を探り、使ってみる

## 問い合わせ

(運営団体) NPO法人 つれもてネット南紀熊野 (田辺市新庄町1442番地)

担当：沖 (090-5903-5907)

千品 (090-8378-7010)

## 申し込み方法

**申し込み締切** : 講座開始初日の1週間前まで

**参加費** : 無料

FAXの場合は、田辺市情報政策課(0739-26-9960)までお申込みください。

お申し込み多数で参加いただけない場合は、電話にて運営団体より連絡いたします。

## 申し込み用紙

宛先(FAX) : 田辺市情報政策課 (0739-26-9960)

申込み日: 2014年 月 日

氏名		年齢:	才
住所		性別:	
連絡先	電話(携帯):	メール:	
参加希望会場	・万呂 ・芳養 ・ひがし	←	希望される会場を○で囲ってください
参加希望コース	・第1コース ・第2コース	←	希望されるコースを○で囲ってください

※ 記入後の本用紙をそのままFAX原稿としてお送りください。

尚、提出して頂いた情報は個人情報として保管、管理し、本講習会運営のほか、総務省が実証結果検証にも使用する場合があります。

# つながり ~中芳養公民館報~

平成26年12月

☆発行：中芳養公民館  
☆館長：上舎 勲 主事：玉段 一八  
☆電話：37-0001 FAX：37-0943  
(上芳養農村環境改善センター内)



## "はじめませんか、タブレット！" (シニア・タブレット講座)

本講座は、総務省「ICTシニアコミュニティ形成促進プロジェクト」の一環として行われるものです。

- ・参加費：無料
- ・1コースは4回で、1回5時間の講習時間(13:30~16:30)です。全4回に参加していただきます。
- ・講座に必要な機器(iPad/1人1台)はこちらで用意しています。

・日程・場所

### 芳養公民館

・1月開催 第1コース：5日(月)、14日(水)、19日(月)、26日(月)  
第2コース：8日(木)、15日(木)、22日(木)、29日(木)

### ひがしコミュニティセンター

・2月開催 第1コース：4日(水)、10日(火)、18日(水)、25日(水)  
第2コース：6日(金)、13日(金)、20日(金)、27日(金)

お申込み・問い合わせ：

(運営団体) NPO 法人つれもてネット南紀熊野 (田辺市新住町1-4-2番地)

担当：沖 (☎ 090-5903-5907)

# 上芳養公民館報

平成26年12月

☆ 発行：上芳養公民館

☆ 館長：井本和男 ☆ 主事：玉段一八

☆ 電話：37-0001 FAX：37-0943



## “はじめませんか、タブレット！ (シニア・タブレット講座)”

本講座は、総務省「ICTシニアコミュニティ形成促進プロジェクト」の一環として行われるものです。

・参加費：無料

・1コースは4回で、1回3時間の講習時間（13：30～16：30）です。全4回に参加していただきます。

・講座に必要な機器（iPad/1人1台）はこちらで用意しています。

・日程・場所

### 芳養公民館

：1月開催 第1コース：5日（月）、14日（水）、19日（月）、26日（月）

第2コース：8日（木）、15日（木）、22日（木）、29日（木）

### ひがしコミュニティセンター

：2月開催 第1コース：4日（水）、10日（火）、18日（水）、25日（水）

第2コース：6日（金）、13日（金）、20日（金）、27日（金）

お申込み・問い合わせ：

（運営団体）NPO法人つれもてネット南紀熊野（田辺市新庄町1-4-2番地）

担当：神（☎ 090-5903-5907）

平成26年

12月

月号/DK

# 新庄公民館 だより

発行：田辺市新庄公民館  
館長：川口孝三 主事：橋本祥司  
〒646-0011 田辺市新庄町2031-3  
TEL:0739-22-1606 FAX:0739-23-1648  
公民館区内統計情報（平成26年10月末）  
人口：6,089 世帯数：2,739

## “はじめませんか、タブレット！”

（シニア・タブレット講座）

本講座は、総務省「ICTシニアコミュニティ形成促進プロジェクト」の一環として行われるものです。

・参加費：無料  
・1コースは4回 1回3時間の講習時間（13：30～16：30）です。全4回に参加していただきます。

・講座に必要な機器（iPad/1人1台）はこちらで用意しています。

・講座日程

※芳養公民館（1月開催）

第1コース

5日（月）、14日（水）、19日（月）、26日（月）

第2コース

8日（水）、15日（木）、22日（木）、29日（木）

※ひがしコミュニティセンター（2月開催）

第1コース

4日（水）、10日（火）、18日（水）、25日（水）

第2コース

6日（金）、13日（金）、20日（金）、27日（金）

お申込み・問い合わせ

（運営団体）NPO法人つれもてネット南紀熊野

（田辺市新庄町1442番地）

担当：沖（☎090-5903-5907）

## 東部公民館報 平成27年1月号

発行：田辺市東部公民館  
館長 新藤 登市 主事 大倉 聖秀  
東部公民館事務局  
〒646-0025 田辺市神子浜1-4-66  
（東陽中学校内）TEL/FAX：0739-25-0360  
ホームページ：<http://toubu.higoyomi.com>

## はじめませんか、タブレット！

（シニア・タブレット講座）

本講座は、総務省「ICTシニアコミュニティ形成促進プロジェクト」の一環として行われるものです。

・参加費は無料  
・1コースは4回で、1回3時間の講習時間（13：30～16：30）です。全4回に参加していただきます。

・講座に必要な機器（iPad/1人1台）はこちらで用意しています。

<講座日程>

2月開催 会場：ひがしコミュニティセンター

第1コース：4日（水）10日（火）18日（水）25日（水）

第2コース：6日（金）13日（金）20日（金）27日（金）

<申込み・問合せ>

（運営団体）NPO法人つれもてネット南紀熊野

住所：田辺市新庄町1442番地

担当：沖（☎090-5903-5907）

# つながる、広がる。シニアのための タブレット講座

タブレットとは、指先で簡単に操作できる情報機器です。  
はじめての方でもすぐにマスターし、楽しく活用することができます。

## つながる

離れて暮らす家族と  
遠方の友人と  
近所の仲間と

## 広がる

趣味の世界が  
「知る喜び」「学ぶ楽しさ」が  
地域との関わりが

参加費  
無料

4回  
連続講座

<b>A</b> 10月水曜コース	10月 ① 8日 ② 15日 ③ 22日 ④ 29日 全回とも 9:00～12:00	光市地域づくり 支援センター 光市島田4丁目14-3 TEL 0833-72-8880
<b>B</b> 10月木曜コース	10月 ① 9日 ② 16日 ③ 23日 ④ 30日 全回とも 9:00～12:00	
<b>C</b> 11月水曜コース	11月 ① 5日 ② 12日 ③ 19日 ④ 26日 全回とも 9:00～12:00	光市生涯学習 センター 光市光井4丁目28-1 TEL 0833-72-3447
<b>D</b> 11月木曜コース	11月 ① 6日 ② 13日 ③ 20日 ④ 27日 全回とも 9:00～12:00	
<b>E</b> 12月水曜コース	12月 ① 3日 ② 10日 ③ 17日 ④ 24日 全回とも 9:00～12:00	あいぱーく光 光市光井2丁目2-1 TEL 0833-74-3000
<b>F</b> 12月木曜コース	12月 ① 4日 ② 11日 ③ 18日 ④ 25日 12月4日、11日、25日 9:00～12:00 12月18日のみ 13:00～16:00	

定員：各回 15名

講座で使用するタブレット (iPad) は、こちらで準備いたします

対象：タブレットに関心のあるシニア世代の方ならどなたでも  
ただし、①～④全4回参加できる方に限ります (A～Fのうち1コース)  
※定員オーバーの場合、65歳以上・光市在住または在勤の方を優先させていただきます

お申込み・お問合せ先 ※申込方法は裏面をご覧ください

**NPO 法人シニアネット光**

〒743-0013 山口県光市中央1-8-16

TEL 080-5759-2899

E-mail sn\_hikari@ybb.ne.jp (担当：福森)

**光市地域づくり支援センター**

〒743-0063 光市島田4-14-3

TEL 0833-72-8880 FAX 0833-72-8133

E-mail chiikizukuri@city.hikari.lg.jp (担当：吉永)

### NPO 法人シニアネット光

まちの助っ人隊として、市民のICT (情報通信技術) 利活用を応援しています。県内各地で、タブレット体験セミナーを開催しています。気楽に、安心して学んでいただける場を提供します。

# タブレット講座 参加申込書

切り取らずに、このまま FAX 0833-72-8133  
FAX してください。

参加希望 コース	第1希望：	第2希望：	第3希望：
参加コースが確定しましたら、事務局よりご連絡さしあげます。			

氏名		年齢	性別	男性 ・ 女性
住所	〒	電話		
		FAX		
メールアドレス				

いただいた個人情報は、当事業の運営以外には使用いたしません。

## ■お申し込み方法

次のいずれかの方法でお申し込みください。

- ①参加申込書にご記入の上、FAXにてお送りください。
- ②参加申込書の項目をメールにてお送りください。件名は「タブレット講座 参加申込」としてください。
- ③お電話にてお申し込みください。

### お申込み先

**NPO法人シニアネット光**  
TEL 080-5759-2899  
E-mail sn\_hikari@ybb.ne.jp  
(担当：福森)

**光市地域づくり支援センター**  
TEL 0833-72-8880 FAX 0833-72-8133  
E-mail chiikizukuri@city.hikari.lg.jp  
(担当：吉永)

申込締切 **9月30日(火)**

締切後でも、申込状況によっては受講いただけますので、参加希望の方は、上記事務局までご相談ください。

## ■日程・会場

A～Bの6コースから、ご都合の良いコースをお選びください

<b>A</b> 10月水曜コース	① 8日(水) 9:00～12:00 ② 15日(水) 9:00～12:00 ③ 22日(水) 9:00～12:00 ④ 29日(水) 9:00～12:00	光市地域づくり支援センター 光市島田4丁目14-3 TEL 0833-72-8880
<b>B</b> 10月木曜コース	① 9日(木) 9:00～12:00 ② 16日(木) 9:00～12:00 ③ 23日(木) 9:00～12:00 ④ 30日(木) 9:00～12:00	光市地域づくり支援センター 光市島田4丁目14-3 TEL 0833-72-8880
<b>C</b> 11月水曜コース	① 5日(水) 9:00～12:00 ② 12日(水) 9:00～12:00 ③ 19日(水) 9:00～12:00 ④ 26日(水) 9:00～12:00	光市生涯学習センター 光市光井4丁目28-1 TEL 0833-72-3447
<b>D</b> 11月木曜コース	① 6日(木) 9:00～12:00 ② 13日(木) 9:00～12:00 ③ 20日(木) 9:00～12:00 ④ 27日(木) 9:00～12:00	光市生涯学習センター 光市光井4丁目28-1 TEL 0833-72-3447
<b>E</b> 12月水曜コース	① 3日(水) 9:00～12:00 ② 10日(水) 9:00～12:00 ③ 17日(水) 9:00～12:00 ④ 24日(水) 9:00～12:00	あいぱーく光 光市光井2丁目2-1 TEL 0833-74-3000
<b>F</b> 12月木曜コース ★のみ午後開催	① 4日(木) 9:00～12:00 ② 11日(木) 9:00～12:00 ★③ 18日(木) 13:00～16:00 ④ 25日(木) 9:00～12:00	あいぱーく光 光市光井2丁目2-1 TEL 0833-74-3000

## ■講座内容

※講座内容は、6コースとも同じです

- ① **タブレットの基本操作を学ぶ**  
タブレットはシニアに優しい、安心して使える便利な道具です。大きな画面は見やすく、操作も簡単です。タブレットに触りながら、基本的な操作を学んでいただけます。
- ② **「広がる」便利な活用方法**  
タブレットは簡単にインターネットに接続できます。インターネットでいろんなことを調べたり、音楽やゲームを楽しめ、ショッピングができ、あなたの世界が広がります。
- ③ **「つながる」ネットワーク体験**  
遠く離れたお孫さんとテレビ会話が簡単にできます。お友だちや趣味の仲間とメールで交信できます。花の写真や旅行の写真を紹介することで、多くの人とつながれます。
- ④ **今後の活用について考える**  
タブレットの「広がる」「つながる」体験をふりかえりながら、人生経験豊かな参加者のみなさんと一緒に、今後のタブレットの楽しい使い方について話し合いたいと思います。

【山口県 光市 広報 10月号】



つながる、広がる。シニアのためのタブレット講座

タブレットの基本操作や便利な活用方法、楽しい使い方について学んでみませんか。



●開催日

- ① 11月水曜（5、12、19、26日）
  - ② 11月木曜（6、13、20、27日）
  - ③ 12月水曜（3、10、17、24日）
  - ④ 12月木曜（4、11、18、25日）
- ※各4回の連続講座です。

●時間 9時～12時

●場所 ①・②生涯学習センター

③・④あいばしく光

●対象 おおむね65歳以上の  
人

●講師 NPO法人シニアネット光会員

●募集人数 各回先着15人

●受講料 無料

●申込地域づくり支援センター

☎0833・72・8880

受講生募集!!

シニアのための 

# タブレット講座

タブレットは、いつでも、どこでも指先1つで簡単操作。  
離れて暮らす家族や仲間とつながり、趣味の世界も広がります。  
初めての方でもすぐにマスターし、楽しく活用することができます。  
一緒にタブレットの世界を体験してみませんか？

参加費  
**無料**

1コース  
4回講座

申込締切：11月20日(必着)

A	12月 午前コース 9:00~12:00	①11日(木)	松山市総合福祉センター 『悠優パソコン教室』 松山市若草町8番地2 ☎089-921-2111
		②15日(月)	
B	12月 午後コース 13:00~16:00	③18日(木)	
		④22日(月)	
C	1月 午前コース 9:00~12:00	①16日(金)	松山市鷹子 老人福祉センター (3階研修室) 松山市鷹子町740番地 ☎089-955-6183
		②20日(火)	
D	1月 午後コース 13:00~16:00	③26日(月)	
		④28日(水)	
E	2月 午前コース 9:00~12:00	①5日(木)	北条社会福祉センター (大会議室) 松山市河野別府937番地1 ☎089-993-1400
		②9日(月)	
F	2月 午後コース 13:00~16:00	③12日(木)	
		④16日(月)	

## ◆講座内容

## ①タブレットの基礎

大きな画面は見やすく操作も簡単。タブレットを触りながら基本操作を学びます

## ②「広がる」活用方法

インターネットにも簡単接続。調べたり、音楽や動画を見たり世界が広がります。

## ③「つながる」ネット7-7

遠く離れたお孫さんとテレビ電話をしたり、仲間とメール発信ができます。

## ④今後の活用

タブレット体験を振り返り皆さんと一緒に楽しい使い方について考えます。

★定員：各回**15名**

※講座で使用するタブレット (iPad) は、こちらで準備いたします。

★対象：タブレットに関心のあるシニア世代の方ならどなたでも

ただし、①~④全4回参加できる方にかぎりです。(A~Fのうち1コースを選択)

※定員オーバーの場合、65歳以上、松山市在住または在勤の方を優先させていただきます。

★お申込み先・お問い合わせ先

※申込方法は裏面をご覧ください。

申込締切は、11月20日(必着)となります。

**NPO 法人トータルサポート21** 〒791-8067 松山市古三津3丁目23-14 Tel. 089-952-5386

受講内容等詳細問い合わせは090-5279-5567まで

★運営団体：NPO 法人トータルサポート21

★事務局：一般財団法人ニューメディア開発協会

★協力団体：松山市



# タブレット講座 参加申込書

## FAX:089-952-5386

このまま切り取らず FAX してください

希望するコース（1つ）を○で囲んでください。締め切りは11月20日（必着）となります。

<b>A</b>	<b>B</b>	<b>C</b>	<b>D</b>	<b>E</b>	<b>F</b>
12月	12月	1月	1月	2月	2月
午前コース	午後コース	午前コース	午後コース	午前コース	午後コース
総合福祉 センター	総合福祉 センター	鷹子老人 福祉センター	鷹子老人 福祉センター	北条社会 福祉センター	北条社会 福祉センター

参加コースが確定しましたら、事務局より連絡さしあげます

氏名		年齢		性別	男性 ・ 女性
住所	〒	電話			
		FAX			
メールアドレス					

注：提出して頂いた情報は個人情報として保管、管理し、本講習会運営に利用します。さらに、総務省が「ITCシニアコミュニティ形成促進プログラム」の実証結果検証にも使用する場合があります。

### ◆お申し込み方法

次のいずれかの方法でお申し込みください。

- ①参加申込書をご記入の上、FAXにてお送りください。
- ②往復ハガキにて、受講希望コース、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号をお書きの上、下記までお申し込みください。

※受講決定者には、後日、事務局よりご連絡いたします。

### 申込締切：11月20日（必着）

# **NPO 法人トータルサポート21**

〒791-8067

松山市古三津3丁目23-14

TEL 089-952-5386

FAX 089-952-5386

## ICTシニア・タブレット講習会

## — 受講決定のご案内 —



## 【受講者】

氏名	薩州 川太郎 70歳
住所	下甗町長浜〇〇〇番地〇

## 【受講内容】

コース名	海洋文化ゾーンA (3-A)
受講会場	長浜地区コミュニティセンター
受講料	無料

## 【開催日程】

第1日目	平成26年10月22日(水)	15:30から18:30まで
第2日目	平成26年10月23日(木)	9:00から12:00まで
第3日目	平成26年11月1日(土)	15:30から18:30まで
第4日目	平成26年11月2日(日)	9:00から12:00まで

## 【お願い事項】

- ※ 受講当日は、開催時間30分前までにお越しください。
- ※ 受講当日、都合が悪い場合は、ご連絡ください。
- ※ 筆記用具は、ご持参ください。
- ※ 受講会場は、別紙「位置図」をご確認ください。
- ※ 講習内容は、別紙「講習会の標準カリキュラム」をご確認ください。

## —お問い合わせ—

薩摩川内市企画政策部情報政策課

電話番号 0996(23)5111

内線 611

Eメール [chiikijoho@city.satsumasendai.lg.jp](mailto:chiikijoho@city.satsumasendai.lg.jp)

FAX 0996(21)1399

薩 情 第 4 0 0 号  
平成26年 9 月 1 8 日

子岳地区コミュニティ協議会長 様

情報政策課長 瀬戸口 良一

ICTシニア・タブレット講習会の受講者募集について（依 頼）

初秋の候、貴職におかれましては、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。  
併せまして、本市地域情報化施策の推進に当たりまして、御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度本市では、総務省が実施しております「ICT利活用による高齢者の社会参画促進に向けた実証」事業に参画することとなり、60歳以上の方を対象に、タブレット端末を使用した講習会を開催いたします。

つきましては、御多忙繁多の折り恐縮に存じますが、貴地区内会員の中から受講者を推薦いただき、報告くださるようお願い申し上げます。

記

1 講習会の内容

別紙「講習会の標準カリキュラム」のとおり。

※ 講習会の内容は、変更する場合があります。

2 講習会の日程等

開催会場	長浜地区コミュニティセンター
開催日程	第1日目 平成26年10月22日（水曜日） 第2日目 平成26年10月23日（木曜日） 第3日目 平成26年11月1日（土曜日） 第4日目 平成26年11月2日（日曜日）
開催時間	第1、3日目 15時30分から18時30分（3時間） 第2、4日目 9時00分から12時00分（3時間）
受講料	無 料

3 推薦いただく対象者等

対象者	1 60歳以上の方で、タブレット端末の操作、facebook等のSNSに興味のある方を推薦いただければ幸いです。 2 4日間の講習会に出席できる方の推薦をお願いします。
推薦者数	1名
いつまで	平成26年10月7日（火曜日）

4 その他

ア 講習会に必要な機材は、こちらで準備いたします。

イ 講習会の開催時間が異なりますので、御注意ください。

— お問い合わせ先 —

薩摩川内市企画政策部情報政策課

電 話 0996(23)5111 内線 611

Eメール [chiikijoho@city.satsumasendai.lg.jp](mailto:chiikijoho@city.satsumasendai.lg.jp)

担 当 東田、瀬戸口

## ICTシニア・タブレット講習会推薦者名簿

平成 年 月 日

地区名 【            】

代表者名 【                    】

No.	氏 名	年 齢	住 所
1			
2			
3			
4			
5			

— 提出先 —

895-8650

薩摩川内市神田町3番22号

薩摩川内市企画政策部情報政策課

電 話 0996(23)5111 内線 611

F A X 0996(21)1399

Eメール [chiikijoho@city.satsumasendai.lg.jp](mailto:chiikijoho@city.satsumasendai.lg.jp)

担 当 東田、瀬戸口

# シニアのための タブレット講座

つながる  
離れて暮らす家族と、  
遠方の友人と、近所の仲間と

広がる  
趣味の世界が、地域との関わりが、  
「知る喜び」「学ぶ楽しさ」が



講座内容 ※講座内容は、6コースとも同じです。

①タブレットの基本操作を学ぶ  
タブレットはシニアに優しい、安心して使える便利な道具です。大きな画面は見やすく、操作も簡単です。  
タブレットに触りながら、基本的な操作を学んでいただきます。

②「広がる」便利な活用方法  
タブレットは簡単にインターネットに接続できます。インターネットで色んなことを調べたり、音楽やゲームを楽しめ、ショッピングができ、あなたの世界が広がります。

③「つながる」ネットワーク体験  
遠く離れたお孫さんとテレビ会話が簡単にできます。お友達や趣味の仲間とメールで交信できます。花の写真や旅行の写真を紹介することで、多くの人とつながれます。

④今後の活用について考える  
タブレットの「広がる」「つながる」体験をふりかえりながら、人生経験豊かな参加者のみなさんと一緒に、今後のタブレットの楽しい使い方について話し合いたいと思います。

会場	コース	講習日	時間
第1会場 南城市文化センター シュガーホール 洋会議室	第1コース	12月9日(火)・11日(木)・16日(火)・18日(木)	10:00~13:00
	第2コース	12月9日(火)・11日(木)・16日(火)・18日(木)	14:00~17:00
第2会場 南城市 玉城中央公民館 パソコン教室	第3コース	1月13日(火)・15日(木)・20日(火)・22日(木)	10:00~13:00
	第4コース	1月13日(火)・15日(木)・20日(火)・22日(木)	14:00~17:00
第3会場 大里農村 環境改善センター 視聴覚室	第5コース	2月2日(月)・5日(木)・9日(月)・12日(木)	10:00~13:00
	第6コース	2月2日(月)・5日(木)・9日(月)・12日(木)	14:00~17:00

※各コース4回で同じ内容です。会場と午前コースか午後コースかの違いです。

**定員** 各回15名 **講座**で使用するタブレット(iPad)は、こちらで準備いたします。

**対象** タブレットに関心のあるシニア世代の方ならどなたでも  
ただし、全4回参加できる方に限ります。(1~6のうち1コース)  
※定員オーバーの場合、南城市在住の65歳以上の方を優先させていただきます。

参加費  
無料

4回  
連続講座

申込締切 **2014年11月28日(金)**

タブレット講座 参加申込書

切り取らずに、このままFAXしてください。

氏名		年齢	歳	性別	男性・女性
住所	〒	電話		FAX	
メールアドレス					
参加希望コース	第1希望	第2希望	第3希望		

参加コースが確定しましたら、事務局よりご連絡さしあげます。締切後でも、申込状況によっては受講いただけますので、参加希望の方は、下記事務局までご相談ください。  
注：提出して頂いた情報は個人情報として保管、管理し本講座運営のほか、総務省が実証結果検証にも使用する場合があります。

お申し込みお問い合わせ

NPOシニアネットNAHA  
〒900-0013 那覇市牧志3-2-10 ぶんかテンプス館3F  
那覇市NPO活動支援センター内  
TEL.070-5813-2128 FAX.098-861-5411  
E-mail haisai42878@gmail.com

南城市企画部まちづくり推進課  
〒901-0695  
沖縄県南城市玉城字富里143番地  
TEL.098-948-7110 FAX.098-852-6004  
E-mail machi@city.nanjo.okinawa.jp

協力自治体  
沖縄県南城市  
事務局  
一般財団法人ニューメディア開発協会  
運営協力団体  
NPO法人沖縄ハイサイネット

※本講座は総務省「ICTシニアコミュニティ形成促進プロジェクト」の一環として行われるものです。

## マスメディア等での報道された例

### 1. 新聞記事

- ・ 坂井市（福井新聞 平成26年12月11日掲載）
- ・ 松山市（愛媛新聞 平成27年2月25日掲載）

### 2. ケーブルテレビでの紹介

- ・ 坂井市（さかいケーブルテレビ「坂井市ニュース」  
平成27年1月）
- ・ 光市（Kビジョン「タウンニュース」 平成26年10月）

### 3. 自治体・運営協力団体ホームページへの掲載

- ・ 光市（特定非営利活動法人シニアネット光 Facebook）

<https://www.facebook.com/snhikari743>

## 付録 7 各地域での講習会の実施概要

地域 (自治体)	協力団体	使用OS	開催 時期	講師向 講座	リハー サル	講座日程
北海道 帯広市	特定非営利活動法人 とかちシニアネット	Android	後半	12/8 12/9	12/17	2014/12/18 ～ 2015/2/27
岩手県 一戸町	特定非営利活動法人 いわてシニアネット	Android	前半	9/28 9/29	10/2	2014/10/3 ～ 2014/11/30
栃木県 栃木市	特定非営利活動法人 栃木県シニアセンター	Android	前半	9/19 9/23	9/24	2014/9/26 ～ 2014/11/22
新潟県 新潟市	特定非営利活動法人 新潟県高度情報社会生活支援センター	Android	後半	11/18 11/19	11/28	2014/11/29 ～ 2014/2/28
福井県 坂井市	特定非営利活動法人 いきいきITクラブ	Android	後半	12/1 12/2	12/9	2014/12/10 ～ 2015/2/28
岐阜県 大垣市	グレートインフォメーション ネットワーク株式会社	iOS	前半	9/23 9/24	9/29	2014/9/30 ～ 2014/11/28
和歌山県 田辺市	特定非営利活動法人 つれもてネット南紀熊野	iOS	後半	11/16 11/17	11/27	2014/12/1 ～ 2015/2/27
山口県 光市	特定非営利活動法人 シニアネット光	iOS	前半	9/18 9/19	10/7	2014/10/8 ～ 2014/12/25
愛媛県 松山市	特定非営利活動法人 トータルサポート21	iOS	後半	12/5 12/6	12/10	2014/12/11 ～ 2015/2/16
鹿児島県 薩摩川内市	特定非営利活動法人 鹿児島ASC	iOS	前半	10/1 10/2	10/13	2014/10/14 ～ 2014/12/1
沖縄県 南城市	シニアネットNAHA	iOS	後半	11/25 11/26	12/8	2014/12/9 ～ 2015/2/12



地域	北海道帯広市
協力団体	特定非営利法人とかちシニアネット
使用OS	Android

募集方法	・市の広報誌への掲載 ※往復ハガキに、希望コース、住所、氏名、電話番号、性別、年齢、返送先を書いて提出する
------	--

講師向け講座 (会場)	12月 8日(月), 9日(火) 特定非営利法人とかちシニアネット
リハーサル (会場)	12月17日(水) 特定非営利法人とかちシニアネット

講座日程						
第一会場	南コミュニティーセンター				参加人数	
	第1コース	12月18日(木)	1コマ目	13:30 ~ 16:30	15	
		12月19日(金)	2コマ目	13:30 ~ 16:30	15	
		12月20日(土)	3コマ目	13:30 ~ 16:30	15	
		12月22日(月)	4コマ目	13:30 ~ 16:30	15	
	第2コース	1月12日(月)	1コマ目	13:30 ~ 16:30	15	
		1月14日(水)	2コマ目	13:30 ~ 16:30	15	
		1月15日(木)	3コマ目	13:30 ~ 16:30	15	
		1月16日(金)	4コマ目	13:30 ~ 16:30	13	
	第二会場	特定非営利法人とかちシニアネット				参加人数
		第3コース	1月20日(火)	1コマ目	13:30 ~ 16:30	15
			1月21日(水)	2コマ目	13:30 ~ 16:30	15
1月22日(木)			3コマ目	13:30 ~ 16:30	15	
1月23日(金)			4コマ目	13:30 ~ 16:30	15	
第4コース		2月 3日(火)	1コマ目	13:30 ~ 16:30	15	
		2月 4日(水)	2コマ目	13:30 ~ 16:30	15	
		2月 5日(木)	3コマ目	13:30 ~ 16:30	15	
		2月 6日(金)	4コマ目	13:30 ~ 16:30	15	
第三会場		森の里コミュニティーセンター				参加人数
		第5コース	2月16日(月)	1コマ目	13:30 ~ 16:30	14
			2月18日(水)	2コマ目	13:30 ~ 16:30	15
	2月19日(木)		3コマ目	13:30 ~ 16:30	14	
	2月20日(金)		4コマ目	13:30 ~ 16:30	14	
	第6コース	2月23日(月)	1コマ目	13:30 ~ 16:30	16	
		2月25日(水)	2コマ目	13:30 ~ 16:30	16	
		2月26日(木)	3コマ目	13:30 ~ 16:30	16	
		2月27日(金)	4コマ目	13:30 ~ 16:30	15	

地域	岩手県一戸町
協力団体	特定非営利法人いわてシニアネット
使用OS	Android

募集方法	・ ちらしの配布 ・ 町の広報誌への掲載
------	-------------------------

講師向け講座 (会場)	9月28日(日), 29日(月) いわてシニアネット
リハーサル (会場)	10月 2日(木) 一戸町コミュニティセンター

講座日程						
第一会場	一戸町コミュニティセンター				参加人数	
	第1コース	10月 3日(金)	1コマ目	9:00 ~ 12:00	8	
		10月10日(金)	2コマ目	9:00 ~ 12:00	8	
		10月17日(金)	3コマ目	9:00 ~ 12:00	6	
		10月24日(金)	4コマ目	9:00 ~ 12:00	5	
	第2コース	10月 3日(金)	1コマ目	13:00 ~ 16:00	9	
		10月10日(金)	2コマ目	13:00 ~ 16:00	9	
		10月17日(金)	3コマ目	13:00 ~ 16:00	7	
		10月24日(金)	4コマ目	13:00 ~ 16:00	8	
	第二会場	鳥海地区公民館 2F				参加人数
		第3コース	10月11日(土)	1コマ目	9:00 ~ 12:00	8
				2コマ目	13:00 ~ 16:00	8
10月18日(土)			3コマ目	9:00 ~ 12:00	8	
			4コマ目	13:00 ~ 16:00	10	
第4コース		11月23日(日)	1コマ目	9:00 ~ 12:00	15	
			2コマ目	13:00 ~ 16:00	15	
		11月30日(日)	3コマ目	9:00 ~ 12:00	13	
			4コマ目	13:00 ~ 16:00	13	
第三会場		奥中山地区公民館 講義室				参加人数
		第5コース	11月 5日(水)	1コマ目	9:00 ~ 12:00	12
			11月12日(水)	2コマ目	9:00 ~ 12:00	11
	11月19日(水)		3コマ目	9:00 ~ 12:00	10	
	11月26日(水)		4コマ目	9:00 ~ 12:00	8	
	第6コース	11月 5日(水)	1コマ目	13:00 ~ 16:00	7	
		11月12日(水)	2コマ目	13:00 ~ 16:00	9	
		11月19日(水)	3コマ目	13:00 ~ 16:00	7	
		11月26日(水)	4コマ目	13:00 ~ 16:00	7	

地域	栃木県栃木市
協力団体	特定非営利法人栃木県シニアセンター
使用OS	Android

募集方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報とちぎ折り込みチラシにて配布（栃木地区のみ）／第一会場</li> <li>・ 協力団体からシルバー大学へ呼びかける／第二会場</li> <li>・ 広報とちぎ11月号に掲載／第三会場</li> </ul>
------	---

講師向け講座 (会場)	9月19日(金), 9月23日(火) 特定非営利法人栃木県シニアセンター
リハーサル (会場)	9月24日(水) 特定非営利法人栃木県シニアセンター

講座日程					
第一会場	栃木保健福祉センター レクリエーションルーム			参加人数	
	第1コース	9月26日(金)	1コマ目	9:30 ~ 12:30	14
			2コマ目	13:30 ~ 16:30	13
		10月 3日(金)	3コマ目	9:30 ~ 12:30	10
			4コマ目	13:30 ~ 16:30	10
	第2コース	10月10日(金)	1コマ目	9:30 ~ 12:30	16
			2コマ目	13:30 ~ 16:30	17
		10月16日(木)	3コマ目	9:30 ~ 12:30	15
			4コマ目	13:30 ~ 16:30	14
	※10月16日のみボランティアルーム				
第二会場	栃木第4地区コミュニティセンター			参加人数	
	第3コース	10月13日(月)	1コマ目	9:30 ~ 12:30	16
			2コマ目	13:30 ~ 16:30	16
		10月18日(土)	3コマ目	9:30 ~ 12:30	14
			4コマ目	13:30 ~ 16:30	14
	第4コース	10月19日(日)	1コマ目	9:30 ~ 12:30	16
			2コマ目	13:30 ~ 16:30	16
		10月21日(火)	3コマ目	9:30 ~ 12:30	16
4コマ目			13:30 ~ 16:30	16	
第三会場	栃木市役所 501会議室			参加人数	
	第5コース	11月12日(水)	1コマ目	9:30 ~ 12:30	17
			2コマ目	13:30 ~ 16:30	17
		11月13日(木)	3コマ目	9:30 ~ 12:30	16
			4コマ目	13:30 ~ 16:30	17
	第6コース	11月21日(金)	1コマ目	9:30 ~ 12:30	11
			2コマ目	13:30 ~ 16:30	11
		11月22日(土)	3コマ目	9:30 ~ 12:30	11
4コマ目			13:30 ~ 16:30	12	

地域	新潟県新潟市
協力団体	特定非営利法人新潟県高度情報社会生活支援センター
使用OS	Android

募集方法	・新潟市の広報誌への掲載
------	--------------

講師向け講座 (会場)	11月18日(火), 19日(水) 特定非営利法人新潟県高度情報社会生活支援センター
リハーサル (会場)	11月28日(金) 特定非営利法人新潟県高度情報社会生活支援センター

講座日程						
第一会場	特定非営利法人新潟県高度情報社会生活支援センター			参加人数		
	第1コース	11月29日(土)	1コマ目	9:30 ~ 12:20	15	
		12月 6日(土)	2コマ目	9:30 ~ 12:20	15	
		12月13日(土)	3コマ目	9:30 ~ 12:20	14	
		12月20日(土)	4コマ目	9:30 ~ 12:20	13	
	第2コース	11月29日(土)	1コマ目	13:30 ~ 16:20	14	
		12月 6日(土)	2コマ目	13:30 ~ 16:20	14	
		12月13日(土)	3コマ目	13:30 ~ 16:20	14	
		12月20日(土)	4コマ目	13:30 ~ 16:20	11	
	第二会場	新潟市江南文化会館			参加人数	
第3コース		1月 6日(火)	1コマ目	9:30 ~ 12:20	15	
		1月13日(火)	2コマ目	9:30 ~ 12:20	14	
		1月20日(火)	3コマ目	9:30 ~ 12:20	15	
		1月27日(火)	4コマ目	9:30 ~ 12:20	15	
第4コース		1月10日(土)	1コマ目	9:30 ~ 12:20	15	
		1月17日(土)	2コマ目	9:30 ~ 12:20	15	
		1月24日(土)	3コマ目	9:30 ~ 12:20	15	
		1月31日(土)	4コマ目	9:30 ~ 12:20	15	
第三会場		NOCプラザ 201号室			参加人数	
		第5コース	2月 7日(土)	1コマ目	9:30 ~ 12:20	15
			2月14日(土)	2コマ目	9:30 ~ 12:20	15
	2月21日(土)		3コマ目	9:30 ~ 12:20	14	
	2月28日(土)		4コマ目	9:30 ~ 12:20	14	
	第6コース	2月 7日(土)	1コマ目	13:10 ~ 16:00	15	
		2月14日(土)	2コマ目	13:10 ~ 16:00	15	
		2月21日(土)	3コマ目	13:10 ~ 16:00	14	
		2月28日(土)	4コマ目	13:10 ~ 16:00	15	

地域	福井県坂井市
協力団体	特定非営利法人いきいきITクラブ
使用OS	Android

募集方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チラシ（現地で印刷）の配布</li> <li>・市の広報誌に特別掲載</li> </ul>
------	---

講師向け講座 (会場)	12月 1(月), 2日(火) 高椋公民館 マルチメディア研修室
リハーサル (会場)	12月 9日(火), 2月 3日(火), 2月18日(水) 三国図書館 坂井図書館 ハートピア春江

講座日程					
第一会場	三国図書館			参加人数	
	第1コース	12月10日(水)	1コマ目	9:30~12:30	15
		12月12日(金)	2コマ目	9:30~12:30	15
		12月17日(水)	3コマ目	9:30~12:30	14
		12月19日(金)	4コマ目	9:30~12:30	13
	第2コース	12月10日(水)	1コマ目	14:00~17:00	15
		12月12日(金)	2コマ目	14:00~17:00	15
		12月17日(水)	3コマ目	14:00~17:00	15
		12月19日(金)	4コマ目	14:00~17:00	14
	第二会場	高椋公民館 マルチメディア研修室			参加人数
第3コース		1月13日(火)	1コマ目	9:30~12:30	17
		1月15日(木)	2コマ目	9:30~12:30	17
		1月20日(火)	3コマ目	9:30~12:30	17
		1月22日(木)	4コマ目	9:30~12:30	15
第4コース		1月13日(火)	1コマ目	14:00~17:00	17
		1月15日(木)	2コマ目	14:00~17:00	16
		1月20日(火)	3コマ目	14:00~17:00	17
		1月22日(木)	4コマ目	14:00~17:00	15
第三会場		坂井図書館			参加人数
	第5コース	2月 4日(水)	1コマ目	14:00~17:00	16
		2月 6日(金)	2コマ目	14:00~17:00	17
		2月11日(水)	3コマ目	14:00~17:00	17
		2月13日(金)	4コマ目	14:00~17:00	16
第四会場	ハートピア春江(201.202)			参加人数	
	第6コース	2月18日(水)	1コマ目	14:00~17:00	17
		2月20日(金)	2コマ目	14:00~17:00	17
		2月25日(水)	3コマ目	14:00~17:00	17
		2月27日(金)	4コマ目	14:00~17:00	17

地域	岐阜県大垣市
協力団体	グレートインフォメーションネットワーク株式会社
使用OS	iOS

募集方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホームページ (<a href="http://www.city.ogaki.lg.jp/0000024021.html">http://www.city.ogaki.lg.jp/0000024021.html</a>) への掲載</li> <li>・ ちらしの配布</li> <li>・ 市の広報誌への掲載</li> </ul>
------	--

講師向け講座 (会場)	9月23日(火), 24日(水) 情報工房
リハーサル (会場)	9月29日(月) 情報工房

講座日程						
第一会場	情報工房				参加人数	
	第1コース	9月30日(火)	1コマ目	9:00 ~ 12:00	16	
		10月 3日(金)	2コマ目	9:00 ~ 12:00	16	
		10月 7日(火)	3コマ目	9:00 ~ 12:00	16	
		10月 9日(木)	4コマ目	9:00 ~ 12:00	16	
	第2コース	10月18日(土)	1コマ目	13:30 ~ 16:30	18	
		10月25日(土)	2コマ目	13:30 ~ 16:30	17	
		11月 1日(土)	3コマ目	13:30 ~ 16:30	18	
		11月 8日(土)	4コマ目	13:30 ~ 16:30	18	
	第二会場	日進地区センター				参加人数
第3コース		10月16日(木)	1コマ目	9:00 ~ 12:00	17	
		10月23日(木)	2コマ目	9:00 ~ 12:00	13	
		10月30日(木)	3コマ目	9:00 ~ 12:00	14	
		11月 6日(木)	4コマ目	9:00 ~ 12:00	14	
第4コース		10月16日(木)	1コマ目	13:30 ~ 16:30	15	
		10月23日(木)	2コマ目	13:30 ~ 16:30	17	
		10月30日(木)	3コマ目	13:30 ~ 16:30	17	
		11月 6日(木)	4コマ目	13:30 ~ 16:30	15	
第三会場		綾里地区センター				参加人数
		第5コース	10月10日(金)	1コマ目	9:00 ~ 12:00	16
			10月17日(金)	2コマ目	9:00 ~ 12:00	17
	10月24日(金)		3コマ目	9:00 ~ 12:00	14	
	10月31日(金)		4コマ目	9:00 ~ 12:00	15	
第四会場	総合福祉会館				参加人数	
	第6コース	11月 7日(金)	1コマ目	9:00 ~ 12:00	18	
		11月14日(金)	2コマ目	9:00 ~ 12:00	17	
		11月21日(金)	3コマ目	9:00 ~ 12:00	13	
		11月28日(金)	4コマ目	9:00 ~ 12:00	13	

地域	和歌山県田辺市
協力団体	特定非営利法人つれもてネット南紀熊野
使用OS	iOS

募集方法	・ ちらしの配布 ・ 市の広報誌への掲載
------	-------------------------

講師向け講座 (会場)	11月16日(日), 17日(月) かんぼの宿 白浜
リハーサル (会場)	11月27日(木) 万呂公民館

講座日程						
第一会場	万呂公民館			参加人数		
	第1コース	12月 1日(月)	1コマ目	13:30 ~ 16:30	14	
		12月 8日(月)	2コマ目	13:30 ~ 16:30	12	
		12月15日(月)	3コマ目	13:30 ~ 16:30	12	
		12月22日(月)	4コマ目	13:30 ~ 16:30	12	
	第2コース	12月 5日(金)	1コマ目	13:30 ~ 16:30	15	
		12月12日(金)	2コマ目	13:30 ~ 16:30	15	
		12月19日(金)	3コマ目	13:30 ~ 16:30	14	
		12月26日(金)	4コマ目	13:30 ~ 16:30	15	
	第二会場	芳養公民館			参加人数	
		第3コース	1月 5日(月)	1コマ目	13:30 ~ 16:30	13
			1月14日(水)	2コマ目	13:30 ~ 16:30	13
1月19日(月)			3コマ目	13:30 ~ 16:30	13	
1月26日(月)			4コマ目	13:30 ~ 16:30	10	
第4コース		1月 8日(木)	1コマ目	13:30 ~ 16:30	16	
		1月15日(木)	2コマ目	13:30 ~ 16:30	13	
		1月22日(木)	3コマ目	13:30 ~ 16:30	14	
		1月29日(木)	4コマ目	13:30 ~ 16:30	14	
第三会場		ひがし公民館			参加人数	
		第5コース	2月 4日(水)	1コマ目	13:30 ~ 16:30	18
			2月10日(火)	2コマ目	13:30 ~ 16:30	20
	2月18日(水)		3コマ目	13:30 ~ 16:30	17	
	2月25日(水)		4コマ目	13:30 ~ 16:30	16	
	第6コース	2月 6日(金)	1コマ目	13:30 ~ 16:30	16	
		2月13日(金)	2コマ目	13:30 ~ 16:30	16	
		2月20日(金)	3コマ目	13:30 ~ 16:30	11	
		2月27日(金)	4コマ目	13:30 ~ 16:30	15	

地域	山口県光市
協力団体	特定非営利法人シニアネット光
使用OS	iOS

募集方法	・チラシの配布 ・広報への掲載／第二・第三会場
------	----------------------------

講師向け講座 (会場)	9月18日(木), 19日(金) 光市地域づくり支援センター
リハーサル (会場)	10月 7日(火) 光市地域づくり支援センター

講座日程					
第一会場	光市地域づくり支援センター				参加人数
	第1コース	10月 8日(水)	1コマ目	9:00 ~ 12:00	14
		10月15日(水)	2コマ目	9:00 ~ 12:00	13
		10月22日(水)	3コマ目	9:00 ~ 12:00	13
		10月29日(水)	4コマ目	9:00 ~ 12:00	12
	第2コース	10月 9日(木)	1コマ目	9:00 ~ 12:00	13
		10月16日(木)	2コマ目	9:00 ~ 12:00	13
		10月23日(木)	3コマ目	9:00 ~ 12:00	13
		10月30日(木)	4コマ目	9:00 ~ 12:00	11
	第二会場	光市生涯学習センター			
第3コース		11月 5日(水)	1コマ目	9:00 ~ 12:00	15
		11月12日(水)	2コマ目	9:00 ~ 12:00	15
		11月19日(水)	3コマ目	9:00 ~ 12:00	15
		11月26日(水)	4コマ目	9:00 ~ 12:00	14
第4コース		11月 6日(木)	1コマ目	9:00 ~ 12:00	15
		11月13日(木)	2コマ目	9:00 ~ 12:00	15
		11月20日(木)	3コマ目	9:00 ~ 12:00	15
		11月27日(木)	4コマ目	9:00 ~ 12:00	15
第三会場		あいぱーく光			
	第5コース	12月 3日(水)	1コマ目	9:00 ~ 12:00	15
		12月10日(水)	2コマ目	9:00 ~ 12:00	15
		12月17日(水)	3コマ目	9:00 ~ 12:00	15
		12月24日(水)	4コマ目	9:00 ~ 12:00	15
	第6コース	12月 4日(木)	1コマ目	9:00 ~ 12:00	15
		12月11日(木)	2コマ目	9:00 ~ 12:00	15
		12月18日(木)	3コマ目	13:00 ~ 16:00	15
		12月25日(木)	4コマ目	9:00 ~ 12:00	15



地域	愛媛県松山市
協力団体	特定非営利法人トータルサポート21
使用OS	iOS

募集方法	・チラシの配布
------	---------

講師向け講座 (会場)	12月5日(金), 6日(土) 松山市総合福祉センター
リハーサル (会場)	12月10日(水) 松山市総合福祉センター

講座日程																					
第一会場	松山市総合福祉センター																				
第1コース	<table border="1"> <thead> <tr> <th>日</th> <th>コマ目</th> <th>時間</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12月11日(木)</td> <td>1コマ目</td> <td>9:00 ~ 12:00</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>12月15日(月)</td> <td>2コマ目</td> <td>9:00 ~ 12:00</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>12月18日(木)</td> <td>3コマ目</td> <td>9:00 ~ 12:00</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>12月22日(月)</td> <td>4コマ目</td> <td>9:00 ~ 12:00</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table>	日	コマ目	時間	参加人数	12月11日(木)	1コマ目	9:00 ~ 12:00	15	12月15日(月)	2コマ目	9:00 ~ 12:00	15	12月18日(木)	3コマ目	9:00 ~ 12:00	14	12月22日(月)	4コマ目	9:00 ~ 12:00	14
日	コマ目	時間	参加人数																		
12月11日(木)	1コマ目	9:00 ~ 12:00	15																		
12月15日(月)	2コマ目	9:00 ~ 12:00	15																		
12月18日(木)	3コマ目	9:00 ~ 12:00	14																		
12月22日(月)	4コマ目	9:00 ~ 12:00	14																		
第2コース	<table border="1"> <thead> <tr> <th>日</th> <th>コマ目</th> <th>時間</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12月11日(木)</td> <td>1コマ目</td> <td>13:00 ~ 16:00</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>12月15日(月)</td> <td>2コマ目</td> <td>13:00 ~ 16:00</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>12月18日(木)</td> <td>3コマ目</td> <td>13:00 ~ 16:00</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>12月22日(月)</td> <td>4コマ目</td> <td>13:00 ~ 16:00</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table>	日	コマ目	時間	参加人数	12月11日(木)	1コマ目	13:00 ~ 16:00	15	12月15日(月)	2コマ目	13:00 ~ 16:00	15	12月18日(木)	3コマ目	13:00 ~ 16:00	14	12月22日(月)	4コマ目	13:00 ~ 16:00	15
日	コマ目	時間	参加人数																		
12月11日(木)	1コマ目	13:00 ~ 16:00	15																		
12月15日(月)	2コマ目	13:00 ~ 16:00	15																		
12月18日(木)	3コマ目	13:00 ~ 16:00	14																		
12月22日(月)	4コマ目	13:00 ~ 16:00	15																		
第二会場	松山市鷹子老人福祉センター 3階研修室																				
第3コース	<table border="1"> <thead> <tr> <th>日</th> <th>コマ目</th> <th>時間</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1月16日(金)</td> <td>1コマ目</td> <td>9:00 ~ 12:00</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>1月20日(火)</td> <td>2コマ目</td> <td>9:00 ~ 12:00</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>1月26日(月)</td> <td>3コマ目</td> <td>9:00 ~ 12:00</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>1月28日(水)</td> <td>4コマ目</td> <td>9:00 ~ 12:00</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table>	日	コマ目	時間	参加人数	1月16日(金)	1コマ目	9:00 ~ 12:00	14	1月20日(火)	2コマ目	9:00 ~ 12:00	14	1月26日(月)	3コマ目	9:00 ~ 12:00	13	1月28日(水)	4コマ目	9:00 ~ 12:00	14
日	コマ目	時間	参加人数																		
1月16日(金)	1コマ目	9:00 ~ 12:00	14																		
1月20日(火)	2コマ目	9:00 ~ 12:00	14																		
1月26日(月)	3コマ目	9:00 ~ 12:00	13																		
1月28日(水)	4コマ目	9:00 ~ 12:00	14																		
第4コース	<table border="1"> <thead> <tr> <th>日</th> <th>コマ目</th> <th>時間</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1月16日(金)</td> <td>1コマ目</td> <td>13:00 ~ 16:00</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>1月20日(火)</td> <td>2コマ目</td> <td>13:00 ~ 16:00</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>1月26日(月)</td> <td>3コマ目</td> <td>13:00 ~ 16:00</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>1月28日(水)</td> <td>4コマ目</td> <td>13:00 ~ 16:00</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table>	日	コマ目	時間	参加人数	1月16日(金)	1コマ目	13:00 ~ 16:00	14	1月20日(火)	2コマ目	13:00 ~ 16:00	14	1月26日(月)	3コマ目	13:00 ~ 16:00	16	1月28日(水)	4コマ目	13:00 ~ 16:00	15
日	コマ目	時間	参加人数																		
1月16日(金)	1コマ目	13:00 ~ 16:00	14																		
1月20日(火)	2コマ目	13:00 ~ 16:00	14																		
1月26日(月)	3コマ目	13:00 ~ 16:00	16																		
1月28日(水)	4コマ目	13:00 ~ 16:00	15																		
第三会場	北条社会福祉センター																				
第5コース	<table border="1"> <thead> <tr> <th>日</th> <th>コマ目</th> <th>時間</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2月5日(木)</td> <td>1コマ目</td> <td>9:00 ~ 12:00</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>2月9日(月)</td> <td>2コマ目</td> <td>9:00 ~ 12:00</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>2月12日(木)</td> <td>3コマ目</td> <td>9:00 ~ 12:00</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>2月16日(月)</td> <td>4コマ目</td> <td>9:00 ~ 12:00</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table>	日	コマ目	時間	参加人数	2月5日(木)	1コマ目	9:00 ~ 12:00	15	2月9日(月)	2コマ目	9:00 ~ 12:00	15	2月12日(木)	3コマ目	9:00 ~ 12:00	17	2月16日(月)	4コマ目	9:00 ~ 12:00	15
日	コマ目	時間	参加人数																		
2月5日(木)	1コマ目	9:00 ~ 12:00	15																		
2月9日(月)	2コマ目	9:00 ~ 12:00	15																		
2月12日(木)	3コマ目	9:00 ~ 12:00	17																		
2月16日(月)	4コマ目	9:00 ~ 12:00	15																		
第6コース	<table border="1"> <thead> <tr> <th>日</th> <th>コマ目</th> <th>時間</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2月5日(木)</td> <td>1コマ目</td> <td>13:00 ~ 16:00</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>2月9日(月)</td> <td>2コマ目</td> <td>13:00 ~ 16:00</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>2月12日(木)</td> <td>3コマ目</td> <td>13:00 ~ 16:00</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>2月16日(月)</td> <td>4コマ目</td> <td>13:00 ~ 16:00</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table>	日	コマ目	時間	参加人数	2月5日(木)	1コマ目	13:00 ~ 16:00	15	2月9日(月)	2コマ目	13:00 ~ 16:00	13	2月12日(木)	3コマ目	13:00 ~ 16:00	13	2月16日(月)	4コマ目	13:00 ~ 16:00	13
日	コマ目	時間	参加人数																		
2月5日(木)	1コマ目	13:00 ~ 16:00	15																		
2月9日(月)	2コマ目	13:00 ~ 16:00	13																		
2月12日(木)	3コマ目	13:00 ~ 16:00	13																		
2月16日(月)	4コマ目	13:00 ~ 16:00	13																		

地域	鹿児島県薩摩川内市
協力団体	特定非営利法人鹿児島ASC
使用OS	iOS

募集方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ちらしの配布</li> <li>・市の広報誌への掲載</li> </ul>
------	---

講師向け講座 (会場)	10月 1日(水), 2日(木) 鹿児島ASC内
リハーサル (会場)	10月12日(日) 薩摩川内市国際交流センター

講座日程				
第一会場	薩摩川内市国際交流センター			参加人数
第1コース	10月20日(月)	1コマ目	9:00 ~ 12:00	13
	10月27日(月)	2コマ目	9:00 ~ 12:00	14
	11月10日(月)	3コマ目	9:00 ~ 12:00	13
	11月24日(月)	4コマ目	9:00 ~ 12:00	13
第2コース	10月20日(月)	1コマ目	13:00 ~ 16:00	15
	10月27日(月)	2コマ目	13:00 ~ 16:00	14
	11月10日(月)	3コマ目	13:00 ~ 16:00	15
	11月24日(月)	4コマ目	13:00 ~ 16:00	14
第3コース	10月14日(火)	1コマ目	13:30 ~ 16:30	14
	10月21日(火)	2コマ目	13:30 ~ 16:30	14
	11月 4日(火)	3コマ目	13:30 ~ 16:30	12
	11月11日(火)	4コマ目	13:30 ~ 16:30	13
※上記の第1コース及び第2コースは、台風の為、11月13日を中止し、開催日を変更した。				
第二会場	薩摩川内市桶脇公民館			参加人数
第4コース	10月14日(火)	1コマ目	9:00 ~ 12:00	14
	10月21日(火)	2コマ目	9:00 ~ 12:00	14
	11月 4日(火)	3コマ目	9:00 ~ 12:00	13
	11月11日(火)	4コマ目	9:00 ~ 12:00	9
第三会場	大村地区コミュニティセンター			参加人数
第5コース	11月17日(月)	1コマ目	13:30 ~ 16:30	15
	11月25日(火)	2コマ目	13:30 ~ 16:30	14
	11月27日(木)	3コマ目	13:30 ~ 16:30	15
	12月 1日(月)	4コマ目	13:30 ~ 16:30	13
第四会場	長浜地区コミュニティセンター(甑島)			参加人数
第6コース	10月22日(水)	1コマ目	13:30 ~ 16:30	17
	10月23日(木)	2コマ目	9:00 ~ 12:00	16
	11月 1日(土)	3コマ目	13:30 ~ 16:30	17
	11月 2日(日)	4コマ目	9:00 ~ 12:00	17

地域	沖縄県南城市
協力団体	シニアネットNAHA
使用OS	iOS

募集方法	・チラシ(現地で印刷)を市の広報誌に同封して配布
------	--------------------------

講師向け講座 (会場)	11月25日(火), 26(水) てんぶす那覇 3階 NPO活動支援センター会議室
リハーサル (会場)	12月 8日(月) 文化センター シュガーホール・洋会議室

講座日程						
第一会場	文化センター シュガーホール・洋会議室			参加人数		
	第1コース	12月 9日(火)	1コマ目	10:00 ~ 13:00	16	
		12月11日(木)	2コマ目	10:00 ~ 13:00	16	
		12月16日(火)	3コマ目	10:00 ~ 13:00	16	
		12月18日(木)	4コマ目	10:00 ~ 13:00	14	
	第2コース	12月 9日(火)	1コマ目	14:00 ~ 17:00	16	
		12月11日(木)	2コマ目	14:00 ~ 17:00	16	
		12月16日(火)	3コマ目	14:00 ~ 17:00	16	
		12月18日(木)	4コマ目	14:00 ~ 17:00	14	
	第二会場	玉城中央公民館 パソコン教室			参加人数	
第3コース		1月13日(火)	1コマ目	10:00 ~ 13:00	17	
		1月15日(木)	2コマ目	10:00 ~ 13:00	16	
		1月20日(火)	3コマ目	10:00 ~ 13:00	14	
		1月22日(木)	4コマ目	10:00 ~ 13:00	12	
第4コース		1月13日(火)	1コマ目	14:00 ~ 17:00	14	
		1月15日(木)	2コマ目	14:00 ~ 17:00	13	
		1月20日(火)	3コマ目	14:00 ~ 17:00	13	
		1月22日(木)	4コマ目	14:00 ~ 17:00	10	
第三会場		大里農村環境改善センター 視聴覚室			参加人数	
		第5コース	2月 2日(月)	1コマ目	10:00 ~ 13:00	16
			2月 5日(木)	2コマ目	10:00 ~ 13:00	14
	2月 9日(月)		3コマ目	10:00 ~ 13:00	14	
	2月12日(木)		4コマ目	10:00 ~ 13:00	15	
	第6コース	2月 2日(月)	1コマ目	14:00 ~ 17:00	16	
		2月 5日(木)	2コマ目	14:00 ~ 17:00	16	
		2月 9日(月)	3コマ目	14:00 ~ 17:00	15	
		2月12日(木)	4コマ目	14:00 ~ 17:00	15	

平成26年度 0049-0058

「ICT利活用による高齢者の社会参画促進に向けた実証」事業

# 「ICTシニアコミュニティ形成促進プロジェクト」

## 成果発表会

**日時：** 平成27年3月13日（金） 14:00～17:00

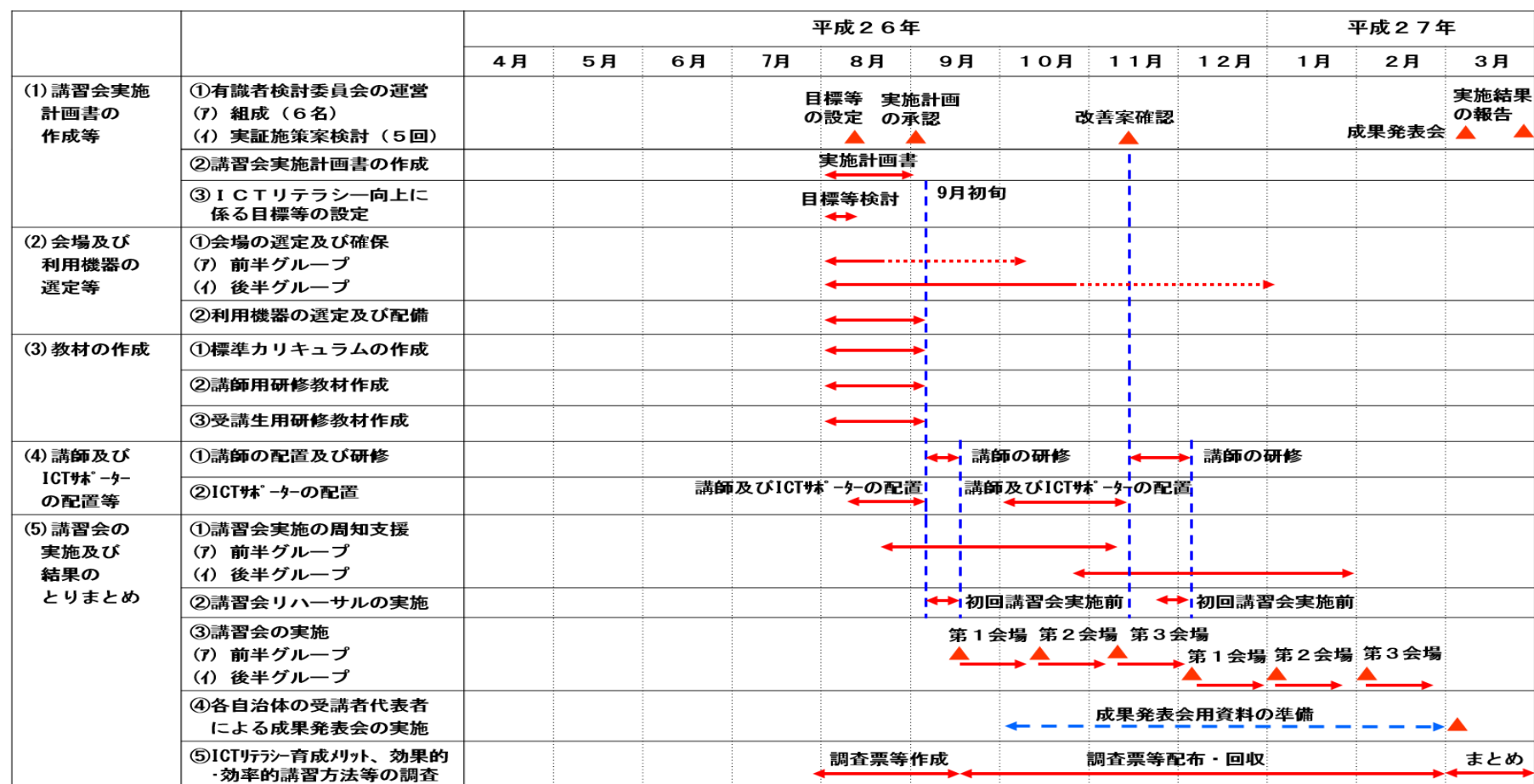
**場所：** エッサム本社ビル3階 グリーンホール  
東京都千代田区神田須田町1-26-3

# 次第

(プログラム内容は都合により変更となる場合がございます)

- 挨拶及び事業概要説明 14:00～14:20
- 成果発表 14:20～16:10
- 休憩 16:10～16:20
- 討議 16:20～16:50
- まとめ 16:50～17:00

# 実施スケジュール



# 自治体の講習会実施概要

地域（自治体）	協力団体	使用OS	開催時期
北海道 帯広市	特定非営利活動法人 とかちシニアネット	Android	後半
岩手県 一戸町	特定非営利活動法人 いわてシニアネット	Android	前半
栃木県 栃木市	特定非営利活動法人 栃木県シニアセンター	Android	前半
新潟県 新潟市	特定非営利活動法人 新潟県高度情報社会生活支援センター	Android	後半
福井県 坂井市	特定非営利活動法人 いきいきITクラブ	Android	後半
岐阜県 大垣市	グレートインフォメーション ネットワーク株式会社	iOS	前半
和歌山県 田辺市	特定非営利活動法人 つれもてネット南紀熊野	iOS	後半
山口県 光市	特定非営利活動法人 シニアネット光	iOS	前半
愛媛県 松山市	特定非営利活動法人 トータルサポート21	iOS	後半
鹿児島県 薩摩川内市	特定非営利活動法人 鹿児島ASC	iOS	前半
沖縄県 南城市	シニアネットNAHA	iOS	後半

# 標準カリキュラム

回数	項目	内容
第1日目	開会及び オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇開会式(開会挨拶、講師紹介等)</li> <li>◇オリエンテーション               <ul style="list-style-type: none"> <li>・講習会の目的に関する説明及び諸注意</li> </ul> </li> </ul>
	～学んで体験～ 第1講義 ICT活用事例紹介	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇講義のねらい タブレットが高齢者にとって有用なICT機器であり、情報の取得やコミュニティへの参加を容易にし、高齢者でも地域への社会参画できる機会があることを啓発する。</li> <li>◇講義内容               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTを活用すると便利な事例の紹介</li> <li>・ICTを活用による身近な社会参加の事例紹介</li> <li>・パソコン、タブレットの使用体験の発表 (受講生の自己紹介を兼ねて)</li> </ul> </li> </ul>
第1日目	第2講義 基本操作	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇講義のねらい 電源のオン・オフ、画面へのタッチ方法等、基本的な入力の仕方を習得する。</li> <li>◇講義内容               <ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレットの基礎操作(電源オン・オフ等)</li> <li>・いろいろな設定の方法(音量調整等)</li> <li>・ウィンドウタッチの操作</li> <li>・キーボードの操作</li> <li>・音声入力の操作</li> </ul> </li> </ul>



# 標準カリキュラム

回数	項目	内容
第2日目	～便利に使う～ 第3講義 インターネットの利用	◇講義のねらい インターネットにアクセスすれば、多くの情報が容易に得られ、メールやテレビ電話等が安否確認手段として、また高齢者自身の孤立を防止するためにも有用であり、オンラインショッピング等の利用により自己の利便性が向上することを啓発する。 ◇講義内容 ・インターネットでできることの紹介 ・インターネット接続の準備 ・電子メールの利用方法 ・テレビ電話の利用方法 ・ウェブの利用 ・インターネット利用に当たっての留意事項
第3日目	～趣味で活用～ 第4講義 楽しい使い方	◇講義のねらい facebook等SNSへの発信、趣味によるサークル活動等を通じて、社会参加の機会が増大することを啓発する。 ◇講義内容 ・facebookやSNSの利用方法 ・動画と写真の利用方法 ・撮影場所のマッピング方法 ・電子書籍の利用方法 ・その他趣味に興ずるソフトウェアの紹介 (音楽、ラジオ、お絵かき等のソフトウェア)

# 標準カリキュラム

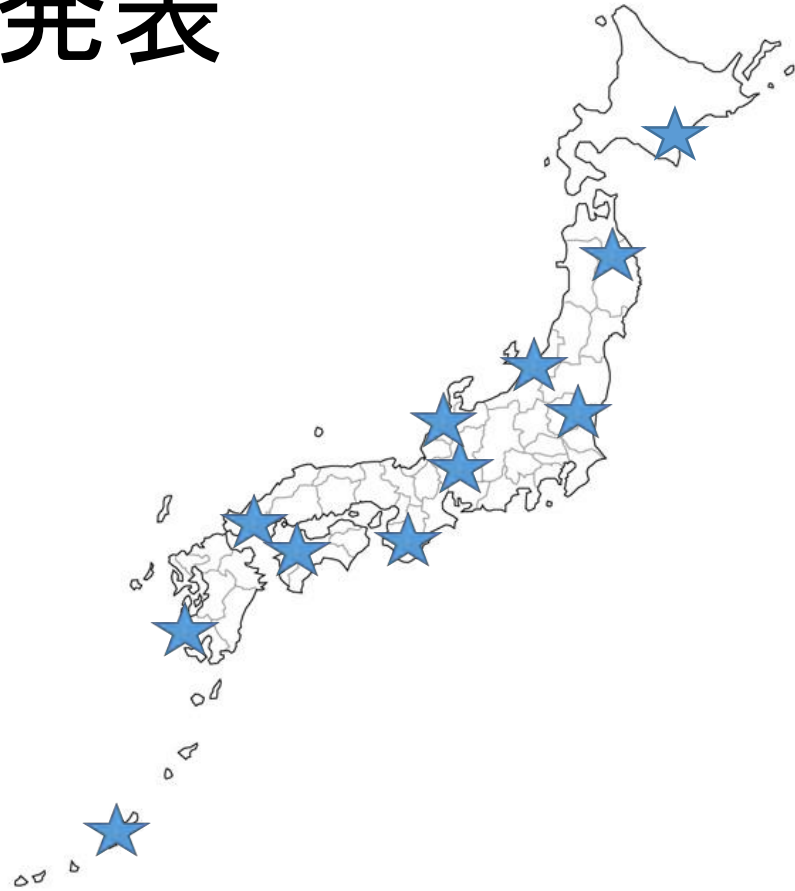
回数	項目	内容
第4日目	～成果と応用～ 第5講義 ルート検索の方法	◇講義のねらい 自宅等から避難場所までの避難ルートのマップを作成し、自己の利便性の向上ばかりか、社会に対しても貢献できる可能性があることを啓発する ◇講義内容 ・ルート検索の利用方法 ・グループによる実習 ①受講者を3グループに分け、自宅等から指定避難場所までの避難ルートのマップを作成し、危険箇所をチェックする ②便利な利用方法、趣味、就労・起業、社会参画等に関する討議 ・成果発表 (グループ毎に発表)
	オリエンテーション 及び閉会	◇オリエンテーション ・成果発表者の決定 ・アンケートの配布、記入及び回収 ◇閉会式

# 講習会の実施方法

- 実施体制は、講習会を支援する自治体とその地域に密着してICT講習会の開催等の活動を行っているシニアネット団体等と連携して実施。
- 講習会を支援する自治体と協議して、インターネット接続環境がある講習会場の確保、開催日の決定、講習会実施に関する募集等広報活動を実施。
- 使用するタブレットは、特定のOSに依存した実証結果にならないように、iOSとAndroid OSを選択した。なお、各自治体で実施する講習会で使用するOSは、一つのOSに統一。
- 講師は、受講生4名に対して1名の講師を配置した。シニアネット団体から推薦のあった講師候補者に対して、2日間の講習会を実施した。ICTサポーターは、各講習会に2名以上を配置した。
- 講習会の成果を確認するため、アンケートは、講師、ICTサポーター及び講習会の受講者の三者に対して行った。

# 各地域代表者の発表

- 北海道帯広市
- 岩手県一戸町
- 栃木県栃木市
- 新潟県新潟市
- 福井県坂井市
- 岐阜県大垣市
- 和歌山県田辺市
- 山口県光市
- 愛媛県松山市
- 鹿児島県薩摩川内市
- 沖縄県南城市



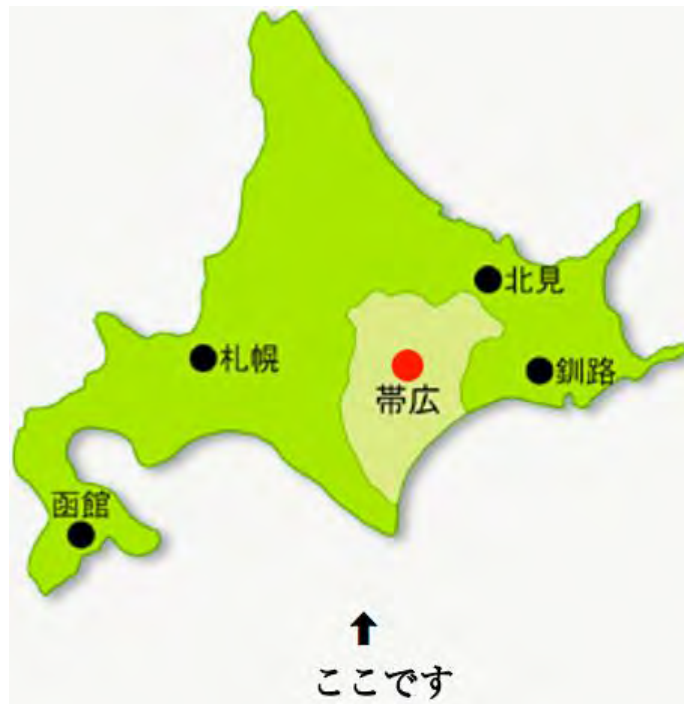
## 成果発表者のプロフィール

①講習会実施地：北海道帯広市

② 特色：食料自給率110%

十勝平野の中心小都市文化情報の発信地  
（人口ca.17万、20歳未満人口少）

高齢化率 25.5以上、核家族化、高齢世帯増加



### ③タブレット等ICT機器の利用経験：

講習会でタブレット初体験ー

PCは「Apple」から「iMac」へ、同時に仕事のためPCとノートパソコンの「Windows」を使用、使い勝手に慣れない

「iPhone」をメール・電話・カメラ・ビデオ用に使用中

### ④講習会への参加動機：

- \* タブレットの機能と種類等を学習し、  
ノートパソコンの使い勝手の不便さを凌駕できるか？
- \* 高齢者サロンの交流や野外自然観察会等へ利用可能か？

## 講習会に参加して

### ①講習会の参加動機である目的の達成状況

- \* タブレットの種類と機能の比較検討
  - ・ 小型・軽量で持運び良好。
  - ・ カバー無く滑落破損の危険性。
  - ・ セキュリティの強い種類を選択。
    - \* \* 自宅のPCiMacとiPhoneに合わせ iPadが最適。

## ②講習会に対するコメント

### \* 連続4日間(3時間)講習日程：

- ・ 高齢者の集中力は維持できず、疲労する……  
1～2日間隔の講習日程を設定して欲しい。
- ・ 冬期開催（降雪期）は、シニアのマイカー運転参加に不安。
- ・ 自宅復習が必要……貸出可能なテキストを要望（用語・名称・位置）。

### \* テキスト内容：

- ・ インターネット利用項目；  
難解、確認時間と復習が必要。
- ・ 趣味の多様な項目；  
時間不足で不消化。



## 社会参画の実績又は予定

～タブレットは、社会参加やライフワークに広範な活用の可能性がある。～

## 社会参画の実践状況とタブレット活用の可能性を検討中

\* 高齢者が安心・安全に生活するために**成年後見制度**の利用を  
「特定非営利活動法人とかち市民後見人の会」が出張講座を展開中。

・高齢者サロン等でタブレットを用い  
説明・相談が効果的。

\* 地域の自然観察・環境調査会・理科教室等で  
自然保護活動中。

・景観と動植物をタブレット写真撮影後、  
参加者に供覧し、現場で種の特徴を調べ、  
同定へ繋げモニタリング調査へ。





## 社会参画への問題提起

シニアが日常生活で重要な町内会・趣味の会の行事や  
防災等の情報交換をするために：

- ・ 回覧板・訪問・☎・ファックス・コミュニティ（遅い）
- ・ パソコン・メール（速い、操作難しい）

使いやすいタブレットで相互連絡のネットワークを構築

\* タブレット操作学習会を開催～

- ・ 公的なコミュニティセンター施設に積極的導入を図り、ICT機器を設備。
- ・ タブレットやICT機器講師の派遣。



- \* 町内会の見守る隣人（シニア）として  
公的な友愛委員や民生委員と  
ボランティアの市民後見人や認知症サポーター等が活動中。  
この見守りの協働・共助活動にタブレット活用の拡大化を図る。  
（例：独居者、認知症者の徘徊、不審者の通報等の情報共有）

## \* タブレット利用の増大を図る：

- ・ 貸出タブレットを準備し、  
操作説明・教習する。
- ・ 高齢者自身がタブレット購入時には、  
販売業者が初期設定や使用法の説明と  
講習を実施。
- ・ 簡便でUD（ユニバーサルデザイン）に  
基づいたタブレット開発を促進。



## 【成果発表者のプロフィール】

### ①講習会の実施地域 岩手県一戸町

### ②地域の特色

- ・位置 岩手県の県北
- ・人口 13,654人
- ・高齢化率 35.97%
- ・風向明媚（奥中山高原）
- ・国指定史跡 奥州街道
- ・御所野遺跡  
（世界遺産登録へ向け活動中）
- ・IGRいわて銀河鉄道
- ・デマンド交通
- ・産業 酪農・農業



奥中山高原

平成25年度の全国星空継続観察暫定調査で21.7等級の夜空

【成果発表者のプロフィール】

②地域の特色

史跡と遺跡



国指定史跡奥州街道



御所野遺跡

## 【成果発表者のプロフィール】

### ③ タブレット等ICT機器の利用経験

パソコン経験あり、現在はスマートフォンを主に利用

- ・スケジュール管理、
- ・病気のことを調べる（病児保育室に勤務）



### ④ 講習会への参加動機

- ・セキュリティなど不安な面がある。
- ・スマートフォンを更に便利に使う方法を知りたい。
- ・大きな画面で見やすいタブレットを知りたい。

## 【講習会に参加して】

### ① 参加目的の達成状況

～ かなり達成できたと感じています。～

- ・受講後タブレットを購入しました。
- ・情報収集のWeb検索やコミュニケーションが以前よりスムーズになった。
- ・タブレットを利用すると画面が大きいので、新聞や本なども読みやすく写真なども他の人と一緒に見ることができ楽しく使え、良さがわかった。
- ・タブレットの便利さ使い勝手の良さを、夫を初め他の人にも広めたい。

### ② 講習会について

- ・初回の講座でインターネットにつながらずテキストが前後しました。
- ・毎週3時間しか触れられなかったなので、できれば家でも復習ができるようにタブレットを持ち帰りたかったです。
- ・音声認識は、一戸訛りを認識してくれませんでした。

## 【社会参画の実績又は予定】

### ① 社会参画に関する理解及び考え（受講前）

今まで交流できなかった人たちとのコミュニケーションを持ちたいと思っていました。

在職中は、興味関心があってもなかなか時間が取れませんでした。

退職後は、町民セミナーや登山、グランドゴルフ、地域の行事などに進んで参加しています。



## 【社会参画の実績又は予定】

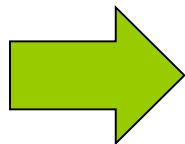
### ②社会参画に関する考えの変化（受講後）

～社会参画に向けた活動、地域の人々との交流等、いろいろ活用できそうである～

### ③社会参画の実践状況又は予定

#### 病院での仕事に活用

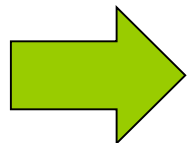
病院の病児保育の仕事に活用できるのでは？



・病気について、職員や保護者と同じ画面を見て、保育や看病の要点などの情報を共有したい。

#### サークルでの活用

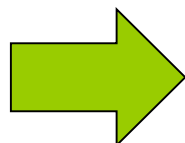
タブレットなどICTを利用して情報収集や仲間とのコミュニケーションがもっとスムーズにできそう。



・どんどん使いこなして仲間にも広めて、ICTで繋がる、コミュニケーション輪を広げたい。  
・今までは参加者だったが、運営側にまわり役立ちたい！

#### ネットでの活用

SNSを使えば人の輪が広げられそう。



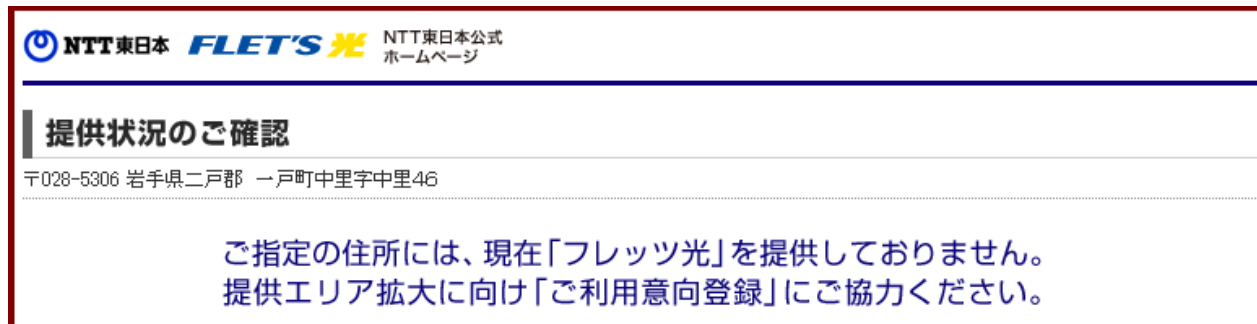
・同じ趣味がある人とインターネット上で交流したい。  
・現在参加しているサークルでスケジュール管理や活動を紹介するサイトを運営したい。 など



## 【社会参画への問題提起】

### ■ インフラが完全ではない

光回線・高速無線通信環境が利用できる地域は半分程度しかありません。  
無線通信は、容量制限があって思う存分使えません。



### ■ インフラの維持費が高額

タブレットを購入できてもインフラを維持していくには、退職世代には負担が大きすぎます。

### ■ タブレットが売っていない！？

そもそも、タブレットを店頭販売している業者が町内にありません。  
取り寄せはできるようですが実機を見ないと決められません。

## 【成果発表者のプロフィール】

### ①講習会の実施地域

栃木県栃木市

### ②地域の特徴

鯉のいる街、蔵の街とちぎは、  
栃木県の南部にあって、東に筑波山、  
西に太平山、北に日光連山にかこまれ、  
市内中央に巴波川（うずまがわ）が流れる静かなたたずまいの街です。



### ③タブレット等ICT機器の利用経験

現役時代はパソコンが必需品でした。

今ではパソコンでHPの作成、SNS等を楽しんでいますが、  
海外旅行で利用するため、タブレットを購入し利活用しています。

### ④講習会への参加動機

タブレットの利活用で、認知症の予防とシニアの方々を元気にしたいと考え、  
勉強のため参加しました。

## 【講習会に参加して】

### ①講習会の参加動機である目的の達成状況

タブレットを利用、活用することにより、脳の活性化に繋がり、友達も増え、趣味を通して楽しいお話もでき、認知症の予防に効果があることを教わりました。

今後の活動である「認知症の予防、シニアの方々を元気にします」の参考になり、参加目的は達成できました。

### ②講習会に対するコメント

講座日程と内容に関しては、十分効果があったと思います。

4日目の成果と応用の講義、避難ルートの作成に関しては、地域の観光を案内するテーマ、例えば、「観光地までのルート」とか、開催地の有名な観光地や名勝に行くルートの作成に変えれば、社会参画の目的にも沿って、かつ、楽しく学べるかと思います。

## 【社会参画の実績又は予定】

### ①社会参画に関する理解及び考え（講習会受講前）

栃木県シルバー大学校を卒業し、  
シニアを元気にするために何をすれば良いか模索していました。  
また、社会参画は健康寿命を伸ばすための一つの要因と考えていました。

### ②社会参画に関する考え方の変遷（講習会受講後）

タブレットを楽しむことで高齢者が元気になれることを教わりました。  
「きらりネットサロン」を立ち上げ、「タブレットの利活用で認知症の  
予防とシニアの方々を元気にさせる」活動を行っていきます。

### ③社会参画の実践状況又は予定

「野木町協働のまちづくり支援事業」に「きらりネットサロン」で応募し、  
採択されました。事業名は「シニア世代の生活密着型情報通信活用支援」。  
事業の内容は、「タブレットの利活用で認知症の予防」を目的に、  
脳の活性化および仲間づくりを通して社会参画を推進して行く事業です。  
そして、シニアの皆様を元気にしていきたいと考えています。

## 【社会参画への問題提起】

### ①高齢者の閉じこもり防止

高齢者の閉じこもりは、大きな社会問題となっている。

閉じこもりの世界から一歩外に出てもらえることができれば、

いくらでも支援することができるが、それができていない。

高齢者一人一人が趣味、仕事で生涯現役を目指し、自分の必要性を再確認し、

多くの方々とのふれあうツールとして「タブレット」の利活用を通じて、

高齢者の社会参画が実現できればと考えています。

### ②認知症予防

認知症は、高齢者の社会参画を妨げる大きな問題である。

下記の記事に示すように「5人に1人が認知症になる」ということは

「5人に4人は認知症にならない」ということである。

認知症になることを心配するよりは、「5人に4人」に入るシニアの方々を

増やすために「きらりネットサロン」の活動を通じて、タブレットの利活用で

「認知症の予防、シニアの方々を元気にしたい」と考えている。

「栃木県保健福祉部の最新の将来推計によると、県内の認知症の人は、10年後の2025年に11万人を超える見込みであることが分かった。65歳以上の高齢者のおよそ5人に1人となり、従来の推計より最大で4万5千人増える。全国で25年には約700万人に達するとした厚生労働省のことし1月の最新の推計値を、本県の高齢者人口などの見通しに当てはめて推計し直した。」

(下野新聞 2月8日朝刊より抜粋)

## 【成果発表者のプロフィール】

### ①講習会の実施地域

新潟県新潟市

### ②地域の特徴

日本一の信濃川が町を横切る、海と川と平野の町  
人口82万人の政令指定都市です。

主な産物は、のどくろ、甘海老、コシヒカリと日本酒（越乃寒梅）  
都市地あり農村地ありとミックスした住みやすいところです。

### ③タブレット等ICT機器の利用経験

60歳まで会社においてパソコンの使用経験あり。  
情報収集や検索はできる。スマートフォンは未経験。

### ④講習会への参加動機

昨年11月に子供からタブレットを与えられたが、触っていなかった。  
山登り仲間と飲み会で参加した仲間からタブレットで山写真を見せてもらい、  
きれいに整理され拡大して見られることに感動して、自分もやってみたいと  
思い、“市報にいがた”で、シニアタブレット講座の案内を見て応募した。  
参加する前に期待していたことは、写真の整理と山の撮影、タブレットを  
中心としたコミュニケーションの活性化、GPSの理解・使用、読書。



## 【講習会に参加して】

### ①講習会の参加動機である目的の達成状況

講習会期間の達成状況としては、基礎が理解できたので、目的は達成！  
今後はタブレットを触りまくり、経験を積んで、もっと使えるようになりたい。

### ②講習会に対するコメント

#### <講習内容>

- ・当日「なるほど」で完了するが、後日忘れてしまう。  
(期間中、タブレットの貸出しがあると、復習ができて助かる)
- ・iOSのタブレットを持っているので、Android以外のiOSや、Windowsの使い方も知りたかった。

#### <開催方法>

- ・4回以上あれば、操作を忘れないために、集中的に連続開催もあり。
- ・小集団グループ制にして、受講者3～4名に対し、講師が1人付き、討議しながら項目を進める方法にすると、遠慮なく他のメンバーに聞けるので理解が早いかも。

## 【社会参画の実績又は予定】

### ①社会参画に関する理解及び考え（講習会受講前）

ICT機器を使って情報収集や趣味に役立てたいと考えていた。  
「社会参画」については、あまり考えたことがなかった。

### ②社会参画に関する考え方の変遷（講習会受講後）

あまり気にしていなかった“市・県情報”の重要性を認識した。  
堅苦しく考えず、まずは一斉清掃・海岸清掃・ゴミ拾いなどに積極的に参加する気になった。

### ③社会参画の実践状況又は予定

会社OB同士の小旅行ウォーキングの企画を担当している。  
高齢者の健康はまず足から。技術はいらないので、健康づくりの名目で誘いやすい。去年は、新潟市下町ウォーキングを実施した。  
今年、会津若松市内ウォーキング観光を予定している。

ICT機器を会社OB同士との連絡や、GPS機能を使った現地での現在位置の確認や連絡手段とかに、活用していきたい。

また、各住宅の地区により健康ウォークと題し、

里山めぐりウォーク／名勝地探索ウォーク／公園めぐりウォークなどの話題性を持った企画も考えられる。

ICT機器を活用して、広くコース紹介ができるようになればうれしい。



## 【社会参画への問題提起】

### ・ ボランティア

ボランティアに参加したいと思っても、邪魔になるのではないかと、1人で参加するのは寂しいなどネガティブに考えてしまい敷居が高い。

参加させるための工夫が大事！

例えば、遊び心を最優先にして、徐々に回を追うごとに目標に近づけていく

町内会の回覧板で案内を発信する際に、企画の参加者を明示させ、隣近所に対し認知・共有させる

記念品（利用価値のある物、割引券（市・県主催の場合））を提供するなど

- ・ その他、自分の趣味が一致した催し／健康になりたい企画／歴史探訪など、市が企画するイベントがあれば、参加したいので、企画して欲しい。  
また、私がこのようなイベントを考えたとして、その実現方法がわからない。市などに、“シニア層なんでも相談所”のような窓口があると相談しやすい。

## 【成果発表者のプロフィール】

### ① 講習会の実施地域

福井県坂井市

### ② 地域の特徴

- ・坂井市は福井県の北部に位置し、平成18年3月に坂井郡の三国町、丸岡町、春江町、坂井町、4町が合併して誕生。
- ・人口は、約9万2千人。住人は粘り強い気質。
- ・日本一短い手紙の「一筆啓上 火の用心 お仙泣かすな 馬肥やせ」で有名な安土桃山時代に創建された全国で最古の丸岡城(別名 霞ヶ城)等の歴史的伝統を継承している。
- ・福井県随一の穀倉地帯の田畑が約36%、山林が約31%。「越の国に光」ということから「コシヒカリ」と名付けて、日本の代表的な米を生産。繊維業としては、広巾、細巾織物の機業場が多く、織物製品は、海外へも出荷している。



## 【成果発表者のプロフィール】

### ③ タブレット等ICT機器の利用経験

携帯電話とPCを所有している。定年退職後、自分に合ったものはないかと探したところ、市の広報紙が目にとまり、NPO法人いきいきITクラブの「高齢者のパソコン教室」を受講した。同法人に所属しながら、地域活動に参画し、PCの勉強を続けている。しかし、タブレットは、使用していなかった。

### ④ 講習会への参加動機（講師として）

本講習会の実施を“NPO法人いきいきITクラブ”が受託し、講師のための講習会を受講することになった。タブレットは、PCと違った感覚で、戸惑い、初めは理解できなかった。しかし、取組んで行くと、自分でも、タブレットは本当に手軽で便利とを感じるようになった。そして、理事長から、メイン講師に指名された。不安もあったが、折角のチャンスと心に決めて引受けた。引受けたからには、自分も楽しく、活用できないといけないとの思いで、練習に励んだ。

## 【講習会に参加して】

### ①講習会の参加動機である目的の達成状況（講師として）

- ・友達とメールや写真の写し方、テレビ電話でのおしゃべり、講習会会場へのルート検索、避難ルートの作成等、お互いに意見交換しながら習得した。これも、楽しい思い出となった。
- ・受講生には、カメラを使う、旅行ルートの検索に人気があった。自宅で、こんなに簡単に交通機関の出発・到着時刻が分かるのか、早速、旅行したいと言う人もいた。避難ルートの作成は、地元の事として、真剣に取り組む姿が印象深く残っている。そして、タブレットは、聞いたことはあるが、若い者がゲームをするものと思っていたが、自分も出来るのだと、大変、喜ばれ満足されていた。講師のやりがいを感じた。

### ②講習会に対するコメント

受講生の意見として、沢山のメニューを受講することはうれしいが、一度に、あれもこれも聞いて、頭の中がいっぱいになり、整理がつかなくなったという声もあった。

## 【社会参画の実績又は予定】

### ①社会参画に関する理解及び考え（講習会受講前）

“NPO法人いきいきITクラブ”に所属しながら、地域活動に参画しながら、PC等の勉強を続けてきたいと思っていた。

### ②社会参画に関する考え方の変遷（講習会受講後）

講師をする事に不安もあったが、引受けたからには、自分も楽しく、活用出来ないといけないと練習に励んだ。そして、自分自身が理解出来なかった事は、受講生も同じなので、指導の要点をゆっくり説明する優しさゆとりが大切だと心掛けています。

### ③社会参画の実践状況又は予定

講師という立場をわきまえながら、自分も楽しみ、沢山の人との出会いを大切にしたい。社会貢献しながら実りある人生を歩んで行きたいと思っている。

## 【社会参画への問題提起】

- ・今、受講している人は、人生を前向きに生きている人達が参加していると思います。関心という興味のない人に、意識づけることは、大変、難しいと思います。しかし、関心という興味のない人に対する対策が重要と考えます。
- ・高齢者は、ICT社会におけるセキュリティ事故、トラブルに巻き込まれる不安等で、新たなICT技術に対しては、消極的です。よく、理解させる対策が必要と考えます。

## 【成果発表者のプロフィール】

### ① 講習会の実施地域

岐阜県大垣市

### ② 地域の特徴

地図上の位置……………名古屋からJRで35分

(濃尾平野の北西(標高5m。今も昔も都会です)

関ヶ原の合戦……………西軍・石田三成の本拠地

松尾芭蕉……………「奥の細道」結びの地

江戸時代……………10万石の譜代の城下町

明治以降は……………自噴水が豊富で繊維の街。

現在は……………人口16万人の中核都市で 岐阜県最大の工業都市

将来は、情報集積地、ソフトピアジャパン(右上図)に現在は150社・2100名の方が就業



### ③ タブレット等 ICT 機器の利用経験

昔「ザウルス」⇒⇒今 パソコン+緊急用に「ガラ携」……………携帯はメール主体

スマホブーム⇒⇒屋外での活用に興味……………大画面のiPad mini購入

ゲームはしないし、他の活用方法も解らず……………「アプリ無ければ只の箱」

### ④ 講習会への参加動機

使い方が解らず、困っていた時期にIPADの教育があるとの情報をキャッチし、早速参加させていただきました。

## 【講習会に参加して】

### ①講習会の参加動機である目的の達成状況

当初の目的は達成・・・屋外でキーワード検索・ボランティア等で活用

### ②講習会に対するコメント

- ・講習会の環境・・・沢山のサポーター配置で最高
- ・講習会の内容・・・ネット検索等内容が多方面で覚えきれない部分もあった。

パソコンでも利用できる内容は除外し、iPad専用に限定していただけると、もっと解りやすかったかなと思います。

- ・教える技術習得が必要・・・Face time等を活用にはiPad仲間を増やすことが肝要
- ・更に欲を言えば・・・次回はパソコンや、デジカメ等との同期方法の技能講習会があると嬉しいです。  
(自分で勉強するのが王道ですが・・・)



## 【社会参画の実績又は予定】

### ①社会参画に関する理解及び考え（講習会受講前）

＜ボランティア活動＞

(公益財団)大垣国際交流協会

外国人に日本語を教えています。

(社会福祉法人・大垣社協)

パソコンによる文字通訳(「要約筆記」)

その他

地域の自治会や同窓会の世話役

### ②社会参画に関する考え方の変遷（講習会受講後）

活用方法を模索中      筆談パット・マップ

### ③社会参画の実践状況又は予定

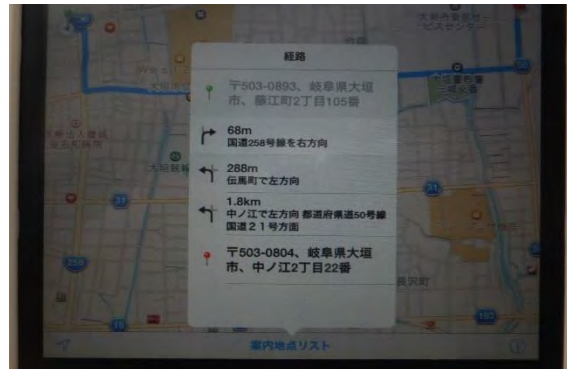
大垣市主催の講習会開催……サポート役として2回参加  
これからも……要請あれば協力したい。

(講習を受けて以降の私の活用例)

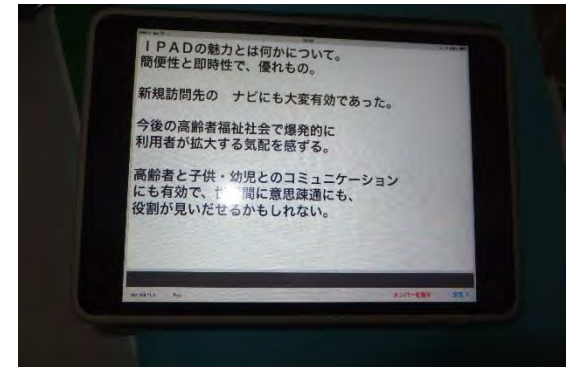
- ①「筆談パット」……ブラジル人への日本語筆順指導に活用。
- ②「お絵かきドラキッズ」……喫茶店で隣のお孫さんが熱中。  
親様にもお礼……皆が良い時間を持つことが出来た。
- ③「マップ」……活用したがその案内精度は高い。
- ④「IP Talk Viewer」を搭載したIPAD  
同時通訳的に文字送信……聴覚障害者にとっては、福音。
- ⑤IPADの写真……大きくて鮮明。  
デジカメや携帯に比べ……製品説明するとき迫力がある。



①[昼]と書かせると上段の四角から書き始めビックリ



③ m 単位での方向表示  
自家用車案内もある。



④「要約筆記」の例

## 【社会参画への問題提起】

(今後の課題)

- ①視力低下でスマホを避ける……高齢者にIPADを宣伝、アプリの供給  
★我々の周りには……知的的好奇心旺盛なメンバーは多い。  
時間を共有したい沢山の高齢者を町に飛び出させる格好のツール  
高齢者間で携帯電話同様、爆発的な展開が期待できる。  
高齢者が行動すれば、経済の好循環にも繋がる。
- ②iPadを支給……障がい者対象の「日常生活用具等給付」の一環  
「IP Talk Viewer」(アプリ)を搭載し、会議に参加し発言できる環境を  
整える。⇒⇒障がい者の方にもITCの恩恵が及ぶ。
- ③今後の広報活動にすべてが掛かっている。

(追記)市内の専門学校・校長先生の話

- ①来年度入学する生徒全員にIPadminiを支給する。
- ②現在教師間で100件のアプリを勉強している。  
iPad活用の条件 機器の提供とアプリ講習会の同時開催を

## 【成果発表者のプロフィール】

### ① 講習会の実施地域 和歌山県田辺市



### ② 地域の特徴

- ・田辺市は、平成17年5月に5市町村が合併して誕生した人口7万8千人です。
- ・世界遺産に登録された「熊野古道(紀伊山地の霊場と参詣道)」があります。
- ・地域産品としては、農産物では梅・みかん、水産物ではイサギ・シラスが知られています。
- ・講習会場の「芳養」という名前は古い文献にも載っている熊野古道の通り道にあたります。九十九王子の一つ芳養王子、一里塚のお地藏さん等古くからのものが残っています。
- ・漁村として、芳養湾でのシラス漁が主なもので一本釣り船での水揚げもあります。

## 【成果発表者のプロフィール】

### ③タブレット等ICT機器の利用経験

パソコンと携帯電話を使っています。

パソコンは写真編集／年賀状作成など趣味を中心に使っています。

### ④講習会への参加動機

タブレットには興味があったので使ってみたいと思い講習に参加しました。

## 【講習会に参加して】

### ①講習会の参加動機である目的の達成状況

タブレットの基本的な使い方がわかった。

さらに、次の講習会場でもオブザーバーとして参加する中で、  
便利な使い方がわかった。

「田舎では手に入らない台所道具や調味料などの買い物」

「TV局のHPでの放送中のドラマのあらすじ、人物相関図、キャストなどをみて  
ドラマをより楽しむ」

「CD売上ランキングなどを見て、歌の流行、歌手名を知って若い人たちとの  
会話のきっかけがつかめる」

### ②講習会に対するコメント

講習会は全く初めての人にとってテキストの内容を全部習得するには  
時間が足りなかったと思います。

## 【社会参画の実績又は予定】

### ①社会参画に関する理解及び考え（講習会受講前）

地域のために何かしたいと考え、田辺市で毎年一年間通して開催される「シニア・リーダー・カレッジ」を受講しました。

また、地域の歴史に興味を持ち、和歌山大学南紀熊野サテライト授業がBig.Uで開設されており、その中で紀州郷土学を受講しました。

### ②社会参画に関する考え方の変遷（講習会受講後）

「シニア・リーダー・カレッジ」などを受講する場合、ある一定の場所に集まって何かをするということが前提ですが、いろいろな理由でその場所まで来られない人もタブレットを使うことで参加することが出来る集まりが出来ないかと思うようになりました。

また、紀州郷土学の情報をネットで調べることもできるので何か情報発信ができないかと思うようになりました。

## 【社会参画の実績又は予定】

### ③社会参画の実践状況又は予定

本年十月に和歌山で国体が開催され、手話ボランティアとして参加します。

タブレットを使って、方言への対応、情報検索に役に立てたいと思います。

## 【社会参画への問題提起】

ボランティアで多くの人にタブレットを持ってもらうには費用がかかります。

その財源の確保の問題があると思います。



## 【成果発表者のプロフィール】

### ① 講習会の実施地域 山口県 光市

### ② 地域の特徴

- ・ 県東南部
- ・ 5万3千人
- ・ 昭和18年に市制施行
- ・ 新市誕生10周年



### 伊保木地区



地区からの眺望



少なくなった田圃



市章



市の木 クロマツ



市の花 ウメ

## 【成果発表者のプロフィール】

### ③ タブレット等ICT機器の利用経験

1. パソコン：20年
  - ・案内状、企画書、予算書等を作成
  - ・伊保木地区で、表計算、文書作成、写真編集、ネット検索等について相談に乗っている
2. タブレット、スマホ
  - ・利用経験はないが、関心あり
3. PHS、携帯電話：15年
  - ・電話、メールに活用

### ④ 講習会への参加動機

1. タブレットで何ができるのか？
2. パソコンやスマホとの違いは？
3. 情報を容易に発信する方法は？ 等々を学びたい

## 【講習会に参加して】

## ①講習会の参加動機である目的の達成状況

1. タブレットは、立ち上がりが早く、見たり、読んだり、検索することに適し、パソコンは、複雑で高度な作業に適しているので、使い分けるのがよい
2. タブレットは、持ち運びができ、どこでもタイムリーな情報発信ができる ことが分かった



“習うより慣れろ！”と11月にタブレットを購入し、1月末からモバイルルーターでネット接続を開始した

## ②講習会に対するコメント

No.	区分	コメント
1	講習内容 テキスト	機能が種々あるため、内容が多岐に亘っていたが、時間がないので、内容の絞り込みが必要
2	機 器	講習期間中だけでも貸出機があるとよかった
3	接続環境	大勢がネットに接続できる環境の整備が必要

## 【社会参画の実績又は予定】

- ①社会参画に関する理解及び考え（講習会受講前）  
ボランティア活動の「交通弱者の生活支援」事業や「伊保木公民館の行事」等に参画はしていたが、情報発信や他地区との協働をしていなかった
- ②社会参画に関する考え方の変遷（講習会受講後）
  1. 地域の問題を他の団体と協働して解決したい
  2. ネットで、情報発信することに関心が広がった
  3. タブレットを利用できる仲間づくりをする

### ③社会参画の実践状況又は予定

#### 1. 伊保木楽々会 事務局 (実践と予定)

平成23年10月から、光市コミュニティ交通事業を活用して、高齢化率の高い(61%)伊保木地区で、交通弱者の生活を支援している

⇒ タブレット購入後、送迎の車中で、行事の案内や写真を見せ、自分の参加した行事は、興味をもって見て貰える

⇒ 動画も見せるようにしたい

- ・ 現在の利用者：27名  
    運転手：8名 (ボランティア)
- ・ 419回運行
- ・ 1260人を送迎 (3年3ヶ月)



雨天の送迎は喜ばれます

### ③社会参画の実践状況又は予定

#### 2. 伊保木道路見回り隊 代表

平成26年度光市元気なまち協働推進事業の交付団体として、緊急車両等の通行の妨げとなる「支障木等の伐採とその有効活用」を企画・実行し、活動状況をFacebookを使って、発信した

・ Facebook : 受講中の10月に登録

・ 伊保木地区の4自治会で  
支障木等を伐採

・ 講習会開催

- i) エコストーブづくり
- ii) チップで堆肥づくり

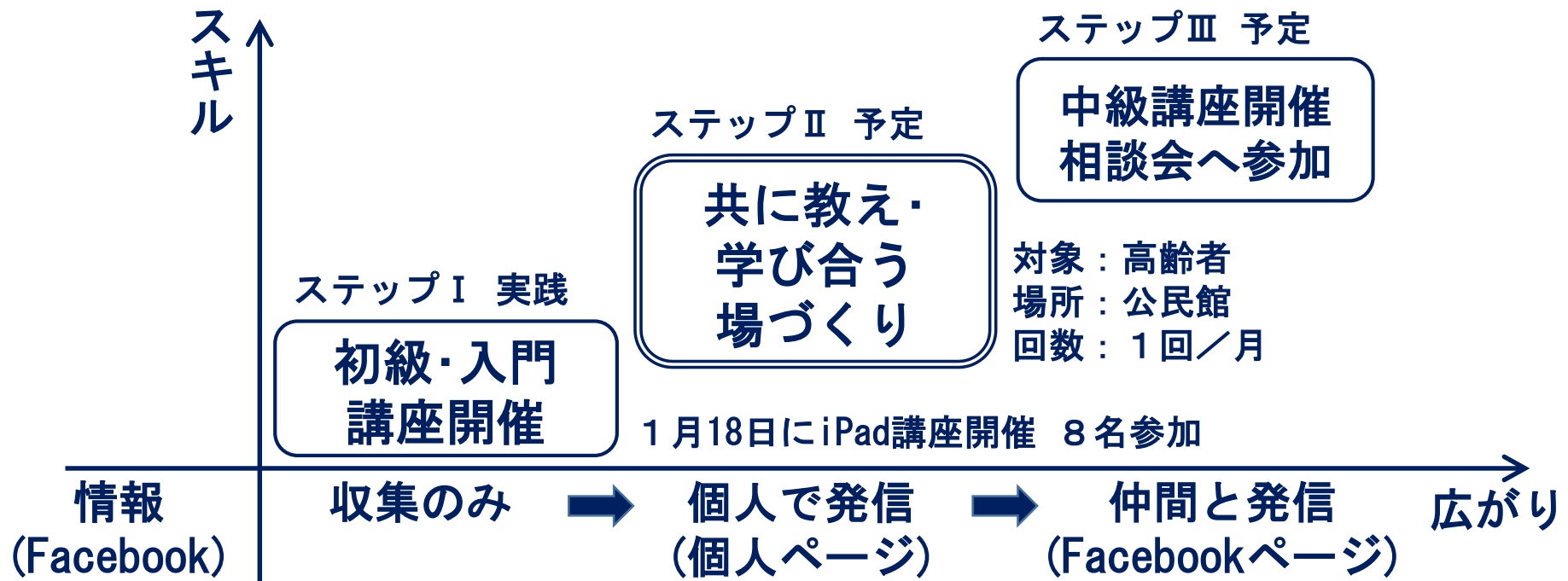


活動状況の発信例

## 【社会参画への問題提起】

伊保木地区は、少子高齢化、人口減に加え市街化調整区域の縛り等で活力が低下している。地区を活性化するために、ICT利用の核となり、行政や地区内外の団体と連携・協働して、活動したい

1. ICTの利活用力をアップし、仲間と地区内外に情報を発信して、ファンや協力者を増やし、活性化したい
2. ICTを独居老人の見守りや防災等利活用範囲を広げたい



## 【成果発表者のプロフィール】

### ① 講習会の実施地域

愛媛県松山市



### ② 地域の特徴

- ・四国の中核都市で城下町、道後温泉で知られ人口は52万人。
- ・島嶼部と重信川・石手川により形成された松山平野が広がっている。
- ・気候は温暖で古の時代より豊かな地として知られ、柑橘の産地として有名。
- ・文化的には俳句の正岡子規を生んだ地として知られている。

### ③ タブレット等 ICT 機器の利用経験

- ・携帯はガラ携を使用、パソコン歴は長く、仕事や趣味に使っている。
- ・タブレットは iPad mini を旅行時の地図や時刻検索で使っている。
- ・ブログは仕事関係に使用、Facebookは個人の旅などを掲載している。

### ④ 講習会への参加動機

- ・障がい者の情報機器を使った就労を進めるNPO法人に勤務。障がい者の就労の道具としてタブレットが使えないかと考えた。
- ・事務所所在地のまちづくりに知識やICT技術が生かせないかと考えた。



## 【講習会に参加して】

### ①講習会の参加動機である目的の達成状況

- ・今回の講習会でiPad miniの使っていなかった機能を知ることができた。
- ・避難ルートや写真の受け渡しなど、今後使えそうな技術を会得できた。
- ・今まで居住地のコミュニティーには参加していなかった。地域の公民館行事や祭り、清掃などは連れ合いに任せっきりであった。今後は参加をしたいと思っている。

### ②講習会に対するコメント

- ・受講者のレベルが様々であった。初心者のために基本的な操作についての研修を充実しては如何でしょうか。
- ・グループ作業で受講者間のコミュニケーションがとれて良かった。更に、受講者間の関係を深めるため、講習会の途中で昼食をしながらとかお茶をしながらの企画を取り入れたら如何でしょうか。

## 【社会参画の実績又は予定】

### ①社会参画に関する理解及び考え（講習会受講前）

仕事面では障がい者施設の支援活動をしながら社会参画意識を持っていた。  
居住地の社会参画は特に必要を感じなかったし、時間も取れなかった。

### ②社会参画に関する考え方の変遷（講習会受講後）

多くの人への情報提供により、共有する事により何かが生まれる。  
この様な形で社会参画したい。

### ③社会参画の実践状況又は予定

居住地の地域への社会参画は知人から勧められている、先ずは公民館の活動から始めてみようと思っている。参加してみて自分の出来る事や役立つことが見つければそれを行っていきたい。

障がい者へのタブレットを使った支援についての検討

視覚障がい者の目の代わりになる使い方。

聴覚障がい者に音声認識の仕組みが使えないか。

## 【社会参画への問題提起】

### 1. 社会参画困難性への対応

- ・個人的な問題

「社会参画は余裕のある人のすること」という意識

性格/人見知りする性格、一人が好き

「現在、充分充実した生活をしていて」何も困っていない

- ・対策としての対価

感謝の気持ちを表す(表彰などの制度)

礼金の支払い

- ・社会参画のイベントやボランティア情報の提供

社会的活動への参加をしたい人には、グループのプレゼンや展示の仕組み

文化的な活動への参加をしたい人には、様々な種類の事業の準備と広報

### 2. 高齢者の情報通信技術の有効活用への対応

- ・技術習得の困難性

高齢者は覚えるのが苦手、最新技術の機器は高価

- ・解決の方法

ハンディーを持つ人たちのための参加しやすい講習会の開催

機器のグループへの貸し出し

高齢者・障がい者を含む誰もが支障なく利用できる情報提供と相談窓口の設置

(障がい者にはパソコンサポートセンターがあります。)

## 【成果発表者のプロフィール】

### ① 講習会の実施地域

鹿児島県薩摩川内市

### ② 地域の特徴

鹿島町は、鹿児島県薩摩半島の西方、東シナ海に浮かぶ3つの島からなる甑列島の下甑島の北に位置し、夏は鹿の子ユリ、冬は椿の花が咲く自然豊かで風光明媚な島です。



鹿島町は旧鹿島村で、平成16年に1市4町4村で合併して、薩摩川内市となった。海を越えた合併に全国からも注目を集めた。

国の重要無形文化財、ユネスコ無形文化遺産に登録されている甞島のトシドンは秋田のナマハゲに似た文化で毎年大晦日の夜に子どもがいる家庭に年神様としてやってきます。



主な産業は水産業で、定置網漁ではブリ、サバ、アジと様々な魚類が獲れ、中でも刺し網漁で獲れるキビナゴは島の特産品として知られ関東の料亭でも重宝がられており漁師も誇りにしています。



甞島はこの3月16日に国定公園に指定されることとなっており、島はお祝いムードに包まれ、全国から沢山の人に訪れてもらいたいと願っています。



### ③タブレット等ICT機器の利用経験

私は、パソコンを持っていますが、文書や年賀状、写真を編集する程度です。今流行のスマートフォンやタブレットは使ったことはありません。

### ④講習会への参加動機

歳とってからスマートフォンやタブレットは必要がない、何の価値もないと勝手に思い込んでいました。しかし、私の周りでも使っている方が徐々に多くなり、それを見たり、聞いたりして、少しずつ関心を持ち始めていた時、長浜地区コミュニティセンターを通じて、私の住んでいる町から峠を越えて、車で30分の長浜コミュニティセンターで講習会があるという案内がありました。いい機会だと思い、今後、きっと使うことがあるだろうという先行投資として、今回、参加を申し込みました。

## 【講習会に参加して】

### ①講習会の参加動機である目的の達成状況

分厚いテキストを見たときには、理解できるのか不安になりました。しかし、講師やICTサポーターの方々も同年代の方で、ホッとし、すごく安心な気持ちになり、リラックスして受講できました。講師がスクリーンに映し出しながらゆっくりした進め方で、高齢者の私にも解り易く、教えていただきました。タブレットを使用しての実習は、初めて習う事ばかりだったので、興味が湧き、時間の経つのも忘れて受講できました。また、ICTサポーターも複数おられ、傍らに付いていていただいたので、わからないことがあったらすぐに聞くことができました。また、グループディスカッションの時もアドバイスと笑いを下さり、大変、有意義なそして楽しい講習内容でした。

今回の講習の成果として、インターネットショッピングだけでなく、地図情報・GPS・カメラ機能や防災情報等ICTの利便性を深く理解できました。

### ②講習会に対するコメント

四日間ではなく、もっと研修期間を延ばしていただければ良かったと思いました。ひとつひとつのことをもっとゆっくり習えたら良かったと思いました。

## 【社会参画の実績又は予定】

### ①社会参画に関する理解及び考え（講習会受講前）

高齢になると第一線から退き隠居するイメージがありましたが、今の時代ではインターネットを利用することによって、たくさんの友人が出来、新たな社会とのつながりが出来、まだまだ、楽しくて便利な世界があるのだと気持ちは持っていました。

### ②社会参画に関する考え方の変遷（講習会受講後）

私は、退職した後、漁業に従事して自船で一本釣りや、素もぐり漁で生計を立てています。最近、インターネットショッピングをよく利用している友人にお願いして、魚群探知機を購入しました。インターネットショッピングは、時間や距離を短縮し、これを利用しない手はないと思いましたが、しかし、簡単に買える反面、今流行の詐欺に引っかからないかという心配もあります。セキュリティについて、勉強してから利用したいと思っています。



### ③社会参画の実践状況又は予定

私は漁師ですから魚介類を獲り新鮮なものを提供するのが仕事です。漁をしながら、お客様に新鮮な魚介類の情報を、リアルタイムで発信していきたいと思っています。お客さんも生産者の顔が分かり、すごく合理的だと思います。

私は高齢者クラブの役員をしている関係から、会員の皆さんに、「ICTを活用することは、高齢者にとって、すばらしい生き甲斐づくりが出来る」という事を機会あるごとに話をしていきたいと思っています。



## 【社会参画への問題提起】

自治体などの団体が、このような講習会を増やしていければ、地域の高齢者にとって、すばらしい生き甲斐作りが出来ると考えます。また、今回の続きのような講習を下甕島で開催することを要望します。



市のホームページの映像配信で進捗状況が見られます

## 【成果発表者のプロフィール】

### ①講習会の実施地域

沖縄県南城市

### ②地域の特色

人口は、42,000人余り、産業は、農業と漁業です。  
斎場御嶽が世界遺産になり、最近、観光客も増加した。

### ③タブレット等ICT機器の利用経験

携帯電話とPCを所有し、体調が悪い時の病名や応急処置の検索、  
国会の政治家の答弁等で分からない言葉の調査等に利用していた。  
タブレットは所有していたが、使用法が分からず利用していなかった。

### ④講習会への参加動機

今までテレビを見て、分からない言葉の意味はPCで調べていたが不  
便で、その場で、タブレットですぐ調べられる様にしたかった。

## 【講習会に参加して】

### ①講習会の参加動機である目的の達成状況

- ・タブレット使って体の関節の仕組みを調べることができ、いつも準備運動をする様になった。
- ・航空写真で、自分達の住んでいる地域の問題、例えば、地すべりや川の氾濫区域の危険箇所等を知ることができる様になった。

### ②講習会に対するコメント

- ・隣の受講生とも遠慮なしで話ができ、使い方を教わることもできたが、もっと和気あいあいの雰囲気も必要と感じた。
- ・指導者が最初は出来なかったが、どのようにして、出来るようになったとか、体験談も聞かせてほしかった。

## 【社会参画の実績又は予定】

### ①社会参画に関する理解及び考え（講習会受講前）

タブレットが家にあっても、使用法が分からず、難しいと思い使おうとしなかった。また、カメラ機能を使うことは考えていなかった。

### ②社会参画に関する考え方の変遷（講習会受講後）

講習会で習い、こんなに便利で使いやすい物だとわかり、テレビを見ながら分からない言葉の意味を調べ、地名を聞いて、どこにあるのか等も調べている。タブレットの使用に自信がついた。そして、地域の活動にカメラ機能を大いに利用するようになった。

### ③社会参画の実践状況又は予定

- ・航空写真で、海の地形がよくわかり、リーフで船を止める場所がよく分かるようになり釣り船が危ない所に船を止めている場合は指導した。また、リーフの中で魚の通る水路がわかる様になり、追込み漁の袋網を入れる位置を簡単に決める事が出来た。獲った魚は観月会で、

## 【社会参画の実績又は予定】

- “魚汁、刺身、にぎり“で、婦人会やPTAの皆にふるまった。又、自然の大切さや危険な個所、潮の流れ等を教え、事故防止の指導を行った。
- ・台風の予想進路も詳しくわかる様になり、川の氾濫の状況も写真で撮り、危険な状態である事を市役所に説明出来るようになり、認めてくれて、排水の工事も行われており、周辺の農家はとても喜んでいる。



## 【社会参画の実績又は予定】

- ・野菜の植える時期や種の選定等が詳しく分かる様になった。その情報を、家庭菜園を行っている皆にも教えた。今後、皆で農業クラブを結成し、遊休地を利用して、減農薬で旬の野菜を食べ、健康管理に努めることになった。
- ・台風で港に色々な漂流物が流れている現場を写真で撮り、各船主へ説明し、多くの人々が協力して清掃してきれいになった。
- ・今まで、地域の草刈りは生活道路と拝所のみで、保育園の子供たちの散歩道は対象外であった。草が生茂る現場の写真を撮り、区の集まりで説明し、草刈りする事になった。



## 【社会参画への問題提起】

- ・講習会の開催時間ですが、夕方6時頃から開始する受講コースもあっても良かったと思う。(シニアの人も、色々、忙しい方も多い)



## 受講者用アンケート

### 「ICTシニアコミュニティ形成促進プロジェクト」

今後の講習会の改善・普及展開の参考にします。是非、アンケートにご協力ください。  
なお、アンケートは、1 講義受講終了毎にお答え頂き、講師に提出して下さい。  
最終講義終了時に、講師より、お答え内容について確認(ヒアリング)させていただきます。

ご自身についてお答え下さい

1. 受講する講習会のコース名をお書き下さい

市区町村( ) 会場名( ) コース名( )

2. あなたの年齢、性別についてお答え下さい

年齢 ( )歳

性別 男性 女性

3. 当講習会を何でお知りになりましたか? (複数選択可)

自治体等の広報誌

チラシ

掲示板

ホームページ

その他( )

4. 現在、ICT機器(携帯電話、スマートフォン、パソコン、タブレットなど)はお持ちですか?

持っている [⇒次 “5. 6.” ↓ へ進む]

持っていない

5. お持ちの場合、何をお持ちですか? (複数選択可)

携帯電話

スマートフォン

パソコン

タブレット

その他( )

6. 現在、ICT機器のお持ちの場合で、日常お使いになっているものをお答え下さい (複数選択可)

携帯電話

スマートフォン

パソコン

タブレット

その他( )

裏面もあります

# I. 第1日目の講義(学んで体験)についてお答え下さい

## 1. 講義内容についてお答え下さい

### 1) 「ICT活用事例紹介」についてお聞きします

・理解できましたか？

よく理解できた

ある程度理解できた

あまり理解できなかった

理解できなかった

・興味を持った活用事例がありますか？（複数記載可）

日常生活で情報取得（広報誌）

宅配サービス

シニアの社会参加のための情報収集

その他（

）

### 2) 基本操作についてお聞きします

	ウィンドウ タッチ操作	キーボード 操作	音声入力 操作
よく理解できた (一人で操作できた)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ある程度理解できた (講師の指導を受けて操作ができた)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
あまり理解できなかった (講師の指導は受けたがあまり操作できなかった)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
理解できなかった (講師の指導は受けたが操作できなかった)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

## 2. テキストの内容についてお聞きします

	ICT活用 事例紹介	ウィンドウ タッチ操作	キーボード 操作	音声入力 操作
とてもわかり易い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
わかり易い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
少し難しい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
とても難しい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

## 3. もっと深く知りたい内容はありますか？

アンケートにご協力有難うございました

## II. 第2日目の講義(便利に使う)についてお答え下さい

### 1. あなたの年齢、性別についてお答え下さい

年齢 ( )歳 性別 男性 女性

### 2. 講義内容の中で興味を持った内容をお答え下さい (複数選択可)

電子メールの利用方法

テレビ電話の利用方法

WEBの利用

その他( )

### 3. 講義内容についてお答え下さい

	電子メール の利用方法	テレビ電話 の利用方法	WEBの 利用方法
よく理解できた (一人で操作できた)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ある程度理解できた (講師の指導を受けて操作ができた)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
あまり理解できなかった (講師の指導は受けたがあまり操作できなかった)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
理解できなかった (講師の指導は受けたが操作できなかった)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

### 4. テキストの内容についてお聞きします

	電子メール の利用方法	テレビ電話 の利用方法	WEBの 利用方法
とてもわかり易い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
わかり易い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
少し難しい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
とても難しい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

### 5. もっと深く知りたい内容がありますか?

--

アンケートにご協力有難うございました



### Ⅲ. 第3日目の講義(趣味で活用)についてお答え下さい

1. あなたの年齢、性別についてお答え下さい

年齢 ( )歳 性別 男性 女性

2. 講義内容の中で興味を持った内容をお答え下さい (複数選択可)

動画と写真の利用方法 Facebookで交流 電子書籍の利用方法 音楽を聴く  
ラジオを聴く 絵を描く その他( )

3. 講義内容についてお答え下さい

	動画と写真の利用方法	Facebookで交流	電子書籍の利用方法
よく理解できた (一人で操作できた)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ある程度理解できた (講師の指導を受けて操作ができた)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
あまり理解できなかった (講師の指導は受けたがあまり操作できなかった)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
理解できなかった (講師の指導は受けたが操作できなかった)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

	音楽を聴く	ラジオを聴く	絵を描く
よく理解できた (一人で操作できた)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ある程度理解できた (講師の指導を受けて操作ができた)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
あまり理解できなかった (講師の指導は受けたがあまり操作できなかった)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
理解できなかった (講師の指導は受けたが操作できなかった)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

4. テキストの内容についてお聞きします

	動画と写真の利用方法	Facebookで交流	電子書籍の利用方法
とてもわかり易い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
わかり易い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
少し難しい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
とても難しい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

5. もっと深く知りたい内容はありますか?

アンケートにご協力有難うございました



#### IV. 第4日目の講義(成果と応用)についてお答え下さい

##### 1. あなたの年齢、性別についてお答え下さい

年齢 ( )歳 性別 男性 女性

##### 2. 講義内容の中で興味を持った内容をお答え下さい (複数選択可)

ルート検索の利用方法 タブレット利用に関する討議 成果発表 その他( )

##### 3. 講義内容についてお答え下さい

###### 1) 「ルート検索の利用方法」についてお聞きします

###### ・理解できましたか？

- よく理解できた (一人で操作できた)
- ある程度理解できた (講師の指導を受けて操作ができた)
- あまり理解できなかった (講師の指導は受けたがあまり操作できなかった)
- 理解できなかった (講師の指導は受けたが操作できなかった)

###### ・今後、役立つと思いますか？

- 非常に役立つと思った
- 役立つと思った
- あまり役立たないと思った
- 役立たないと思った

###### 2) 「タブレット利用に関する討議」についてお聞きします

###### ・討議へ参加しましたか？

- 積極的に参加した
- 討議に参加した
- あまり討議に興味がなかった
- 討議に興味がなかった

###### ・討議の結果、社会参画について、どのように感じましたか？

- 社会参画活動を是非してみたい
- 社会参画活動に興味を持った
- 社会参画活動は関心がない

###### 3) 「成果発表」についてお聞きします

###### ・発表内容を理解できましたか？

- よく理解できた
- ある程度理解できた
- あまり理解できなかった
- 理解できなかった

###### ・発表内容は、今後、役立つと思いますか？

- 非常に役立つと思った
- 役立つと思った
- あまり役立たないと思った
- 役立たないと思った

アンケートにご協力有難うございました





講習会全体に関するアンケートです

1. あなたの年齢、性別についてお答え下さい

年齢 ( )歳 性別 男性 女性

2. 今回の講義を受講後のタブレットの利用についてお答え下さい

1) 現在、タブレットをお持ちですか

持っている [⇒次“2)” ↓へ進む]

持っていない

2) 現在、タブレットを利用できるかたの利用状況についてお答え下さい

	電子メール	テレビ電話	WEB	動画と写真	電子書籍
講義受講前から利用していた	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
講義を受講して、利用できるようになった	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
講義を受講しても、利用できなかった	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
まだ利用していない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

その他、今回の講義を受講後、タブレットで利用できるようになったことがあればお聞かせ下さい

3. 今回の講義を通じてタブレットの操作力についてお答え下さい

講義受講前から一人で操作ができた

講義受講後、一人で操作ができるようになった

講師の指導を受けながらでないと操作ができない

講師の指導を受けても操作できない

4. 今回の講義を受講後のタブレットの利用と利用したい分野についてお答え下さい

1) タブレットの利用についてお聞きします

継続的に利用したい

今後、利用したい

必要があれば利用したい

利用するつもりはない

裏面もあります

2) タブレットで利用したい分野についてお聞きします (複数選択可)

(テキスト「タブレット利用の可能性について」を参考にしてください)

日常生活を便利にするために利用したい

(例 情報入手、ショッピング、予約、乗換案内等)

趣味等で楽しむために利用したい

(例 電子書籍を読む、ゲーム、お絵かき、写真を撮影、音楽を聴く等)

コミュニケーションのために利用したい

(例 メール、テレビ電話、LINE、ブログ、Facebook 等)

社会インフラ(安全・安心)用に利用したい

(例 地震情報、災害時対応、ハザードマップ、防災上の危険地域等)

その他に利用したい(具体的に、

)

5. 講習会全般についてお答え下さい

1) 教材内容についてお聞きします

とてもわかり易い

わかり易い

ちょうど良い

少し難しい

とても難しい

2) 講義内容についてお聞きします

とてもわかり易い

わかり易い

ちょうど良い

少し難しい

とても難しい

3) 講義時間についてお聞きします

とても長い

長い

ちょうど良い

少し短い

とても短い

4) 講師についてお聞きします

とてもわかり易い

わかり易い

ちょうど良い

少し難しい

とても難しい

6. その他、講習会の進め方などについて、ご意見があれば、ご記入ください

アンケートにご協力有難うございました

## アンケートの集計結果

### 受講者用アンケート

1. 受講する講習会のコース名をお書き下さい

9月から2月に実施した講習会のアンケートの受講者人数

地域名	会場名	コース	受講者人数	
北海道帯広市	南コミュニティーセンター	第1コース(12/18~12/22)	15	91人
	南コミュニティーセンター	第2コース(1/12~1/16)	15	
	NPO法人とかちシニアネット	第3コース(1/20~1/23)	15	
	NPO法人とかちシニアネット	第4コース(2/3~2/6)	15	
	森の里コミュニティーセンター	第5コース(2/16~2/20)	15	
	森の里コミュニティーセンター	第6コース(2/23~2/27)	16	
岩手県一戸町	一戸町コミュニティセンター	第1コース(10/3~10/24)	8	63人
	一戸町コミュニティセンター	第2コース(10/3~10/24)	9	
	鳥海地区公民館	第3コース(10/11~11/30)	8	
	鳥海地区公民館	第4コース(10/11~11/30)	15	
	奥中山地区公民館	第5コース(11/5~11/26)	15	
	奥中山地区公民館	第6コース(11/5~11/26)	8	
栃木県栃木市	栃木保健福祉センター	第1コース(9/26~10/3)	15	88人
	栃木保健福祉センター	第2コース(10/10~10/16)	15	
	栃木第4地区コミュニティセンター	第3コース(10/13~10/18)	16	
	栃木第4地区コミュニティセンター	第4コース(10/19~10/21)	14	
	栃木市役所	第5コース(11/12~11/13)	16	
	栃木市役所	第6コース(11/21~11/22)	12	
新潟県新潟市	NPOにいがた 第3教室	第1コース(11/29~12/20)	15	90人
	NPOにいがた 第3教室	第2コース(11/29~12/20)	15	
	新潟市江南文化会館	第3コース(1/6~1/27)	15	
	新潟市江南文化会館	第4コース(1/9~1/30)	15	
	NOCプラザ 201号室	第5コース(2/7~2/28)	15	
	NOCプラザ 201号室	第6コース(2/7~2/28)	15	
福井県坂井市	三国図書館	第1コース(12/10~12/19)	15	98人
	三国図書館	第2コース(12/10~12/19)	15	
	高棕公民館	第3コース(1/13~1/22)	17	
	高棕公民館	第4コース(1/13~1/22)	17	
	坂井図書館	第5コース(2/4~2/13)	17	
	ハートピア春江(201、202)	第6コース(2/18~2/27)	17	
岐阜県大垣市	情報工房	第1コース(9/30~10/9)	17	101人
	情報工房	第2コース(10/18~11/8)	18	
	日進地区センター	第3コース(10/16~11/6)	14	
	日進地区センター	第4コース(10/16~11/6)	17	
	綾里地区センター	第5コース(10/10~10/31)	17	
	総合福祉会館	第6コース(11/7~11/28)	18	

和歌山県田辺市	万呂コミュニティセンター	第1コース(12/1~12/22)	15	94人
	万呂コミュニティセンター	第2コース(12/5~12/26)	15	
	芳養公民館	第3コース(1/5~1/26)	16	
	芳養公民館	第4コース(1/8~1/29)	16	
	ひがしコミュニティセンター	第5コース(2/4~2/25)	17	
	ひがしコミュニティセンター	第6コース(2/6~2/27)	15	
山口県光市	光市地域づくり支援センター	第1コース(10/8~10/29)	14	87人
	光市地域づくり支援センター	第2コース(10/9~10/30)	13	
	光市生涯学習センター	第3コース(11/5~11/26)	15	
	光市生涯学習センター	第4コース(11/6~11/27)	15	
	あいぱーく光	第5コース(12/3~12/24)	15	
	あいぱーく光	第6コース(12/4~12/25)	15	
愛媛県松山市	松山市総合福祉センター	第1コース(12/11~12/22)	15	92人
	松山市総合福祉センター	第2コース(12/11~12/22)	15	
	松山市鷹子老人福祉センター	第3コース(1/16~1/28)	15	
	松山市鷹子老人福祉センター	第4コース(1/16~1/28)	15	
	北条社会福祉センター	第5コース(2/5~2/16)	17	
	北条社会福祉センター	第6コース(2/5~2/16)	15	
鹿児島県薩摩川内市	薩摩川内市国際交流センター	第1コース(10/20~11/24)	15	92人
	薩摩川内市国際交流センター	第2コース(10/20~11/24)	15	
	薩摩川内市国際交流センター	第3コース(10/14~11/11)	15	
	薩摩川内市桶脇公民館	第4コース(10/14~11/11)	15	
	大村地区コミュニティセンター	第5コース(10/17~12/1)	15	
	長浜地区コミュニティセンター(甕島)	第6コース(10/22~11/2)	17	
沖縄県南城市	文化センター・シュガーホール	第1コース(12/9~12/18)	16	96人
	文化センター・シュガーホール	第2コース(12/9~12/18)	16	
	玉城中央公民館	第3コース(1/13~1/22)	17	
	玉城中央公民館	第4コース(1/13~1/22)	14	
	大里農村環境改善センター	第5コース(2/2~2/12)	16	
	大里農村環境改善センター	第6コース(2/2~2/12)	17	
受講者人数 合計				992人

## 2. あなたの年齢、性別についてお答え下さい

### 【全体】

	総数	～59歳	60歳～	65歳～	70歳～	75歳～	80歳～
男性	429人(45%)	11人(3%)	68人(16%)	135人(31%)	113人(26%)	72人(17%)	30人(7%)
女性	528人(55%)	34人(6%)	95人(18%)	194人(37%)	135人(26%)	58人(11%)	11人(2%)
合計	962人	45人(5%)	163人(17%)	330人(34%)	250人(26%)	131人(14%)	41人(4%)

※ 性別不明者 4名

※ 年齢不明者 1名(女性)

3. 当講習会を何でお知りになりましたか? (複数選択可)

	全体
自治体等の広報誌	521 (54%)
チラシ	203 (21%)
掲示板	22 ( 2%)
ホームページ	18 ( 2%)
その他	272 (28%)

母数：アンケート回答者数 962 人

4. 現在、ICT機器はお持ちですか?

	全体
持っている	910 (95%)
持っていない	46 ( 5%)

※未回答 6人

・持っている場合、何をお持ちですか? (複数選択可)

	全体
複数所有者	674 (70%)
単数所有者	242 (25%)
未所有者	46 ( 5%)

母数：アンケート回答者数 962 人

	全体
携帯電話	704 (73%)
スマートフォン	125 (13%)
パソコン	677 (70%)
タブレット	264 (27%)
その他	6 ( 1%)

母数：アンケート回答者数 962 人

5. 現在、お持ちのICT機器で、日常お使いになっているものをお答え下さい (複数選択可)

	全体
携帯電話	687 (71%)
スマートフォン	118 (12%)
パソコン	577 (60%)
タブレット	193 (20%)
その他	8 ( 1%)

母数：アンケート回答者数 962 人

第1日目の講義(学んで体験)についてお答え下さい

1. 講義内容についてお答え下さい

1) 「ICT活用事例紹介」についてお聞きします

・理解できましたか？

	全体
よく理解できた	242 (36%)
ある程度理解できた	388 (58%)
あまり理解できなかった	34 (5%)
理解できなかった	4 (1%)

・興味を持った活用事例がありますか？(複数記載可)

	全体
日常生活で情報取得(広報誌)	492(51%)
宅配サービス	79(8%)
シニアの社会参加のための情報収集	182(19%)
その他	63(7%)

母数：アンケート回答者数 962人

2) 基本操作についてお聞きします

【全体】

	ウィンドウ タッチ操作	キーボード 操作	音声入力 操作
よく理解できた (一人で操作できた)	274 (43%)	268 (43%)	262 (43%)
ある程度理解できた (講師の指導を受けて操作ができた)	328 (51%)	324 (52%)	301 (49%)
あまり理解できなかった (講師の指導は受けたがあまり操作できなかった)	33 (5%)	28 (4%)	35 (6%)
理解できなかった (講師の指導は受けたが操作できなかった)	8 (1%)	8 (1%)	11 (2%)

## 2. テキストの内容についてお聞きします

### 【全体】

	I C T活用 事例紹介	ウィンドウ タッチ操作	キーボード 操作	音声入力 操作
とてもわかり易い	209 (34%)	202 (33%)	206 (33%)	206 (35%)
わかり易い	319 (51%)	312 (51%)	310 (51%)	303 (52%)
少し難しい	82 (13%)	89 (14%)	85 (14%)	64 (11%)
とても難しい	10 ( 2%)	10 ( 2%)	11 ( 2%)	14 ( 2%)

## Ⅱ. 第2日目の講義(便利に使う)についてお答え下さい

### 1. 講義内容の中で興味を持った内容をお答え下さい (複数選択可)

	全体
電子メールの利用方法	487 (52%)
テレビ電話の利用方法	561 (60%)
WEBの利用	455 (49%)
その他	0 (0%)

※母数はアンケート回答者数 938人

### 2. 講義内容についてお答え下さい

#### 【全体】

	電子メール の利用方法	テレビ電話 の利用方法	WEBの 利用方法
よく理解できた (一人で操作できた)	322 (35%)	223 (26%)	240 (29%)
ある程度理解できた (講師の指導を受けて操作ができた)	476 (52%)	493 (56%)	420 (50%)
あまり理解できなかった (講師の指導は受けたがあまり操作できなかった)	105 (12%)	143 (16%)	155 (18%)
理解できなかった (講師の指導は受けたが操作できなかった)	14 (1%)	15 (2%)	25 (3%)

### 3. テキストの内容についてお聞きします

#### 【全体】

	電子メール の利用方法	テレビ電話 の利用方法	WEBの 利用方法
とてもわかり易い	233 (26%)	183 (21%)	199 (24%)
わかり易い	438 (48%)	435 (51%)	376 (45%)
少し難しい	211 (23%)	226 (26%)	219 (26%)
とても難しい	27 (3%)	18 (2%)	39 (5%)



### Ⅲ. 第3日目の講義(趣味で活用)についてお答え下さい

#### 1. 講義内容の中で興味を持った内容をお答え下さい (複数選択可)

	全体
動画と写真の利用方法	599 (65%)
Facebook で交流	202 (22%)
電子書籍の利用方法	479 (52%)
音楽を聴く	386 (42%)
ラジオを聴く	330 (36%)
絵を描く	278 (30%)
その他	7 ( 1%)

※ アンケート回答者数(母数) 916人

#### 2. 講義内容についてお答え下さい

##### 【全体】

	動画と写真の利用方法	Facebook で交流	電子書籍の利用方法
よく理解できた (一人で操作できた)	244 (28%)	112 (14%)	253 (30%)
ある程度理解できた (講師の指導を受けて操作ができた)	523 (59%)	383 (49%)	491 (58%)
あまり理解できなかった (講師の指導は受けたがあまり操作できなかった)	102 (11%)	224 (29%)	91 (11%)
理解できなかった (講師の指導は受けたが操作できなかった)	19 ( 2%)	61 ( 8%)	14 ( 1%)

##### 【全体】

	音楽を聴く	ラジオを聴く	絵を描く
よく理解できた (一人で操作できた)	291 (36%)	364 (44%)	320 (39%)
ある程度理解できた (講師の指導を受けて操作ができた)	424 (53%)	402 (48%)	435 (52%)
あまり理解できなかった (講師の指導は受けたがあまり操作できなかった)	71 ( 9%)	60 ( 7%)	60 ( 7%)
理解できなかった (講師の指導は受けたが操作できなかった)	19 ( 2%)	10 ( 1%)	13 ( 2%)

### 3. テキストの内容についてお聞きします

#### 【全体】

	動画と写真 の利用方法	Facebookで 交流	電子書籍の 利用方法
とてもわかり易い	178 (20%)	100 (13%)	191 (23%)
わかり易い	426 (49%)	301 (39%)	429 (51%)
少し難しい	241 (28%)	308 (40%)	197 (24%)
とても難しい	23 ( 3%)	61 ( 8%)	19 ( 2%)

#### IV. 第4日目の講義(成果と応用)についてお答え下さい

##### 1. 講義内容の中で興味を持った内容をお答え下さい (複数選択可)

	全体
ルート検索の利用方法	605 (68%)
タブレット利用に関する討議	378 (43%)
成果発表	131 (15%)
その他	6 ( 1%)

※アンケート回答者数(母数) 884人

##### 2. 講義内容についてお答え下さい

###### 1) 「ルート検索の利用方法」についてお聞きします

###### ・理解できましたか？

	全体
よく理解できた (一人で操作できた)	146 (17%)
ある程度理解できた (講師の指導を受けて操作ができた)	582 (66%)
あまり理解できなかった (講師の指導は受けたがあまり操作できなかった)	130 (15%)
理解できなかった (講師の指導は受けたが操作できなかった)	18 ( 2%)

###### 今後、役立つと思いますか？

	全体
非常に役立つと思った	269 (31%)
役立つと思った	531 (62%)
あまり役立たないと思った	55 ( 6%)
役立たないと思った	9 ( 1%)

###### 2) 「タブレット利用に関する討議」についてお聞きします

###### ・討議へ参加しましたか？

	全体
積極的に参加した	310 (37%)
討議に参加した	480 (58%)
あまり討議に興味がなかった	41 ( 5%)
討議に興味がなかった	4 ( 0%)

- ・討議の結果、社会参画について、どのように感じましたか？

	全体
社会参画活動を是非してみたい	171 (21%)
社会参画活動に興味を持った	574 (71%)
社会参画活動は関心がない	69 ( 8%)

### 3) 「成果発表」についてお聞きします

- ・発表内容を理解できましたか？

	全体
よく理解できた	149 (48%)
ある程度理解できた	135 (44%)
あまり理解できなかった	21 ( 7%)
理解できなかった	3 ( 1%)

- ・発表内容は、今後、役立つと思いますか？

	全体
非常に役立つと思った	225 (27%)
役立つと思った	575 (69%)
あまり役立たないと思った	37 ( 4%)
役立たないと思った	3 ( 0%)

講習会全体に関するアンケートです

1. 今回の講義を受講後のタブレットの利用についてお答え下さい

【全体】

	電子 メール	テレビ 電話	WEB	動画と 写真	電子 書籍
講義受講前から利用していた	150 (20%)	70 (9%)	116 (17%)	140 (18%)	59 (8%)
講義を受講して、利用できるようになった	111 (14%)	137 (19%)	92 (13%)	157 (21%)	176 (24%)
講義を受講しても、利用できなかった	25 (3%)	30 (4%)	28 (4%)	15 (2%)	20 (3%)
タブレットを持っているが、まだ利用していない	73 (10%)	88 (12%)	56 (8%)	41 (5%)	72 (10%)
タブレットが利用できる環境がない	408 (53%)	411 (56%)	405 (58%)	407 (54%)	407 (55%)

2. 今回の講義を通じてタブレットの操作力についてお答え下さい

	全体
講義受講前から一人で操作ができた	57 (7%)
講義受講後、一人で操作ができるようになった	360 (42%)
講師の指導を受けながらでないと操作ができない	425 (50%)
講師の指導を受けても操作できない	12 (1%)

3. 今回の講義を受講後のタブレットの利用と利用したい分野についてお答え下さい

1) タブレットの利用についてお聞きします

	全体
継続的に利用したい	236 (27%)
今後、利用したい	410 (48%)
必要があれば利用したい	219 (25%)
利用するつもりはない	2 (0%)

- 2) タブレットの利用したい分野についてお聞きします (複数選択可)  
(テキスト「タブレット利用の可能性について」を参考にして下さい)

	全体
日常生活を便利にするために利用したい (例 情報入手、ショッピング、予約、乗換案内等)	644
趣味等で楽しむために利用したい (例 電子書籍を読む、ゲーム、お絵かき、写真を撮影、音楽を聴く等)	683
コミュニケーションのために利用したい (例 メール、テレビ電話、LINE、ブログ、Facebook 等)	449
社会インフラ(安全・安心)用に利用したい (例 地震情報、災害時対応、ハザードマップ、防災上の危険地域等)	448
その他に利用したい	48

4. 講習会全般についてお答え下さい

- 1)教材内容についてお聞きします

	後半
とてもわかり易い	122 (16%)
わかり易い	299 (38%)
ちょうど良い	169 (22%)
少し難しい	170 (22%)
とても難しい	15 (2%)

- 2)講義内容についてお聞きします

	後半
とてもわかり易い	140 (18%)
わかり易い	293 (39%)
ちょうど良い	171 (22%)
少し難しい	144 (19%)
とても難しい	13 (2%)

- 3)講義時間についてお聞きします

	後半
とても長い	17 (2%)
長い	44 (6%)
ちょうど良い	581 (75%)
少し短い	105 (14%)
とても短い	22 (3%)

#### 4) 講師についてお聞きします

	後半
とてもわかり易い	214 (28%)
わかり易い	310 (40%)
ちょうど良い	162 (21%)
少し難しい	74 (10%)
とても難しい	5 (1%)

#### 5) その他、講習会の進め方などについて、ご意見があれば、ご記入ください

##### (その他の内容)

##### (良かった点)

- ・購入してから自分で何とか使いこなせるようになったらとは思いましたが、すごく不安です。再度講習会が開かれる事がありますか？初心者用の本を買うことから始めます。
- ・このような講座を設けていただけてありがたく思います。できるだけ早く機器を購入したいです。あと一回講座を受けたいです。
- ・一人で操作はとても自信はありませんが、とりあえずやってみようと思います。「思うより慣れろ」の言葉もありますし、迷いながらも使って、なんとか生活を楽しみたいと思います。講習を受けられて良かったです。
- ・すごく興味があったので楽しかった。まだまだひとつひとつ同じことを繰り返し教えてもらわないとわからない状態ですが、きっかけになってよかったです。
- ・国、市の予算があれば多くの方に受講させたいと思う。
- ・同世代の講師でリラックスして質問ができる。
- ・実体験を含めた受講内容はとても参考になりました。
- ・とてもわかりやすい内容でした。また、アシスタントの方が複数名いらして、わからないところを個人指導してくださった点も心強かったです。
- ・テキストと講座内容の進みぐあいが違うので、ついていくのが大変なときもあったが、全体的にはわかり易い講習だったと思います。
- ・今後もこのような勉強会があったらいいと思います。
- ・自身のタブレットであればもっとよかったと思う。
- ・わかり易くご指導していただき感謝、今後、楽しみです。
- ・他SNSについても講習会を開いてほしい。
- ・いつでもどこでもを前提にいろいろな便利さを感じた。地図検索や位置情報などタブレットの便利さを有効に利用できる様もう少し勉強してみたい。
- ・シニアにとって便利であることが分かりました。
- ・そばにいてわからないときすぐにお聞きし教えて下さり助かりました。

##### (改善すべき点)

- ・ソフトの入手方法や検索の仕方を教えて欲しかった。
- ・iPadの講義を増やす方向で検討頂きたいと思います。Androidで覚えた人が、もし、そ

のまま購入までいくとしたら不幸？な気がします。(私的感想ですが)

- ・講習を始めるまでの時間が長すぎ、ログインしてなくてはタブレットを使用できない。
- ・講習回数を増やす。終了後、質問時間を作る。機器を購入して参加する方法も良いのでは？
- ・タブレットの電波が弱い。
- ・試用タブレットに情報がなく簡単に流された部分など、中級、上級編があればうれしいです。
- ・講師間での意思統一がない。説明が分かりにくい。
- ・講師の方にはもっとタブレット端末について熟知した人になってほしいと思いました。全くの素人に教えるからといってよく熟知していない人を講師にあてるのはかえってわからなくしてしまいます。
- ・この内容だったら3ヶ月ほどかけてゆっくり教えてほしい。本当は自分のタブレットがあればもっと理解できたと思う。
- ・もう少しゆとりがあればよかったです。4回ではなく5回講義などの研修の方がベスト！
- ・講師の方の資料と受講者の資料が違う。
- ・時間に対して講義内容が多かった。欲張り過ぎる。
- ・講習内容少なくとも深く知ることができればもっとわかりやすくなると思います。
- ・間違った時タブレットのどこをタッチすればいいのか分からない。
- ・応用編、周辺機器についても知りたかった。
- ・シニアでタブレットをはじめての方には、ちょっと早い進め方かと思った。
- ・取り扱わない分野を長く説明する必要はない。時間の無駄。先生が巡視していると時間が止まってしまうので補助の方が巡視して先生は先に進んでほしい。完全は機種を使いたかった。
- ・一度だと、なかなか理解するのが難しい部分があるので何度か講義があると良いと思う。
- ・操作がスムーズに出来ない時、指導してほしい。
- ・質問しにくい場合があるので、最初グループ化させておいて、そこから代表者が質問する形がいいかな？質問タイムは必要！
- ・成果発表はあまり有効とは思えない。
- ・タブレット利用の第一段階としてセキュリティの不安があるので、その点を、重点的にお話を聞きしたいです。
- ・専門の言葉が使われると分からないことがあった。
- ・機種により呼び方が違う場合、「こう言う名前ですでているのもあります」と言う風に教えてください。(NEC以外のものを使用している人もいるので)
- ・タブレットの貸出があれば良いと思う。
- ・障害者など社会的弱者こそタブレットやPCは役立つと思う。こういう方々にもこのような講座を開催してほしい。
- ・講習は良いのですがタブレットの不具合がちょっと気になりました。
- ・今後、講習会があれば、自分のタブレットを持参して解らない事を教えて頂きたい。
- ・テキストが分かりづらい所があった。講師の先生のやり方に合わせた方が分かり易いと



思った。

- 少し難聴のため聞き取りにくくて少し困りました。
- 質問が多いのでサポータを増やして欲しい。
- 各課程で、理解できていない人がいる時は、少し待っていると言うことも必要ではないか？
- 「ルートラボ」はわかりにくい。講師の方はいろいろ知っているのですが、どうしても、あれこれの話がでるが、全くの素人にとっては、まず、基本的な話をやってもらいたい。その上で、枝葉の話をした方が良いのではないか。

## 講師用アンケート（1 / 2）

「ICTシニアコミュニティ形成促進プロジェクト」  
市区町村名（ ） 会場名（ ）

今後の講習会の改善・普及展開の参考にします。是非、アンケートにご協力ください。

「1. 社会参画への取組について」は、各コース最終コマで受講者とヒアリングを実施し記載して下さい。

「2. 講座内容について」以降は、全コマの最終日に提出して下さい。

### 1. 社会参画への取組について

担当受講者の社会参画の取組についてヒアリングにより確認して下さい

1)

- ・年齢（ ）歳
- ・性別 男性 女性
- ・社会参画促進レベルは？  
社会参画に向けた活動をしたい 社会参画に興味を感じた  
社会参画は難しい 社会参画へは関心がない
- ・具体的な取組は？

2)

- ・年齢（ ）歳
- ・性別 男性 女性
- ・社会参画促進レベルは？  
社会参画に向けた活動をしたい 社会参画に興味を感じた  
社会参画は難しい 社会参画へは関心がない
- ・具体的な取組は？

3)

- ・年齢（ ）歳
- ・性別 男性 女性
- ・社会参画促進レベルは？  
社会参画に向けた活動をしたい 社会参画に興味を感じた  
社会参画は難しい 社会参画へは関心がない
- ・具体的な取組は？

4)

- ・年齢 (         ) 歳
- ・性別   男性   女性
- ・社会参画促進レベルは？  
社会参画に向けた活動をしたい   社会参画に興味を感じた  
社会参画は難しい                   社会参画へは関心がない
- ・具体的な取組は？

5)

- ・年齢 (         ) 歳
- ・性別   男性   女性
- ・社会参画促進レベルは？  
社会参画に向けた活動をしたい   社会参画に興味を感じた  
社会参画は難しい                   社会参画へは関心がない
- ・具体的な取組は？

6)

- ・年齢 (         ) 歳
- ・性別   男性   女性
- ・社会参画促進レベルは？  
社会参画に向けた活動をしたい   社会参画に興味を感じた  
社会参画は難しい                   社会参画へは関心がない
- ・具体的な取組は？

## 講師用アンケート（2 / 2）

「ICTシニアコミュニティ形成促進プロジェクト」

市区町村名（ ） 講師実施回数（ ）回

### 2. 講座の内容について

1) 「ICTリテラシーの向上」に適した内容でしたか？

- 充分適している     適している     余り適していない     適していない  
 その他

2) 「習熟度レベル1の達成」するために適した内容でしたか？

- 充分適している     適している     余り適していない     適していない  
 その他

3) 「社会参画の促進」に適した内容でしたか？

- 充分適している     適している     余り適していない     適していない  
 その他

### 3. 教材について

1) 内容のレベルについて

- 難しすぎる     難しい     ちょうど良い     易しい     易しすぎる  
 その他

2) 講習の量（ボリューム）について

- 多すぎる     多い     ちょうど良い     少ない     少なすぎる  
 その他

4. 講座の進め方（運営体制・講師の人数等）について改善点があれば記載して下さい

5. 講習会の準備について改善点があれば記載して下さい

6. 他の地域へ展開するための改善点があれば記載して下さい

アンケートにご協力有難うございました

## 講師用アンケート集計結果 (1 / 2)

### 1. 社会参画への取組について

社会参画促進レベルは	全体
社会参画に向けた活動をしたい	174 (27%)
社会参画に興味を感じた	305 (46%)
社会参画は難しい	140 (21%)
社会参画へは関心がない	17 (3%)
不明	20 (3%)

## 講師用アンケート集計結果 (2 / 2)

### 2. 講座の内容について

#### 1) 「ICTリテラシーの向上」に適した内容でしたか？

	全体
充分適している	12 (9%)
適している	107 (75%)
余り適していない	14 (10%)
適していない	2 (1%)
その他	7 (5%)

#### 2) 「習熟度レベル1の達成」するために適した内容でしたか？

	全体
充分適している	11 (8%)
適している	90 (64%)
余り適していない	29 (20%)
適していない	2 (1%)
その他	10 (7%)

#### 3) 「社会参画の促進」に適した内容でしたか？

	全体
充分適している	12 (9%)
適している	81 (57%)
余り適していない	43 (30%)
適していない	3 (2%)
その他	3 (3%)

### 3. 教材について

#### 1) 内容のレベルについて

	全体
難しすぎる	10 ( 7%)
難しい	56 (40%)
ちょうど良い	70 (49%)
易しい	0 ( 0%)
易しすぎる	0 ( 0%)
その他	6 ( 4%)

#### 2) 講習の量 (ボリューム) について

	全体
多すぎる	28 (20%)
多い	53 (37%)
ちょうど良い	54 (38%)
少ない	4 ( 3%)
少なすぎる	0 ( 0%)
その他	3 ( 2%)

### 4. 講座の進め方 (運営体制・講師の人数等) について改善点があれば記載して下さい。

- ・ 講師の講習は、地方の代表を中央に集めて、集中講義して、習得させる方法の方が効果的であったのではないかと。
- ・ 講師対応の講習が短時間でありも少し詳細な説明が欲しかった。
- ・ メイン講師の皆様は準備も万全で熱心な講習をして頂いたと思いますが、サブ講師の対応についてはもう少し話し合いの余地があるように感じた。
- ・ 受講者の自習と復習の日程も入れるべきであった。
- ・ 本講座の決定から講座開始までの期間が短いため、地域の特色を織り込んだ講座内容を考える時間がなかった。
- ・ 運営体制や講師の人数については問題ないが、開催までの時間があまりにも少なく、もう少しリハーサルに時間が取れたらよかったと思う。
- ・ あまり細かく担当を分けなくて、ある程度の単元を受け持った方が、統一感のある講座ができるのではないかと。但し、十分なリハーサルを行い講師間の差がないようにしないといけない。
- ・ 講座を進めていく上で、1コマに4人の講師でなく、1講義に1人の主任講師と3人のサブ講師、受付や会場設営などサポーターという形が良い。(主任講師は負担が多いということ)
- ・ 事務担当者という役割が必要(講師と同等以上の負担がかかっている)。
- ・ 講師一人当たり4名の受講者としているが、「初心のシニア」対象では、かなり苦しい、忙しい。2名/講師がベスト(今回のケースで!)
- ・ 開催地、公民館の職員の協力が積極的で良かった。(休息時のお茶提供など)

- ・ 講師人数・サポートの人数が多すぎると雑談も増え講師の話が聞きづらくなる場面も多く発生するので、会場設営等しっかりした準備が整っていれば、メイン講師1名・サポート講師2名・サポーター1名で十分だと思う。
- ・ 離島であり、フェリーが結構する事を想定して（ちょうど行く日が波予測で1m後3m）講師を2グループに分け1グループは出発地が別の高速船で向かいました。薩摩川内市の方がひとりお手伝いして下さったので講師、サポートともにちょうど良い人数でした。
- ・ 今回、薩摩川内市情報政策課のご協力で機材運搬・講習会の準備等スムーズに出来たと思う。次回以降も各自治体の協力無しでは講座の成功は望めないと思う。機材等万々に備えた予備品も今回役立った。破損紛失等トラブルがあった際にも講義を遅滞無く行うためには、ケーブル、端末等実施団体の準備は不可欠である。離島や公共機関の充実していない地域では運搬だけでも相応の人数が必要。
- ・ 講習申込者は定員の2割増しくらいを確保し、オーバーした人には、機材、テキストが当たらない場合があることを伝えた方が良い。高齢者はドタキャンが多いので高齢者向け講習はこういった配慮が必須。
- ・ 無償なので、簡単に、ドタキャンする。この対策も必要。
- ・ 市の広報への記事掲載が、原稿締切に間に合わず、タイミングが遅れた。もっと時間的に余裕が欲しかった。そのため、広報を見て申し込まれた方に数名参加をお断りした。
- ・ サポーターの増員が必要。初心者の場合は、2人に1人のサポーターが必要。
- ・ iPadの基本的な操作が、よく分からない受講生が多く、アシスタントは、6~8名は必要。
- ・ ネット環境が十分でないことを考え、ネットにつながってなくても楽しめるアプリを紹介する。ネットにつながっていても、音声入力、位置情報、動画など容量が大きくなるアプリを使う時は講師のみが手本を見せるか数人に絞って体験してもらう方法が良い。
- ・ 1時間に1回の休息を必要と思います
- ・ グループディスカッションの内容については、事前に講師間の共通理解が必要であった。
- ・ グループで講座を進行しているので、仲間意識が出てコミュニケーションも図られつながりが出来たようです。
- ・ 講座内容の量が多いため、3時間\*4日間では、不十分。時間をかけて実施した方が良い。
- ・ 1日3時間は、座学に慣れていない人達には辛いと思う。
- ・ 参加者のレベルにかなり幅があり、どこにあわせるかによって進行時間が大きく異なった。
- ・ タブレットが初めてという人には、パソコン程ではないが用語や操作で戸惑いが見られた。
- ・ ICT活用、使用・程度状況に関しての、参加者向け講座受講前アンケートがあると良い。
- ・ 講師は初心者にはマンツーマン体制になるので、どうしても人数不足になり、他の人に迷惑をかけてしまった。
- ・ 入力方法について、音声について詳しく、手書き入力についても詳しく伝えて、キーボードアレルギーをなくす視点からの講習を進めたほうが良い。

##### 5. 講習会の準備について改善点があれば記載して下さい。

- ・ 開催決定から開催日までの期間が短すぎる。受講者募集に時間が必要。市民への周知ができなかった。
- ・ フェリーの時間の都合で、1日目と3日目は、15:30から18:30という遅い時間の開催になりま



した。それにも係わらず定員以上の方々が集まっていたくださうれしく思いました。その反面、iPadが足りず講師用の iPad を全部貸し出すことになりました。講師で作っていた写真の共有ストリームが全部削除されていて困りました。

- iOSのアップデートに関しては、今後操作ミスや不注意によるバージョンアップも考慮すれば最新にしておいた方が良いと思う
- 講座終了後、タブレットの充電作業が毎回必要であり、講座以外の作業となった。
- 高齢者の場合は、タッチ操作に慣れるまでに時間がかかるので、タッチペンを準備しておく。
- 持ち回りでタブレットを活用するため、タッチパネルの清掃には十分な配慮が必要である。
- 機器がハングアップすることを想定して、受講者用に予備機を最低1台は確保しておく。
- 私自身で思ったのは、慣れていないソフトの扱いにあって、わかったつもりでも実際に現場で戸惑うことなどがあつた。もっと慣れている必要を感じた。
- 事前に講師役担当には、機器を一定期間貸与して欲しい。
- 何か問題があつたときは、講習後に反省会が行われ、迅速に意見をいただけたことがとてもよかつたと思います。講師の打合せが必要と思います。
- 講師講習は最低1か月前に開催する必要がある。講座内容が理解できるよう時間をかける必要がある。
- 準備から実施までの期間が短すぎる。対象が高齢者なのだから、まずは講座の体験会のようなものを事前に開催して、どういうものかを知らしめた上で募集したほうが、参加者が講習会についての理解度が深まり講習本番の効果が期待出来ると思う。
- 受講者募集にはある程度の余裕が必要である。今回は急に決定したことであり、特に10月度の受講者募集の余裕がまったくなかつた。
- 事前の講師への研修、会場の下見、機材等の確認等を実施し、良かつたと思う。
- 時間的のもっと余裕があれば、テキストの内容検討、講師の事前研修の充実などが図られたと思う。
- リハーサルは不具合点の事前摘出の面もあると考えられる。この不具合解消の手段を実行する為にも本番前日の実施は無理がある。数日前に実施し、本番は万全で。
- 準備には1時間近く必要なので、時間を充分にとることが大切。
- テキストについては、1) ページを正確につけて欲しい、2) 事前に講師分も準備して欲しい。端末については、1) 保護シートとケースは必須、2) アクセサリー（充電用）をまとめられると管理が楽、3) 箱は不要。
- タッチペン（高齢者の場合、タッチ操作でのトラブルが非常に多い、手書き入力対応）、イヤホン（講習会場では、音が混信して音声入力に支障が出る、音楽・ラジオなどのアプリ対応、高齢者は特に音を大きくして聞くケースが多い）、プリンター（プリンター出力の質が多い）、スタンド（Face time、カメラアプリを利用する際必要）の備品の用意も必要。
- 作成したチラシだけでは募集要領が十分に伝わっていないことが見受けられたし、よく読んで理解した上で申し込まれていない方があつた。実施内容説明の時間があれば望ましい。
- 講座運営のマニュアルも作成して、全員が事前に理解出来るにしてほしかつた。
- 受講者がもっとコミュニケーションを取りながら勉強できるよう講座の開始時に（もう一日分取つて）最低2時間の iPad についての思いを、語ってもらうワークショップと仲間づくりのワークショップがあれば IT から ICT に移行した意味合いも出て来るのでは。また、残り1時間を

参加者からの質問や事務局側の参加者へのアンケートに当てたらいいと思う。

- ・ icloud サービスの一つである「共有ストリーム」の理解が、サポーター間で弱かった。講師向け講座の中で、もう少し手厚い説明が欲しい。
- ・ ルートラボ、音楽を聴く、写真をみるは、もっと下準備が必要。
- ・ 作動が悪いため、「ルートラボ」の作動状況を確認しておく必要がある。
- ・ テキスト一日3時間の4日間では量が多く詰めすぎである。又内容的にも、もう少し初歩的・基本的なものにすべきである。
- ・ ネット環境が良くない日もあり、同時にネット、音声、テレビ電話は難しくなる。
- ・ 会場ごとに電波の受信状況を事前確認していたが、電波状況の悪いところで思わぬトラブルに遭遇した。(ガラス一枚の影響が見られるところがあった)
- ・ インターネット回線の接続は必須。Wi-Fi の環境の整備が必要。
- ・ 会場内環境により無線機器の通信速度が異なる場合があるので事前に詳細に調べる方がよい。
- ・ 一日目の講習会時にWiFi が接続出来ていなかった。前日リハーサル時点で判明したにもかかわらず準備出来なかった点は反省。
- ・ ネット環境に大変な労力を要したので、無線機器・場所はもちろんですが、講義内容も工夫が必要と思う。
- ・ ルーターの感度が悪かったのもう少し強めがほしかった。タブレットと無線ルーターの接続に苦労した。

## 6. 他の地域へ展開するための改善点があれば記載して下さい。

- ・ Wi-Fi の説明と設定の仕方をテキストに取り入れる。
- ・ シニア世代の興味がわくアプリの紹介と使い方をもっと取り入れた方がよい
- ・ 避難ルート作成に関しては、都会では必要性があると思われるし、迂回ルートの検討も必要であろう。しかし、地方では、よく知っている道路や交通事情であり、あまり必要性を感じない。しかし、ハザードマップや避難場所、災害伝言ダイヤルやFacebook 災害情報センター、天気予報やメール配信サービスなどを紹介し、防災について今一度見直ししていただくことは有意義であると思う。
- ・ アプリの購入の仕方も取り入れる
- ・ アプリ等を1つだけでもダウンロードする方法、また削除する方法などもしてあげたかった。
- ・ ざっくばらんに話しが出来る場としてティータイムを設けたら如何？
- ・ グループワークがとてもみなさんが和気あいあい、講師も交えて、とてもよかったです。さらに、もっとテーマを変えて、場面を掲げて、タブレットの活用をしての提案をグループで考えてもらう。Ex. 地域のサロンを想定して どんなグループ がタブレットを活用して何かを提案する。実際に今後、楽しくタブレットを活用できることをグループで考えてみるのもおもしろいかと思いました。
- ・ 講座の具体的目標は4つであるが、特にに重点を置くのは、「インターネットを利用して、目的を持って必要とする情報を探するためのタブレット端末の扱い方を習得する」とし、より生活や趣味に役立つ検索項目を準備し、タブレットの基本操作を習得させるための実習時間を多く配分してみてはどうか。
- ・ 「PCを教えられる」と「タブレットを教えられる」は明確な違いがあると思います。この講

習会の講師経験者をこれから行われる地方へ巡遣し、1回程度ではなく、1セットでも“お手本”講習を行い、新講師の育成を行うことができれば、より良い講習ができると思われます。

- ・ 少し経験した若い人も加えて、お互いに教えあうように出来ると効率的であった。
- ・ 最初は離島ということで尻込みしていましたが。実際講習会に行くと定員を超える受講生の方が集まり熱心に講義を受けてくれました。グループディスカッションのタブレットの可能性については、活発な意見が出て時間が足りないくらいでした。避難ルートの作成も皆さんで真剣に取り組みました。グループディスカッションについてはもう少し時間の欲しいところです。今回の離島での講義で感じたのはへき地や離島においても平等に勉強する機会があたえられるべきだということです。その意味でも離島に行って良かったと思います。ただ往復の時間を考えると3時間×2日の講習のために宿泊を伴い丸2日間つぶれたのは痛いところです
- ・ アフターフォローとしてサークルの結成を促してそれに対するサポート体制の確立をしないと尻切れトンボで無責任になります。サークルになれば i P a d、A n d r o i d、P C、スマホの区別なく学べる企画もいいと思います。
- ・ タブレットの基本的なことを体系的に説明が必要ではないか。
- ・ 既にタブレットを所持している高齢者は多いと思う。i O S と A n d r o i d を同時に講習するのは難しいと思いますが、せめて両方で使える教材を厳選する必要性がある。例えば FaceTime では i O S 同士でしか利用できないので Skype あるいは Google ハングアップ等の方が良いのではないか。
- ・ 社会参画について、具体的な意味がよく分からないので、どんなふうに見えるかなど事例をテキストなどで説明しておいた方がよい。
- ・ タブレットが初めての人を対象とするならば、タブレットの種類、体系的な説明、アプリの幅広い活用法と購入の仕方など、基本的な内容を折り込み、タブレットに興味をもってもらうように仕向けるべき
- ・ 根本から企画しなすなら、パソコンでできることとタブレットでできることを考え直して欲しい。タブレット端末は直感的な指だけの操作で、「調べる・発信する」「つながる・広がる」ができる、扱いやすい道具であることを伝えたい。
- ・ I C T 活用例は各地域に沿ったものの方が良くわかるのではないか。
- ・ 少し深めにやるテーマと説明に留めるものと、総花ではなく絞ってはどうか。
- ・ P C で普段使っているような活用事例、ネットショッピング、避難場所より、一つ一つのアプリの使い方をより説明してタブレットとしての魅力を引き出す講座にすべきでは(如何にして楽しんでもらうか)。
- ・ タブレットの利点(立ち上がり早い。軽くて持ち運びに便利。文字が大きく表示でき高齢者には見やすい)等を認識させる様な教え方をする方がよい。
- ・ 受講者は多数いるので開催場所を多くして欲しい。継続的に行ってもらいたい
- ・ シニアの社会参加を促進する行政の窓口を一元化する必要があると思われる。市民活動でもあり、生涯学習でもあり、高齢福祉でもある高齢者の社会参加について、一元的な行政窓口を整備する必要がある。市民活動に於いても、また、生涯学習の視点でも、更に地域包括ケアシステムへの対応するためにも、タブレットの活用はこれから、重要な施策になると思われる。もっと行政として、積極的な旗振りを期待したいと思います。
- ・ 受講生募集の際、初心者や中級者などグループ分けが必要。パソコン経験者は比較的スムーズ

に入り込んでいたが、未経験者は大変苦労し、後半あきらめている受講者もいた。

- 受講者の募集に関して、シニア対象ということで65歳以上を目途に募集しましたが、かなりの高齢の方の受講が見られました。ICTリテラシーの向上に配慮するなら、より活動力のある年齢層をターゲットにしてみてもいいと思います。”
- タブレット講習の良さのみにとどまらず、この機会にパソコンにも興味を持っていただけるような展開は出来ないのでしょうか。
- 提供タブレット端末は、セルラータイプの端末を提供される必要がある。
- パソコンからタブレットへの移行を考える人、はじめてICT機器に触れる人各々に共通して啓発できるテーマをテキストに織り込む（例）入力方法→「音声」「手書き」、カメラの活用、翻訳アプリの活用
- インターネット接続環境をもっと整備する必要がある。市役所のイントラネット環境は整備されているがもっと市民が活用しやすいように、公共施設のインターネット接続環境の整備を進める必要があると思われる。
- 公共施設にインターネット環境が整備されておらず、我々がWiFi環境を作るのに大変苦労した。
- 個人情報の利用については、広報募集時点で明確にしておく。
- 講座済の参加者の声等伝達してもらおうと講座を進める上で参考になるかもしれない。これからの受講者にも内容次第では参考となり意欲につながるかもしれない。

## ICTサポーター用アンケート

「ICTシニアコミュニティ形成促進プロジェクト」

市区町村名( ) 会場名( )

今後の講習会の改善・普及展開の参考にします。是非、アンケートにご協力ください。  
なお、アンケートは、全コマの最終日に提出して下さい。

### 1. 講座準備・運営のための改善点があれば記載して下さい

--

### 2. 受講者募集について改善点があれば記載して下さい

--

### 3. 他の地域へ展開するための改善点があれば記載して下さい

--

アンケートにご協力有難うございました

## ICTサポーター用アンケート結果

### 1. 講座準備・運営のための改善点があれば記載して下さい。

#### (講座準備)

- ・ 会場が少し狭く、受講者の後ろを通り中央に行きアドバイスするのが難しかった。(松山市)
- ・ 準備に1時間近く必要なので、会場確保に当たっては、準備時間も考慮する必要がある。(栃木県栃木市)
- ・ 講師・サポーターの増員が必要です。(新潟市)
- ・ 表面の汚れがひどくAM中の講習後、清掃にかかるため、昼食時間が少なくなる。(松山市)
- ・ 電池が途中でなくなった人もいたので対応が必要です。(松山市)
- ・ 事業のスタートと講座の開始まで時間が少なく、講師の研修、会場の環境整備、講座の進め方等の検討に時間が取れば、より充実した研修を開催することができたと思う。(山口県光市)
- ・ モバイルルータ接続の安定性に不安がある。(地域の電波事情による)(栃木県栃木市)
- ・ 会場の無線接続環境が整備されていれば、より充実した講座を行うことができた。公民館などの公的施設にインターネット環境が少ない場合には、モバイルルータを使用するようになるが、都会と異なり地域によっては通信環境が悪くLTE/4Gが利用出来ない場所がある。事前に十分な調査が必要である。(山口県光市)
- ・ ポケットWi-Fiでは、インターネット環境が難しい。ポケットwi-fiでは不十分である。ネットワークが繋がらないことが受講者のストレスになる。(岐阜県大垣市)
- ・ 出席簿、受講者登録票、名札等も準備すべきと思う。(南城市)
- ・ 荷物の置き場所に困った。(松山市)
- ・ 講義開始日の1か月以上の余裕をとりリハーサルを実施すること。(坂井市)
- ・ 講師・サポーターへのテキスト内容を十分理解できるよう教育をお願いしたい。(坂井市)

#### (講座運営)

- ・ 薩摩川内市は、iPadの講習を実施しているが、Androidを所有している人も多い。FaceTimeより、他のOSでも使用可能なSkypeの方が適しているかも知れない。(鹿児島県川内市)
- ・ タブレット教室では無いので致し方ないが、初めての人に対しての講義内容が多いかも知れない。(栃木県栃木市)
- ・ タブレットが初めての人を対象とするならば、タブレットの種類、体系的説明、アプリの幅広い活用法、購入の仕方等の基本的な内容ももう少し盛り込み、タブレットに興味をもってもらいように仕向けることも必要である。(栃木県栃木市)
- ・ 市が設置しているライブカメラの紹介に受講者は興味をもち、Yahoo!路線情報、ネットショッピングは、実生活に役立つ内容であると好感触であった。価格.comやAMAZONの紹介時に、実際に購入した商品を紹介し喜んでもらった。(鹿児島県川内市)
- ・ ネットリテラシーの講座では、市の協力で「詐欺サイトへの誘導」等の画像を頂いて紹介し、サイバーセキュリティの指導が大切であることを痛感した。(鹿児島県川内市)
- ・ PPTの画面での説明が長いと飽きてしまうのでなるべく実習の時間を増やすようにした。(岐阜県大垣市)

- ・必要」と思っている方は多数だと思われます。もっと多数のメディアを利用し、参加者及び開催回数を増やした方が良いと思います。特に地方都市。(新潟市)
- ・タブレットの講習を他の地域でも、短期でも良いから、実施してほしい。(南城市)
- ・フォロー講座が必要と思われる(セキュリティ、アプリダウンロード、etc.)。(新潟市)
- ・講義を進めていくポイントや注意点など、他の会場で実施した情報があったら、事前に教えて頂けると助かった。(新潟市)
- ・毎週の講座では、1週間経つと忘れてしまう方が多いので前回の復習をする時間を作るようにした。(岐阜県大垣市)
- ・受講者から、自分のタブレットを持参しての講習を希望されました。(田辺市)
- ・受講生の応募で、漏れた方に対する対策も必要ではないか。(新潟市)
- ・基礎だけでなくもう少しレベルアップをした内容にすれば満足のいく講習になるのではと思いました。(松山市)
- ・タブレットを初めてさわるシニアの方にとっては、講座時間に対してテキストの内容が多すぎでした。(新潟市)
- ・第4コマの避難ルート作成に当たって、市から防災担当者にオブザーバーとしての出席を依頼した。第4コマの避難ルートは、光市でのルート作成を行った。(山口県光市)
- ・タブレットの経験がある人と、初めてさわる人を分けて募集した方がよいと思う。(新潟市)
- ・アプリケーションのインストール方法の説明があると良い。(新潟市)

#### (アンケート)

- ・アンケートを記載しやすい表記にして欲しい。(新潟市)
- ・アンケートが多い(質問の意味が分かりにくい)(岐阜県大垣市)

### 2. 受講者募集について改善点があれば記載して下さい。

- ・受講申込されても、一度も参加されない方がおられました。申込人数が、一杯でやむなく別の日に申込された方がおられましたが、こんな場合何とかならないものかと思いました。(田辺市)
- ・年配の方が多く出入りする場所にポスターや案内チラシを常備し広く知って頂く。(松山市)
- ・タブレットを販売している所にご協力を頂いて宣伝する。(松山市)
- ・総合福祉会館のみ市の広報に記載したため、広報掲載後に140名程の申込みがあった。中日新聞に掲載後も50名程の申込みがあったことから、広報や新聞掲載の効果が大きいと感じた。→市の負担で、講義コースを追加する方向。(岐阜県大垣市)
- ・事業スタートと講座の開始までの時間が少なく、受講者の募集に苦労した。もっと時間があれば、事業のPRもでき、参加者を募集するのがよりやり易かったと思う。市の広報が、受講者募集への有力な手段となるが、1ヶ月遅れのタイミングでの掲載となり、参加者確保に苦労した。(山口県光市)
- ・情報発信をマスコミ、会のホームページ、会のFacebookページ、ニュースレター等多様な手段で行った。(山口県光市)
- ・市のホームページ、広報紙、新聞等で宣伝すると良い。(松山市)

### 3. 他の地域へ展開するための改善点があれば記載して下さい。

- ・自治体と協力して、地域のオピニオンリーダー(自治会長等)を参加させ、有用性を周知するのも

方法と思う。(南城市)

- マシンの貸出（公共団体）とアプリの活用（講師）を機能的に運用すると良いと思う(新潟市)
- 日頃から、いろんな団体と連携した活動をしておくことが重要であると感じた。これまで、行政及び市民団体と連携して活動していることが参加者募集に有効だった。場所の確保、受講者募集等で行政の支援があったことが良かった。(山口県光市)
- 防災に関する関心を高めるため、市役所の職員にも参加してもらい、出前講座として連携して講座を行った。行政と市民との交流の場にもなった。(山口県光市)
- 公共施設の無線環境の整備がこれからは必要であると思う。(山口県光市)

以上